

## 都道府県別生命表による平均寿命の地域差分析

ナカ ツ ル タカシ オオニシ ユウキ  
仲津留 隆\*1 大西 雄基\*2

**目的** 平成12年と17年それぞれの各都道府県の平均寿命と全国の平均寿命の違い（地域差）に対して、年齢別・死因別に寄与分解を試みることで、地域差の要因とその経年変化を明らかにすることを目的とする。

**方法** 各都道府県の平均寿命と全国の平均寿命の差（地域差）に対する年齢別の寄与は、全国の死亡率を順次、各都道府県の死亡率に置き換えたときの平均寿命の差として算出した。死因別の寄与は各年齢に対し、死亡率を死因別に分解することで同様に死因別寄与を求め、全年齢で足しあげた。

**結果** 女で1位の沖縄県の地域差は、年齢別には70歳以上が大きくプラスに寄与しており、また、死因別には3大死因が大きくプラスに寄与している。しかし、平成12年と17年との地域差を比較すると、70歳以上および3大死因のプラスの寄与が小さくなっており、地域差が縮小している。男で47位の青森県の地域差は、年齢別には中年層を中心にほとんどの年齢階級でマイナスの寄与となっており、また、死因別には3大死因と自殺がマイナスの寄与となっている。また、平成12年と17年の地域差を比較するとほとんどの年齢階級でマイナスの寄与がさらに大きくなり、死因別には、悪性新生物と自殺のマイナスの寄与が大きくなっている。

**結論** 各都道府県の平均寿命と全国の平均寿命の差（地域差）を年齢別、死因別に分析するとそれぞれの都道府県ごとに特徴のあることがわかった。また、地域差の経年変化を年齢別・死因別に分解することで、地域差の変化や平均寿命の都道府県別順位の変化の要因を詳細に分析できることがわかった。

**キーワード** 都道府県別生命表、地域差、年齢、死因、寄与

### I はじめに

このたび、平成17年都道府県別生命表が発表された。最も平均寿命が高いのは、男は長野県で79.84年、女は沖縄県で86.88年となっており、それぞれ全国よりも1.04年、1.13年高くなっている。一方、最も平均寿命が低いのは男女とも青森県で男76.27年、女84.80年となっており、それぞれ全国よりも2.52年、0.95年低くなっている。このように各都道府県の平均寿命は、全

国と差があることがわかる。各都道府県の平均寿命と全国の平均寿命の差（平均寿命の地域差以下、「地域差」）の要因については、平成17年都道府県別生命表の中でも、死因別死亡確率（生命表上のある年齢の者が、将来どの死因で死亡するか算出した確率）や特定死因を除去した場合の平均寿命の延びを算出し、死因別に分析を行っているが、本稿では、各都道府県の地域差について、その年齢・死因における死亡率の違いがどの程度平均寿命の差に寄与したかを

\* 1 厚生労働省大臣官房統計情報部企画課審査解析室長補佐 \* 2 同総合解析係

算出する。このことで、各都道府県が全国の平均寿命を上回った要因や下回った要因が、どの死因あるいはどの年齢における死亡率で説明されるかがわかる。

さらに、この寄与分析を平成12年についてもを行い、17年の地域差の特徴との違いを分析する。

## 方 法

### (1) 各都道府県の地域差の要因分解

平均寿命は年齢別死亡率に基づいて算出される。したがって、各都道府県と全国の平均寿命に違いが生じた場合、その違いはそれぞれの年齢別死亡率の違いに帰せられることとなる。この帰属のさせ方により、平均寿命の伸びを年齢別寄与に分解する方法はいくつか考えられるが、本稿では次の方法によった。

$p_x^{\text{県}}, p_x^{\text{全国}}$ をそれぞれ各都道府県、全国のx歳の生存率とし、 $q_x^{\text{県}}, q_x^{\text{全国}}$ をそれらの死亡率とする( $q_x = 1 - p_x$ )。また、定常人口  $L_x$  の算出には台形公式を用いるとする。年齢別寄与の分解に当たっては、死亡率を、 $q_0, q_1, q_2, \dots, q_{\text{max}}$ の順に変動させる、すなわち、( $q_0^{\text{全国}}, q_1^{\text{全国}}, q_2^{\text{全国}}, \dots, q_{\text{max}}^{\text{全国}}$ ) ( $q_0^{\text{県}}, q_1^{\text{県}}, q_2^{\text{県}}, \dots, q_{\text{max}}^{\text{県}}$ ) ..... ( $q_0^{\text{県}}, q_1^{\text{県}}, q_2^{\text{県}}, \dots, q_{\text{max}}^{\text{県}}$ ) と変化させることとし、平均寿命の差に対するx歳の寄与  $I_x$  は、死亡率 ( $q_0^{\text{県}}, q_1^{\text{県}}, \dots, q_{x-1}^{\text{県}}, q_x^{\text{県}}, q_{x+1}^{\text{全国}}, \dots, q_{\text{max}}^{\text{全国}}$ ) を用いて算出される平均寿命と、死亡率 ( $q_0^{\text{県}}, q_1^{\text{県}}, \dots, q_{x-1}^{\text{県}}, q_x^{\text{全国}}, q_{x+1}^{\text{全国}}, \dots, q_{\text{max}}^{\text{全国}}$ ) を用いて算出される平均寿命との差を考えることとする。具体的には、

$$I_x = p_0^{\text{県}} p_1^{\text{県}} p_2^{\text{県}} \dots p_{x-1}^{\text{県}} (0.5 + \varepsilon_{x+1}^{\text{全国}}) (q_x^{\text{全国}} - q_x^{\text{県}})$$

( x > 0 )

$$I_0 = (0.5 + \varepsilon_1^{\text{全国}}) (q_0^{\text{全国}} - q_0^{\text{県}})$$

として表せる(ここで、 $\varepsilon_x^{\text{全国}}$ は全国のx歳の平均余命を表す)。

各年齢における死因別寄与は、死因別死亡割合をかけて死亡率を死因別に分解することで、その死亡率を用いて同様に算出する(本来は死力を分解するべきであるが簡単のため死亡率を

分解した)。すなわち、死亡率をm個の死因別死亡率に分解して  $q_x^{\text{県}} = \prod_{i=1}^m q_x^{\text{県}(i)}$  ( $q_x^{\text{県}(i)}$ は当該都道府県のi死因による死亡率を表す)としたとき、x歳のi死因による寄与  $I_x^i$  は、

$$I_x^i = p_0^{\text{県}} p_1^{\text{県}} p_2^{\text{県}} \dots p_{x-1}^{\text{県}} (0.5 + \varepsilon_{x+1}^{\text{全国}}) (q_x^{\text{全国}(i)} - q_x^{\text{県}(i)})$$

( x > 0 )

$$I_0 = (0.5 + \varepsilon_1^{\text{全国}}) (q_0^{\text{全国}(i)} - q_0^{\text{県}(i)})$$

により求められる。(ただし、死因別死亡割合を算出する際に用いる死亡数は5歳階級のものを用いた。また、高齢部分の死亡数が少ないことから90歳以上は一括して計算した) i死因による寄与  $I^i$  は、 $I^i = \sum_{x=0}^{\text{max}} I_x^i$  により算出する。

### (2) 使用したデータ

平成17年については、今回データ(平成17年都道府県別生命表および平成16~18年の人口動態統計)を用いた。また、平成12年については前回データ(平成12年都道府県別生命表および平成11~13年の人口動態統計)を用いた。

### (3) 留意点

年齢別・死因別寄与分解の定義から明らかであるが、各都道府県の年齢別の寄与の合計は当該都道府県の地域差に一致する。また、死因別の寄与についても同様である。ただし、端数処理の関係で一貫しない場合もある。

## 結果・考察

### (1) 平成17年の男の都道府県別の地域差

図1-1は、平成17年の男の平均寿命を高い県から順に並べ、各都道府県の地域差を0~64歳、65~74歳および75歳以上の年齢階級の寄与に分解したものである。

最も平均寿命の高い長野県(男)の地域差は+1.04年であり、その年齢別寄与は0~64歳が+0.34年、65~74歳が+0.39年、75歳以上が+0.31年となっており、どの年齢階級でもプラスの寄与となっている。

一方、最も平均寿命の低い青森県(男)の地

域差は - 2.52年であり，その年齢別寄与は 0 ~ 64歳が - 1.48年，65 ~ 74歳が - 0.49年，75歳以上が - 0.56年となっており，どの年齢階級でもマイナスの寄与となっている。

長野県（男）の例のように全国よりも高い都道府県はおおむねどの年齢階級でもプラスの寄与であり，反対に全国よりも低い都道府県は青森県（男）の例のように，おおむねどの年齢階級

図1-1 平均寿命の地域差の年齢階級別寄与（男）—平成17年（平均寿命の高い順）—

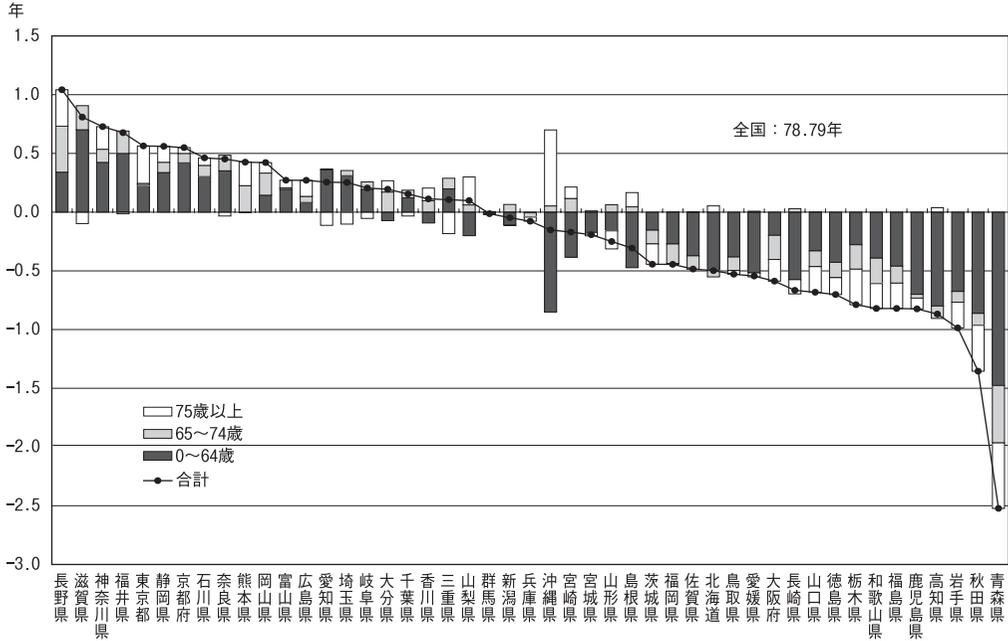
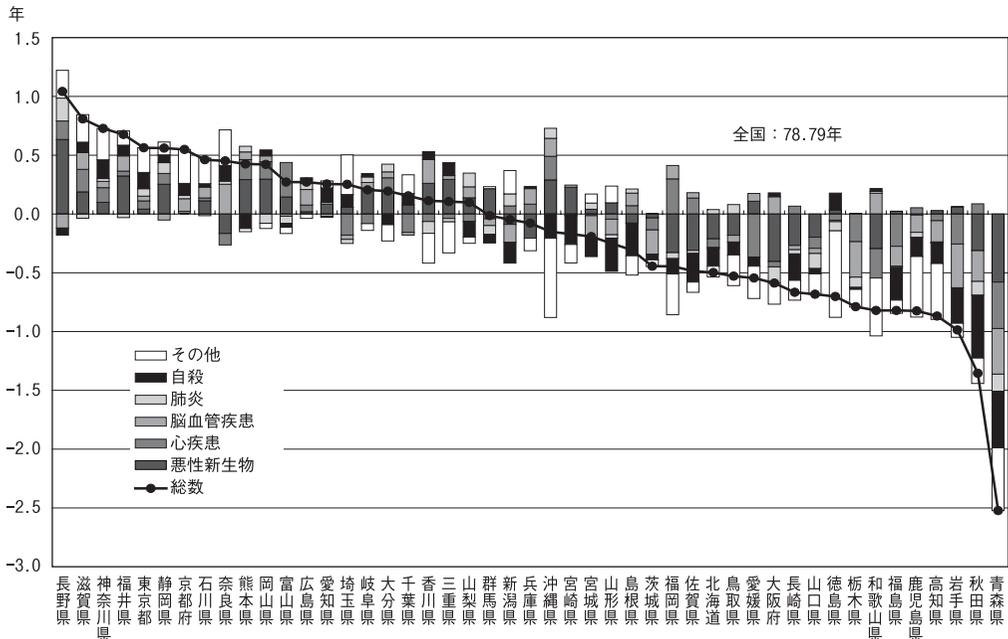


図1-2 平均寿命の地域差の死因別寄与（男）—平成17年（平均寿命の高い順）—



級でもマイナスの寄与となっている。ただし、  
 沖縄県（男）は、65歳以上の寄与はプラスに  
 なっているものの、0～64歳の寄与が大きくマ  
 イナスになっている<sup>注1)</sup>。

図1-2は、平成17年の男の平均寿命を高い  
 県から順に並べ、各都道府県の地域差を死因別  
 の寄与に分解したものである。

最も平均寿命の高い長野県（男）では、悪性

図2-1 平均寿命の地域差の年齢階級別寄与（女）-平成17年（平均寿命の高い順）-

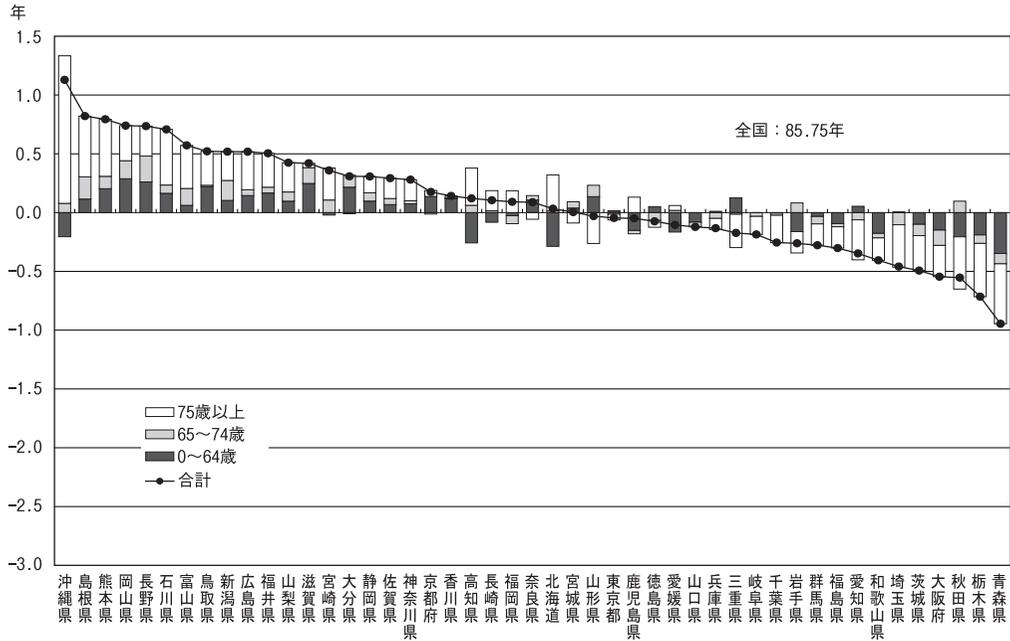
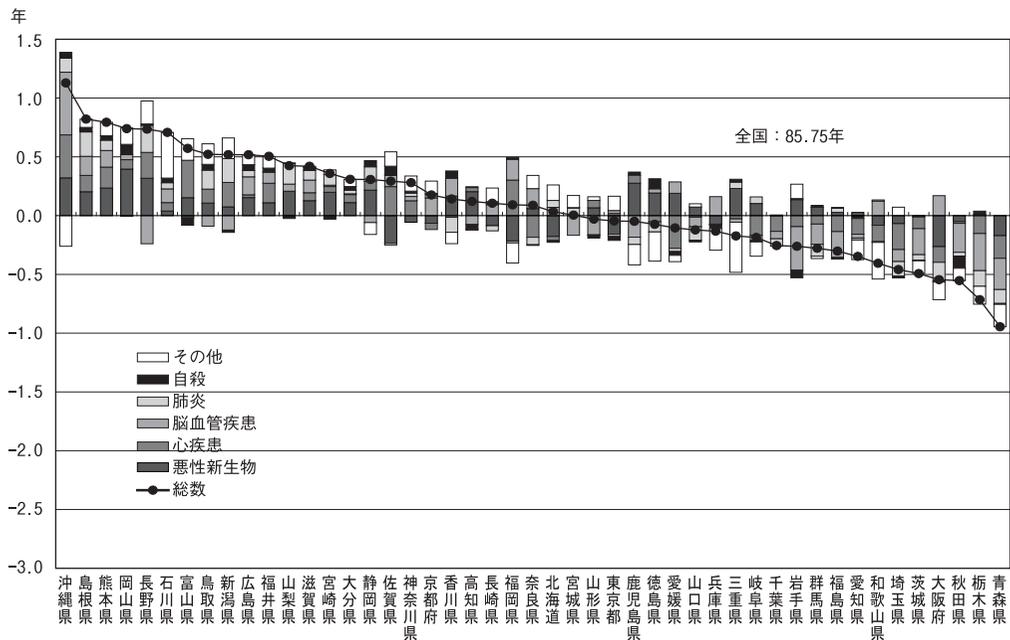


図2-2 平均寿命の地域差の死因別寄与（女）-平成17年（平均寿命の高い順）-



新生物の寄与が+0.63年と大きくプラスであるが、脳血管疾患が-0.12年、自殺が-0.06年とマイナスの寄与となっている死因もある。また、最も平均寿命の低い青森県（男）では、すべての死因でマイナスの寄与であり、特に、3大死因（悪性新生物、心疾患、脳血管疾患）および自殺の寄与が大きくマイナスになっている。

これらの例のように死因別寄与は、都道府県ごとに特徴があることがわかる。また、特定の死因が地域差に影響を与えているものではない<sup>注2)</sup>。

い<sup>注2)</sup>。

(2) 平成17年の女の都道府県別の地域差

図2-1は、平成17年の女の平均寿命を高い県から順に並べ、各都道府県の地域差を0~64歳、65~74歳および75歳以上の年齢別の寄与に分解したものである。

女の都道府県別の地域差は最高+1.13年から最低-0.95年と男と比べ幅が小さくなっている。

女も男と同様に全国よりも高い都道府県はおおむねどの年齢階級でもプラスの寄与であり、反対に全国よりも低い都道府県はおおむねどの年齢階級でもマイナスの寄与となっているが、全国より高い沖縄県（女）で0~64歳の寄与がマイナスになり、また、全国より低い秋田県（女）で65~75歳の寄与がプラスになっている等不規則なところもある<sup>注3)</sup>。

図2-2は、平成17年の女の平均寿命を高い県から順に並べ、各都道府県の地域差を死因別の寄与に分解したものである。

最も平均寿命の高い沖縄県（女）では、その他を除くすべての死因でプラスの寄与となっており、最も平均寿命の低い青森県（女）では、すべての死因でマイナスの寄与となっている。

このように死因別寄与は、都道府県ごとに特徴があることがわかる。また、心疾患の寄与と地域差は相関が高いことがわかる<sup>注4)</sup>。

(3) 都道府県別にみた地域差の年齢別、死因別寄与（平成17年、12年）

平均寿命が1位および47位の県、平成12年から17年の平均寿命の伸びが最も大きかった県と最も小さかった県、平成12年から17年の平

表1-1 都道府県別 平均寿命・順位・地域差(平成17年,12年)-平成17年の順位

	平均寿命(年)			順位			地域差(年)		
	平成17年	12年	差	平成17年	12年	差	平成17年	12年	差
全 国	78.79	77.71	1.08	...	...	...	...	...	...
長 野 県	79.84	78.90	0.93	1	1	-	1.04	1.19	-0.15
滋 賀 県	79.60	78.19	1.41	2	6	+4	0.81	0.48	0.33
神 奈 川 県	79.52	78.24	1.28	3	5	+2	0.73	0.53	0.20
福 井 県	79.47	78.55	0.92	4	2	-2	0.68	0.84	-0.16
東 京 都	79.36	77.98	1.38	5	15	+10	0.56	0.27	0.30
静 岡 県	79.35	78.15	1.21	6	8	+2	0.56	0.44	0.12
京 都 府	79.34	78.15	1.19	7	7	-	0.55	0.44	0.11
石 川 県	79.26	77.96	1.30	8	16	+8	0.46	0.25	0.22
奈 良 県	79.25	78.36	0.88	9	3	-6	0.45	0.65	-0.20
熊 本 県	79.22	78.29	0.93	10	4	-6	0.43	0.58	-0.16
岡 山 県	79.22	77.80	1.41	11	21	+10	0.42	0.09	0.33
富 山 県	79.07	78.03	1.03	12	12	-	0.27	0.32	-0.05
広 島 県	79.06	77.76	1.30	13	22	+9	0.27	0.05	0.22
愛 知 県	79.05	78.01	1.04	14	13	-1	0.26	0.30	-0.04
埼 玉 県	79.05	78.05	0.99	15	10	-5	0.25	0.34	-0.09
岐 阜 県	79.00	78.10	0.90	16	9	-7	0.20	0.39	-0.18
大 分 県	78.99	77.91	1.07	17	17	-	0.19	0.20	-0.01
千 葉 県	78.95	78.05	0.90	18	11	-7	0.15	0.34	-0.19
香 川 県	78.91	77.99	0.92	19	14	-5	0.11	0.28	-0.16
三 重 県	78.90	77.90	1.00	20	18	-2	0.11	0.19	-0.09
山 梨 県	78.89	77.90	0.99	21	19	-2	0.10	0.19	-0.09
群 馬 県	78.78	77.86	0.92	22	20	-2	-0.01	0.15	-0.16
新 潟 県	78.75	77.66	1.09	23	25	+2	-0.05	-0.05	0.00
兵 庫 県	78.72	77.57	1.15	24	27	+3	-0.08	-0.14	0.06
沖 縄 県	78.64	77.64	1.00	25	26	+1	-0.15	-0.07	-0.08
宮 崎 県	78.62	77.42	1.21	26	30	+4	-0.17	-0.29	0.12
宮 城 県	78.60	77.71	0.89	27	23	-4	-0.19	-0.00	-0.19
山 形 県	78.54	77.69	0.85	28	24	-4	-0.25	-0.02	-0.23
島 根 県	78.49	77.54	0.95	29	29	-	-0.31	-0.17	-0.13
茨 城 県	78.35	77.20	1.15	30	35	+5	-0.44	-0.51	0.06
福 岡 県	78.35	77.21	1.14	31	34	+3	-0.44	-0.50	0.06
佐 賀 県	78.31	76.95	1.36	32	44	+12	-0.48	-0.76	0.28
北 海 道	78.30	77.55	0.74	33	28	-5	-0.50	-0.16	-0.34
鳥 取 県	78.26	77.39	0.87	34	31	-3	-0.53	-0.32	-0.21
愛 媛 県	78.25	77.30	0.95	35	32	-3	-0.54	-0.41	-0.14
大 阪 府	78.21	76.97	1.23	36	43	+7	-0.59	-0.74	0.15
長 崎 県	78.13	77.21	0.92	37	33	-4	-0.67	-0.50	-0.17
山 口 県	78.11	77.03	1.08	38	40	+2	-0.68	-0.68	-0.00
徳 島 県	78.09	77.19	0.90	39	36	-3	-0.70	-0.52	-0.18
栃 木 県	78.01	77.14	0.87	40	38	-2	-0.79	-0.57	-0.22
和 歌 山 県	77.97	77.01	0.97	41	41	-	-0.82	-0.70	-0.12
福 島 県	77.97	77.18	0.80	42	37	-5	-0.82	-0.53	-0.29
鹿 児 島 県	77.97	76.98	0.99	43	42	-1	-0.82	-0.73	-0.09
高 知 県	77.93	76.85	1.07	44	45	+1	-0.87	-0.86	-0.01
岩 手 県	77.81	77.09	0.71	45	39	-6	-0.99	-0.62	-0.37
秋 田 県	77.44	76.81	0.63	46	46	-	-1.35	-0.90	-0.46
青 森 県	76.27	75.67	0.60	47	47	-	-2.52	-2.04	-0.48

均寿命の順位が最も上がった県と下がった県について示した(表1-1, 1-2)。都道府県ごとの地域差の要因をさらに詳細にみるため、年齢別は5歳階級に、死因別は13の死因別に寄与をグラフに示した。また、地域差の前回からの変化を把握するため、平成12年についても同様な計算を行い、全都道府県についてもグラフを作成した(図3)。

1) 1位の都道府県の地域差  
平成17年の平均寿命の都道府県別の順位の1

表1-2 都道府県別 平均寿命・順位・地域差(平成17年, 12年)-平成17年の順一  
女

	平均寿命(年)			順位			地域差(年)		
	平成17年	12年	差	平成17年	12年	差	平成17年	12年	差
全 国	85.75	84.62	1.13	...	...	...	...	...	...
沖 縄 県	86.88	86.01	0.87	1	1	-	1.13	1.39	-0.26
島 根 県	86.57	85.30	1.27	2	5	+3	0.82	0.68	0.14
熊 本 県	86.54	85.30	1.24	3	4	+1	0.79	0.68	0.11
岡 山 県	86.49	85.25	1.24	4	6	+2	0.74	0.63	0.11
長 野 県	86.48	85.31	1.18	5	3	-2	0.74	0.69	0.05
石 川 県	86.46	85.18	1.28	6	10	+4	0.71	0.56	0.15
富 山 県	86.32	85.24	1.08	7	7	-	0.57	0.62	-0.05
鳥 取 県	86.27	84.91	1.36	8	16	+8	0.52	0.29	0.23
新 潟 県	86.27	85.19	1.08	9	9	-	0.52	0.57	-0.05
広 島 県	86.27	85.09	1.18	10	12	+2	0.52	0.47	0.05
福 井 県	86.25	85.39	0.86	11	2	-9	0.50	0.77	-0.27
山 梨 県	86.17	85.21	0.96	12	8	-4	0.42	0.59	-0.17
滋 賀 県	86.17	84.92	1.25	13	15	+2	0.42	0.30	0.12
宮 崎 県	86.11	85.09	1.02	14	11	-3	0.36	0.47	-0.11
大 分 県	86.06	84.69	1.36	15	25	+10	0.31	0.08	0.23
静 岡 県	86.06	84.95	1.11	16	14	-2	0.31	0.33	-0.02
佐 賀 県	86.04	85.07	0.97	17	13	-4	0.29	0.45	-0.16
神 奈 川 県	86.03	84.74	1.28	18	23	+5	0.28	0.13	0.15
京 都 府	85.92	84.81	1.11	19	20	+1	0.18	0.19	-0.01
香 川 県	85.89	84.85	1.03	20	17	-3	0.14	0.24	-0.09
高 知 県	85.87	84.76	1.11	21	22	+1	0.12	0.14	-0.02
長 崎 県	85.85	84.81	1.04	22	19	-3	0.10	0.19	-0.09
福 岡 県	85.84	84.62	1.22	23	27	+4	0.09	0.00	0.09
奈 良 県	85.84	84.80	1.04	24	21	-3	0.09	0.18	-0.09
北 海 道	85.78	84.84	0.94	25	18	-7	0.03	0.23	-0.19
宮 城 県	85.75	84.74	1.01	26	24	-2	0.00	0.12	-0.12
山 形 県	85.72	84.57	1.15	27	31	+4	-0.03	-0.05	0.02
東 京 都	85.70	84.38	1.32	28	36	+8	-0.05	-0.24	0.19
鹿 児 島 県	85.70	84.68	1.02	29	26	-3	-0.05	0.06	-0.11
徳 島 県	85.67	84.49	1.18	30	33	+3	-0.07	-0.13	0.05
愛 媛 県	85.64	84.57	1.07	31	30	-1	-0.11	-0.05	-0.06
山 口 県	85.63	84.61	1.02	32	28	-4	-0.12	-0.01	-0.11
兵 庫 県	85.62	84.34	1.27	33	34	+1	-0.13	-0.28	0.14
三 重 県	85.58	84.49	1.09	34	38	+4	-0.17	-0.13	-0.04
岐 阜 県	85.56	84.33	1.23	35	39	+4	-0.19	-0.28	0.10
千 葉 県	85.49	84.51	0.98	36	32	-4	-0.26	-0.11	-0.15
岩 手 県	85.49	84.60	0.89	37	29	-8	-0.26	-0.02	-0.24
群 馬 県	85.47	84.47	1.00	38	35	-3	-0.28	-0.15	-0.13
福 島 県	85.45	84.21	1.23	39	43	+4	-0.30	-0.41	0.10
愛 知 県	85.40	84.22	1.18	40	42	+2	-0.35	-0.40	0.06
和 歌 山 県	85.34	84.23	1.11	41	41	-	-0.41	-0.38	-0.02
埼 玉 県	85.29	84.34	0.95	42	37	-5	-0.46	-0.28	-0.18
茨 城 県	85.26	84.21	1.04	43	44	+1	-0.49	-0.41	-0.08
大 阪 府	85.20	84.01	1.19	44	46	+2	-0.55	-0.61	0.06
秋 田 県	85.19	84.32	0.87	45	40	-5	-0.55	-0.29	-0.26
栃 木 県	85.03	84.04	0.99	46	45	-1	-0.72	-0.58	-0.14
青 森 県	84.80	83.69	1.11	47	47	-	-0.95	-0.93	-0.02

位は、男は長野県で79.84年、女は沖縄県で86.88年となっている。

長野県(男)の地域差は、平成17年で+1.04年であり、その要因を年齢別にみると、45~89歳までの各5歳階級の寄与が65~69歳の+0.20年をピークに高くなっている。また、死因別にみると悪性新生物、心疾患および肺炎の寄与が高くなっている。

平成12年と17年の地域差を比較すると、+1.19年から+1.04年に縮小している。その要因を年齢別にみると0~4歳と45~69歳で寄与が小さくなっており、また、死因別には、悪性新生物が0.06年、心疾患が0.04年寄与が小さくなっている。

沖縄県(女)の地域差は、平成17年では+1.13年であり、その要因を年齢別にみると、70歳以上の寄与が0.07~0.56年高くなっている。また、死因別には3大死因(悪性新生物、心疾患、脳血管疾患)の寄与が高くなっている。

平成12年と17年の地域差を比較すると、+1.39年から+1.13年と0.26年縮小している。その要因を年齢別にみると45~89歳で寄与が小さくなっており、また、死因別には、3大死因の寄与がそれぞれ0.07~0.10年小さくなっている。

2) 47位の都道府県の地域差

平成17年の平均寿命の都道府県別の順位が47位なのは男女とも青森県であり、男は76.27年、女は84.80年となっている。

青森県(男)の地域差は、平成17年では-2.52年であり、その要因を年齢別にみると、20歳以上の各年齢階級で-0.04~-0.26年と寄与がマイナスになっており、特に中年の寄与のマイナスが大きいことがわかる。また、死因別にみると3大死因と自殺の寄与がマイ

ナスになっている。

平成12年と17年の地域差を比較すると、-2.04年から-2.52年とさらに差が拡大している。その要因を年齢別にみると20～54歳と60～89歳の各年齢階級で寄与のマイナスが大きくなっており、また、死因別には悪性新生物、心疾患および自殺の寄与のマイナスが大きくなっている。

青森県（女）の地域差は、平成17年では-0.95年であり、その要因を年齢別にみると、30歳以上の各年齢階級で-0.01～-0.20年と寄与がマイナスになっている。また、死因別には3大死因の寄与がマイナスになっている。

平成12年と17年の地域差を比較すると、-0.93年から-0.95年と少し差が拡大している。その要因を年齢別にみると50～74歳の各年齢階級で寄与のマイナスが大きくなっており、また、死因別には悪性新生物および心疾患の寄与のマイナスが大きくなっている。

### 3) 最も平均寿命の伸びが大きかった都道府県の地域差

平成12年から17年の平均寿命の伸びが最も大きかったのは、男は滋賀県で+1.41年、女は大分県で+1.36年の伸びとなっている。

滋賀県（男）の地域差は、平成17年では+0.81年であり、その要因を年齢別にみると、25～74歳の寄与が大きい。また、死因別には悪性新生物および心疾患の寄与が大きい。

平成12年と17年の地域差を比較すると、+0.48年から+0.81年と差が拡大している。その要因を年齢別にみるとマイナスの寄与である65～74歳、80～84歳と90歳以上が改善しており、また、死因別には悪性新生物、心疾患および不慮の事故の寄与が大きくなっている。

大分県（女）の地域差は、平成17年では+0.31年であり、その要因を年齢別にみると、90歳未満のほとんどの階級で寄与がプラスである。また、死因別には、悪性新生物の寄与が大きいことがわかる。

平成12年と17年の地域差を比較すると、地域差は+0.08年から+0.31年と高くなっている。その要因を年齢別にみると0～4歳と60歳代の寄与が大きくなっており、また、死因別には心

疾患の寄与が大きくなっている。

### 4) 最も平均寿命の伸びが小さかった都道府県の地域差

平成12年から17年の平均寿命の伸びが最も小さかったのは、男は青森県で+0.60年、女は福井県で+0.86年となっている。

福井県（女）の地域差は、平成17年では+0.50年であり、その要因を年齢別にみると、中高年のほとんどの階級で寄与がプラスであることがわかる。また、死因別には、3大死因の寄与が大きいことがわかる。

平成12年と17年の地域差を比較すると、地域差は+0.77年から+0.50年と縮小している。その要因を年齢別にみると65～89歳のほとんどの階級で寄与が小さくなっており、また、死因別には悪性新生物、脳血管疾患および肺炎の寄与が小さくなっている。

### 5) 最も平均寿命の順位の伸びが大きかった都道府県の地域差

平成12年から17年の平均寿命の順位の伸びが最も大きかったのは、男は佐賀県で平成12年の44位から17年は32位と12位順位が上がった。また、女は大分県で平成12年の25位から17年は15位と10位順位が上がった。

佐賀県（男）の地域差は、平成17年では-0.48年であり、その要因を年齢別にみると、ほとんどの年齢階級での寄与がマイナスであることがわかる。また、死因別にみると悪性新生物、不慮の事故および自殺の寄与が小さいことがわかる。

平成12年と17年の地域差を比較すると、地域差は-0.76年から-0.48年と縮小している。その要因を年齢別にみると0～4歳が改善しており、また、死因別には不慮の事故の寄与が改善している。

### 6) 最も平均寿命の順位が下がった都道府県の地域差

平成12年から17年の平均寿命の順位が最も下がったのは、男は岐阜県と千葉県で、岐阜県（男）は平成12年の9位から17年は16位とまた千葉県（男）は平成12年の11位から17年は18位とそれぞれ7位順位が下がっている。また、女

は福井県が平成12年の2位から17年は11位と9位順位が下がった。

岐阜県（男）の地域差は、平成17年では+0.20年であり、その要因を年齢別にみると、30～79歳で寄与がプラスである。また、死因別には、悪性新生物の寄与が大きい。

平成12年と17年の地域差を比較すると、地域差は+0.39年から+0.20年と縮小している。その要因を年齢別にみるとほとんどの年齢階級で寄与が小さくなっており、また、死因別には心疾患および不慮の事故の寄与が小さくなっている。

千葉県（男）の地域差は、平成17年では+0.15年であり、その要因を年齢別にみると、ほとんどの年齢階級で寄与がプラスである。また、死因別にみると悪性新生物、自殺および肝疾患の寄与が大きい。

平成12年と17年の地域差を比較すると、地域差は+0.34年から+0.15年と縮小している。その要因を年齢別にみるとほとんどの年齢階級で寄与が小さくなっており、また、死因別には悪性新生物および心疾患の寄与が小さくなっている。

## ま と め

本稿においては各都道府県の地域差を年齢別、死因別に寄与と分解することにより、その地域差の要因を分析した。

年齢別にみると、地域差は特定の年齢層の寄与によるものではなく、高い都道府県は、各年齢層で高く、逆に低い都道府県は各年齢層で低い傾向にあることがわかった<sup>注5)</sup>。

また、死因別には、特定の死因が大きく寄与しているわけではなく、都道府県ごとに特徴のあることがわかった<sup>注6)</sup>。

さらに、これらの都道府県の傾向は、平成12年と17年を通じて大きく変わるものではなく、経年変化はそれほど大きいものでないことがわかった。

最後に、本稿で述べた所見は筆者の個人的な見解であることを申し添える。

- 注1) 年齢階級ごとの決定係数は、0～64歳が0.84、65～74歳が0.76、75歳以上が0.43である。
- 注2) すべての死因の決定係数は、0.5未満である。
- 注3) 年齢階級ごとの決定係数は、0～64歳が0.38、65～74歳が0.57、75歳以上が0.82である。
- 注4) 心疾患の決定係数は、0.60であり、他の死因の決定係数は0.5未満である。
- 注5) 男では55～64歳をピークに45～79歳の各年齢階級で決定係数が0.5以上になっている。また、女では80～84歳をピークに70～89歳の各年齢階級で決定係数が0.5以上になっている。
- 注6) 死因別の決定係数が0.5以上なのは、平成12年および17年の女の心疾患のみである。

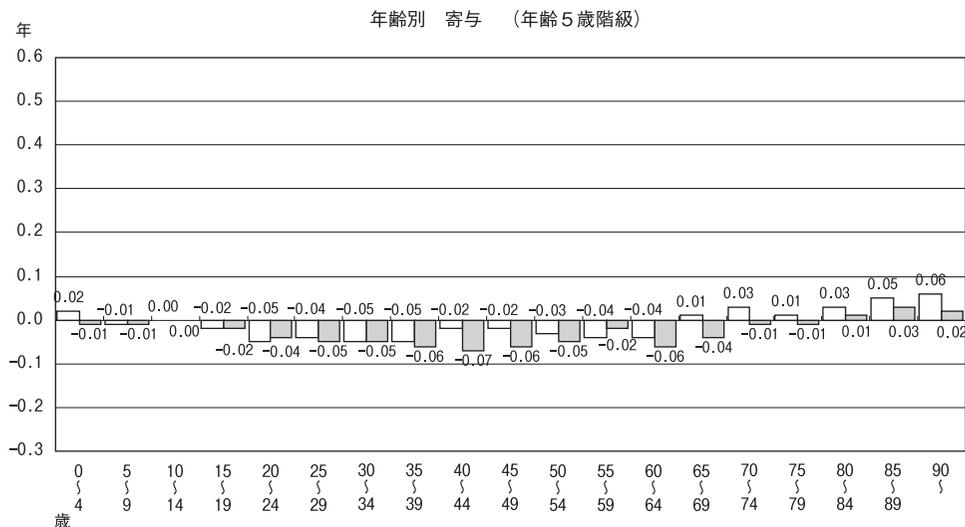
## 文 献

- 1) 厚生労働省大臣官房統計情報部．平成17年都道府県別生命表．2008．
- 2) 厚生労働省大臣官房統計情報部．平成12年都道府県別生命表．2003．
- 3) 松栄達朗，早川敦，府川哲夫．生命表の将来推計．ライフ・スパン 1988；9：36-7
- 4) 村木幸広．都道府県別生命表の年齢別・死因別寄与分析．厚生指標 2003；50(5)：21-6

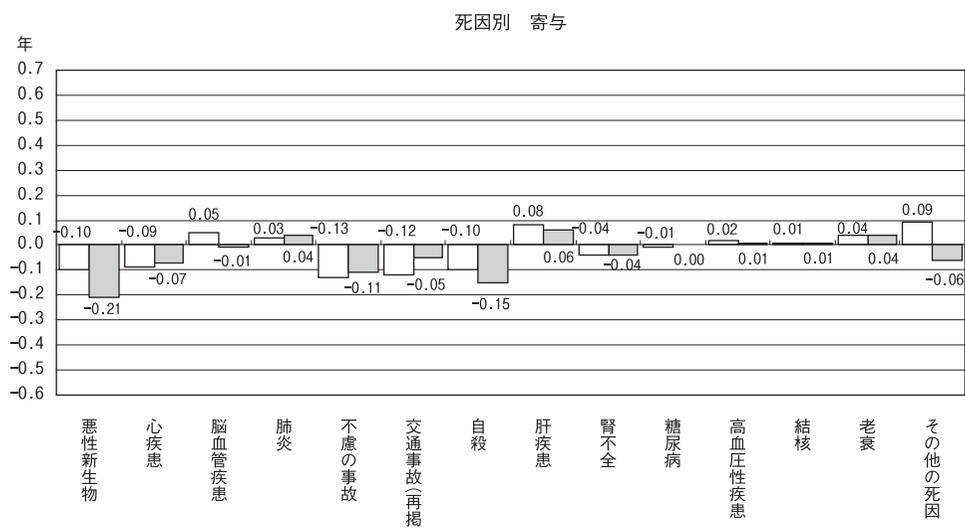
図3 各都道府県における

北海道（男）

	平均寿命（年）		
	北海道（男）	全国（男）	地域差
平成12年	77.55	77.71	-0.16
平成17年	78.30	78.79	-0.50



注 このグラフでは、それぞれの年の「差」を年齢階級別に要因分解しており、それぞれの年の各年齢階級別の数値を合計するとそれぞれの年の「差」に一致する（端数処理の関係で合わない場合もある）以下同様。

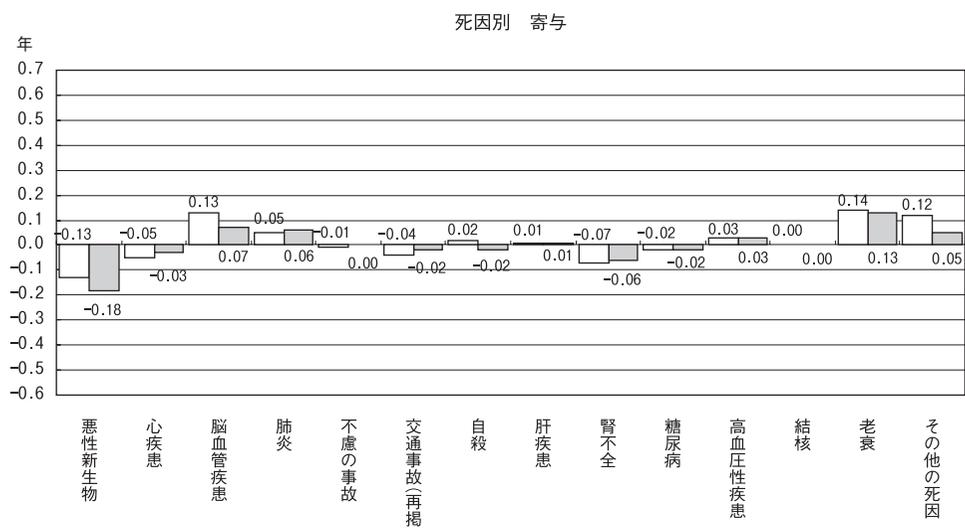
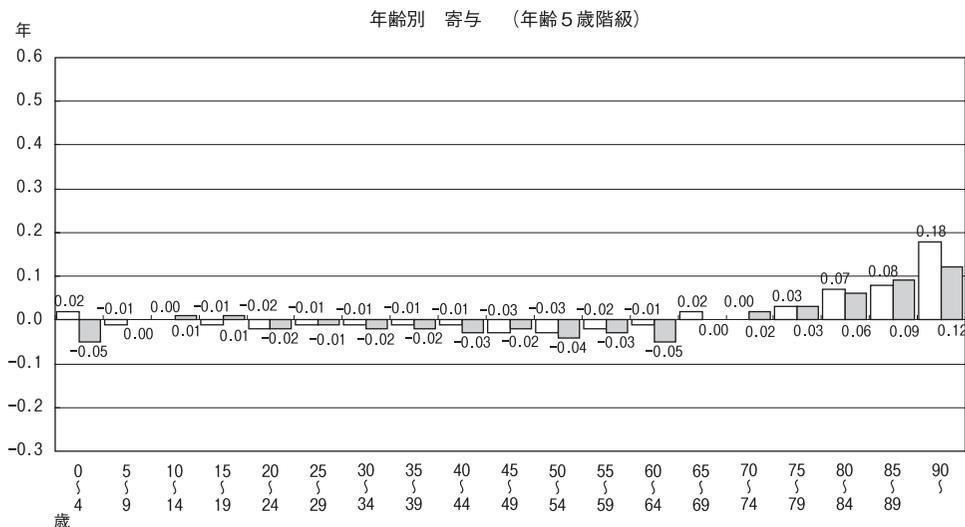


注 このグラフでは、それぞれの年の「差」を死因別に要因分解しており、それぞれの年の各死因別の数値（再掲を除く）を合計するとそれぞれの年の「差」に一致する（端数処理の関係で合わない場合もある）以下同様。

地域差の年齢別・死亡別寄与

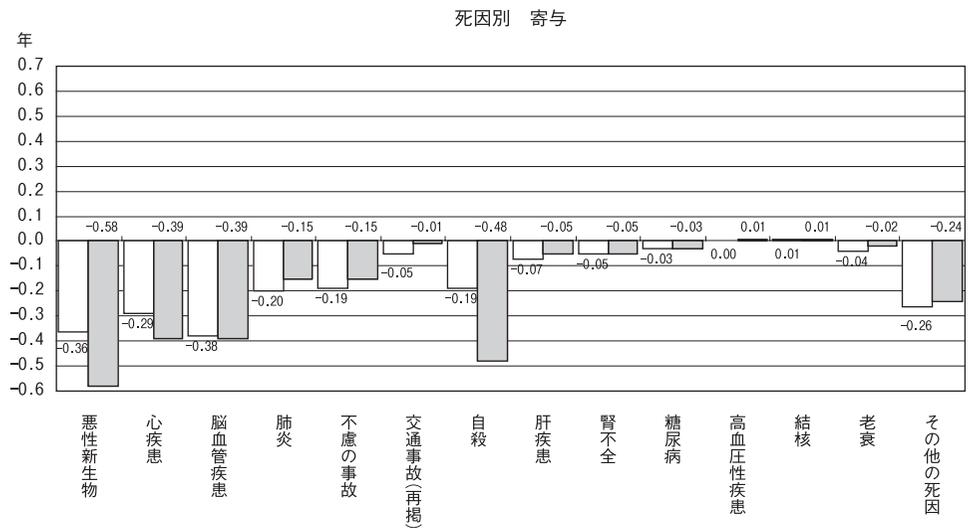
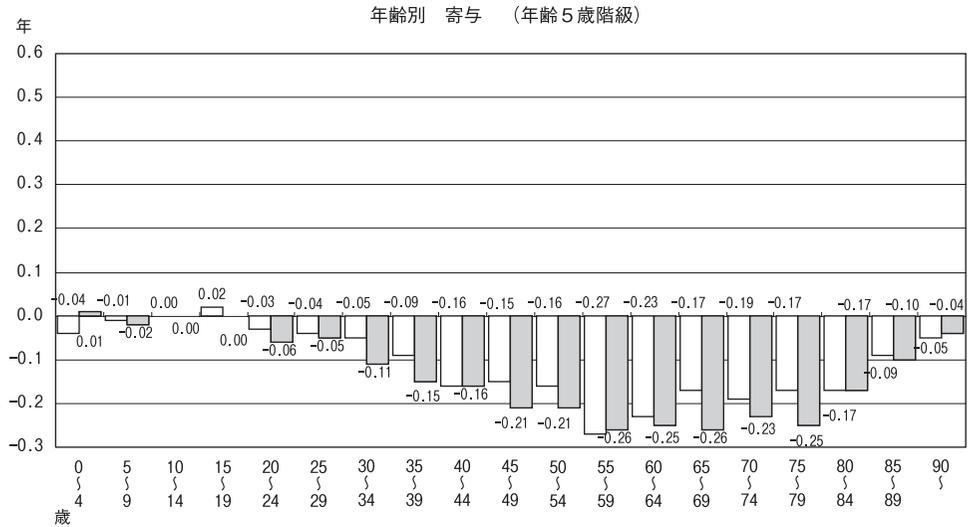
北海道（女）

		平均寿命（年）		
		北海道（女）	全国（女）	地域差
平成12年		84.84	84.62	+0.23
平成17年		85.78	85.75	+0.03



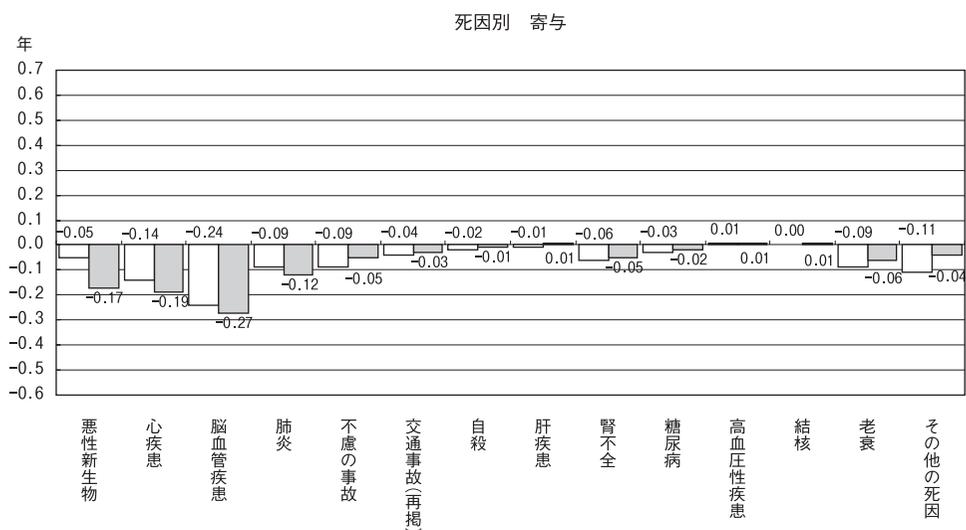
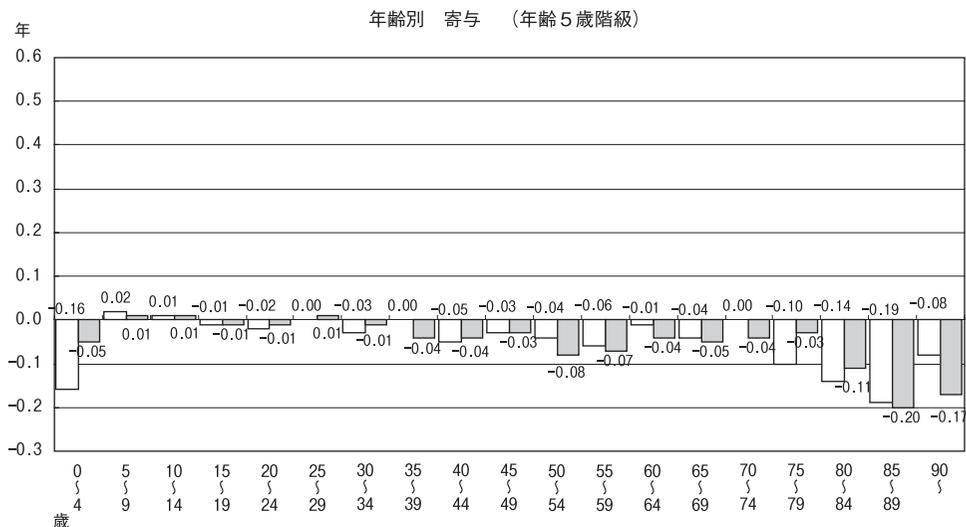
青森県（男）

	平均寿命（年）		
	青森県（男）	全国（男）	地域差
平成12年	75.67	77.71	-2.04
平成17年	76.27	78.79	-2.52



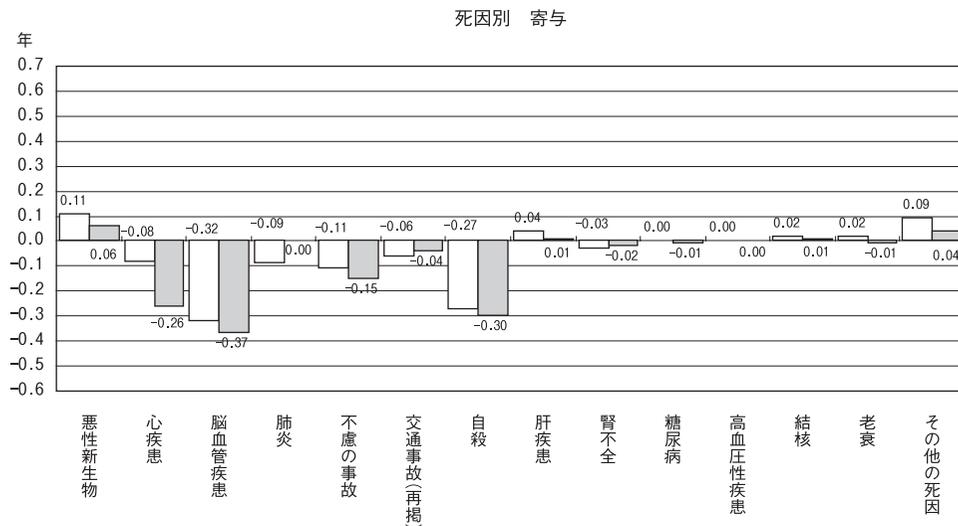
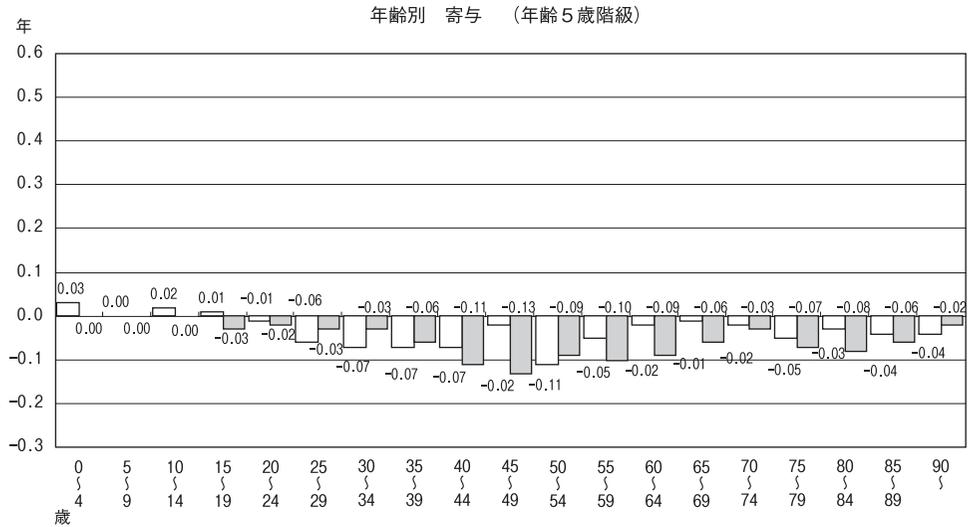
青森県（女）

	平均寿命（年）		
	青森県（女）	全国（女）	地域差
平成12年	83.69	84.62	-0.93
平成17年	84.80	85.75	-0.95



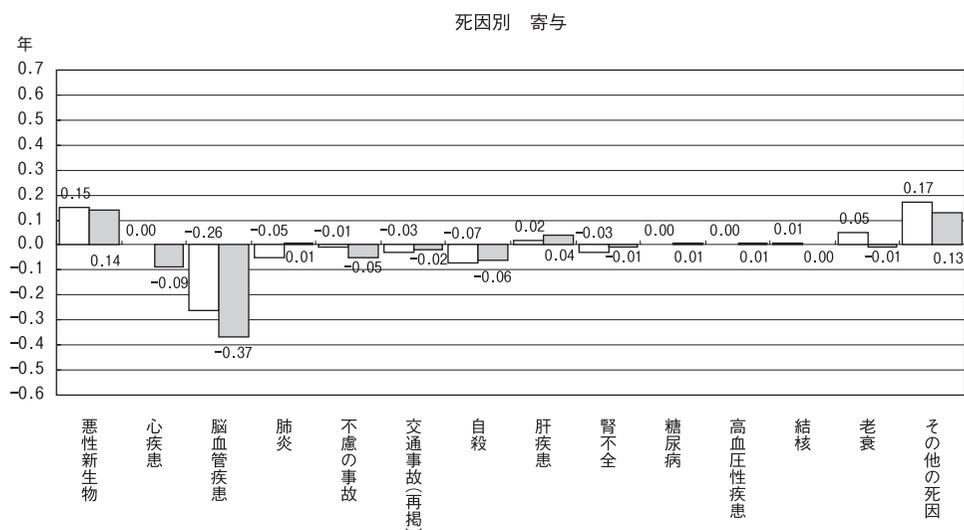
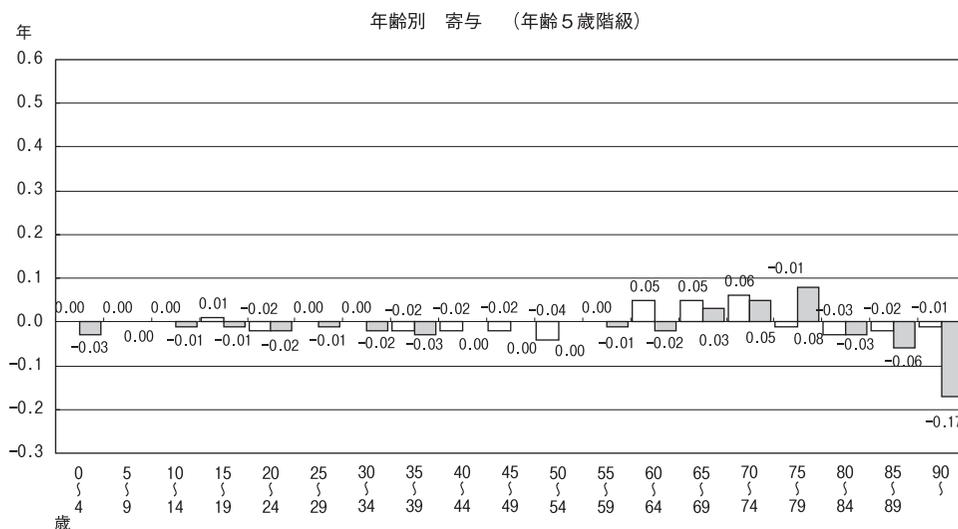
岩手県（男）

	平均寿命（年）		
	岩手県（男）	全国（男）	地域差
平成12年	77.09	77.71	-0.62
平成17年	77.81	78.79	-0.99



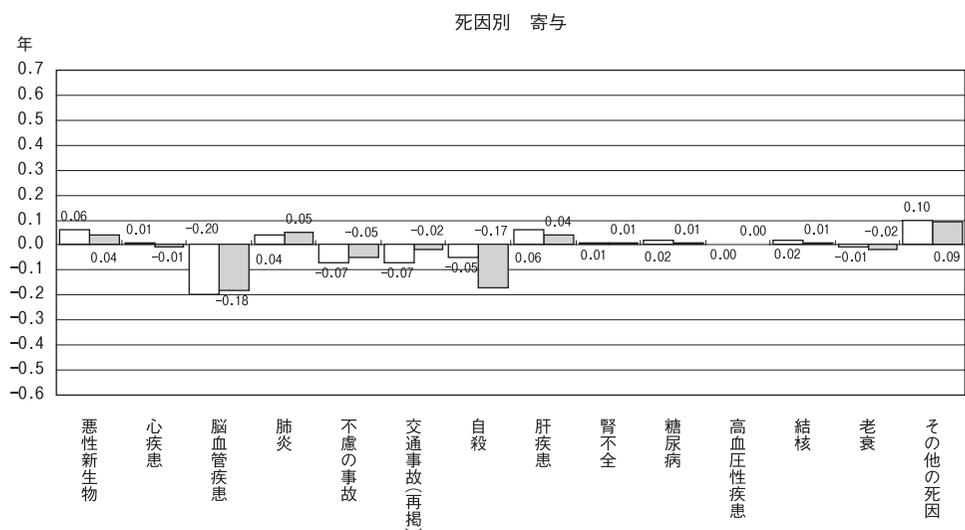
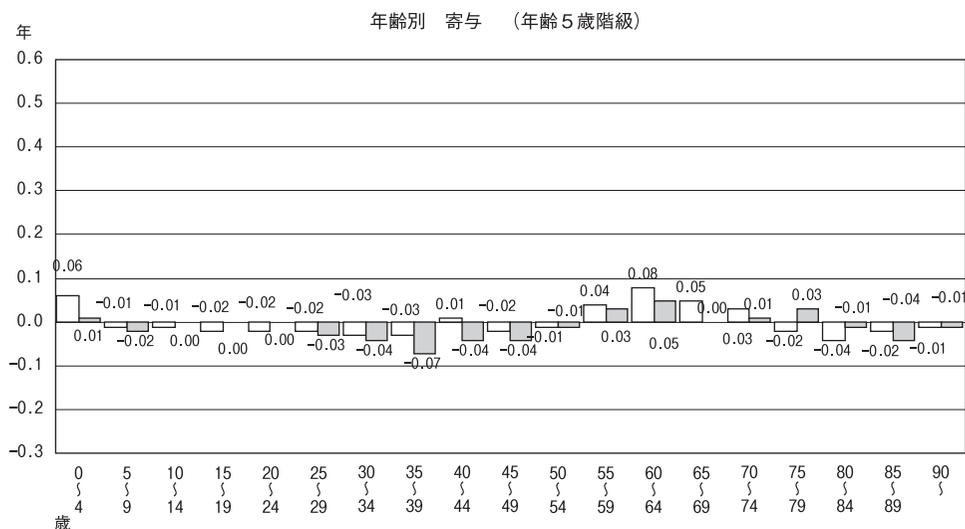
岩手県（女）

	平均寿命（年）		
	岩手県（女）	全国（女）	地域差
平成12年	84.60	84.62	-0.02
平成17年	85.49	85.75	-0.26



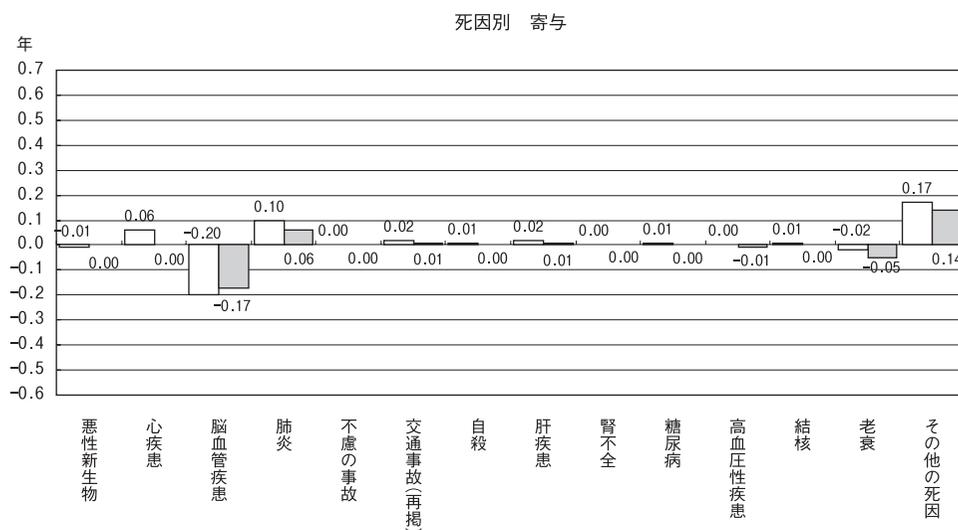
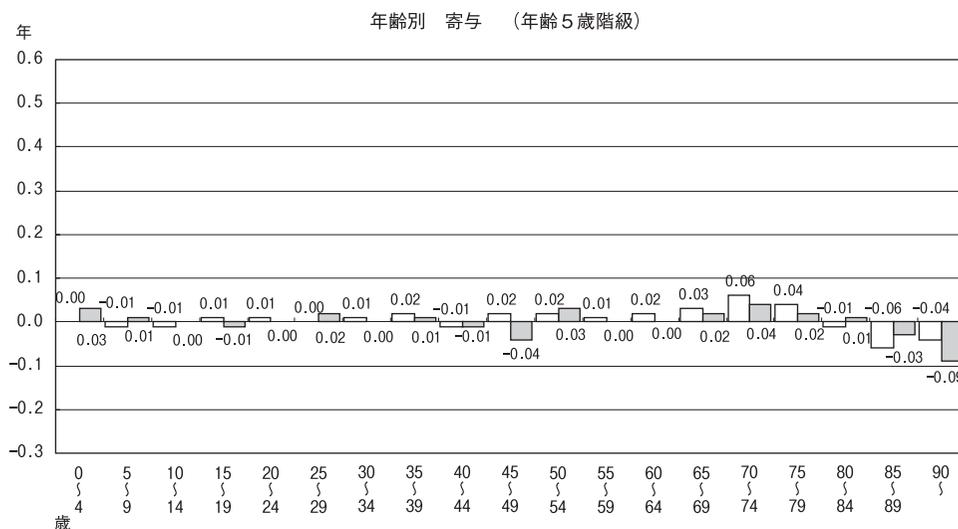
宮城県（男）

	平均寿命（年）		
	宮城県（男）	全国（男）	地域差
平成12年	77.71	77.71	0.00
平成17年	78.60	78.79	-0.19



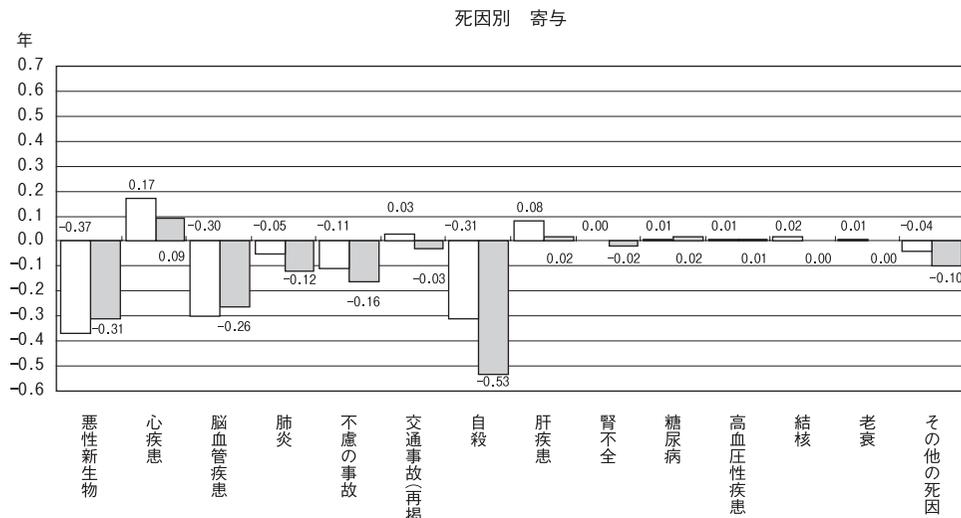
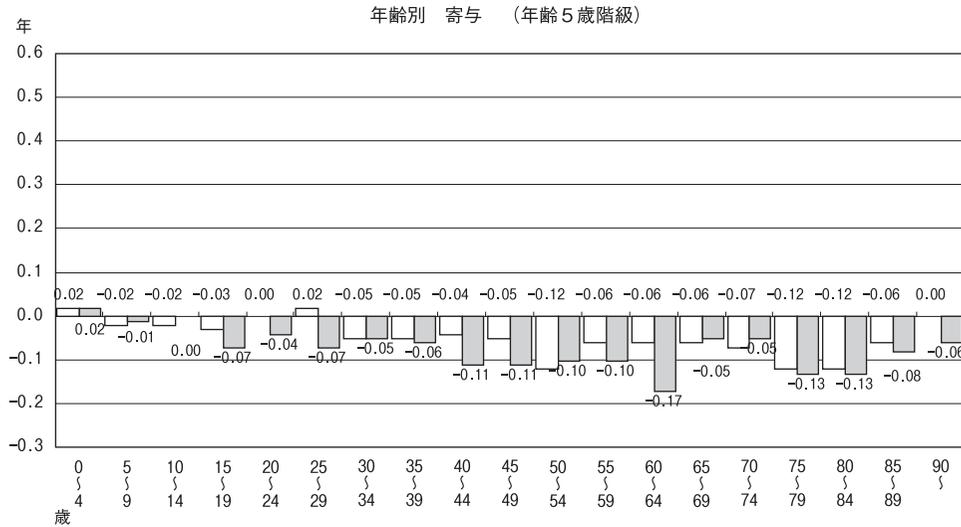
宮城県（女）

	平均寿命（年）		
	宮城県（女）	全国（女）	地域差
平成12年	84.74	84.62	+0.12
平成17年	85.75	85.75	0.00



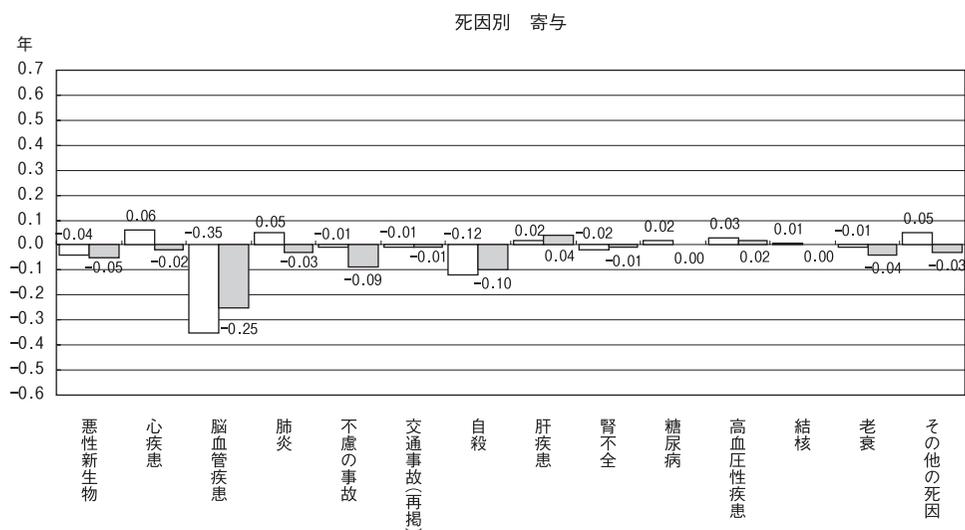
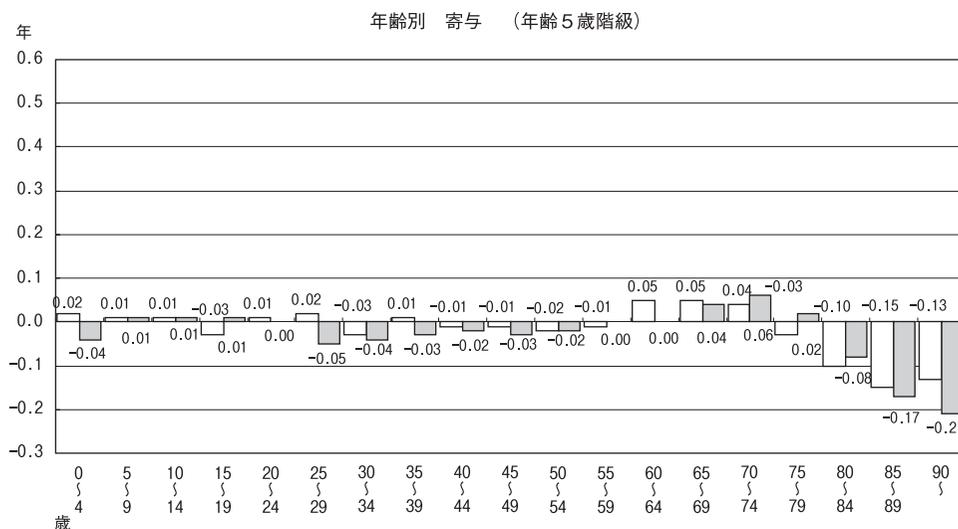
秋田県（男）

	平均寿命（年）		
	秋田県（男）	全国（男）	地域差
平成12年	76.81	77.71	-0.90
平成17年	77.44	78.79	-1.35



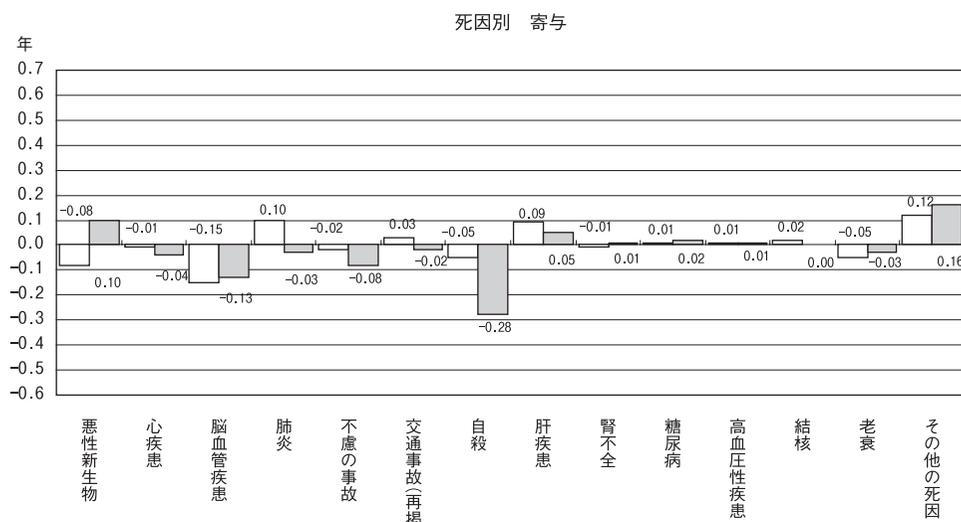
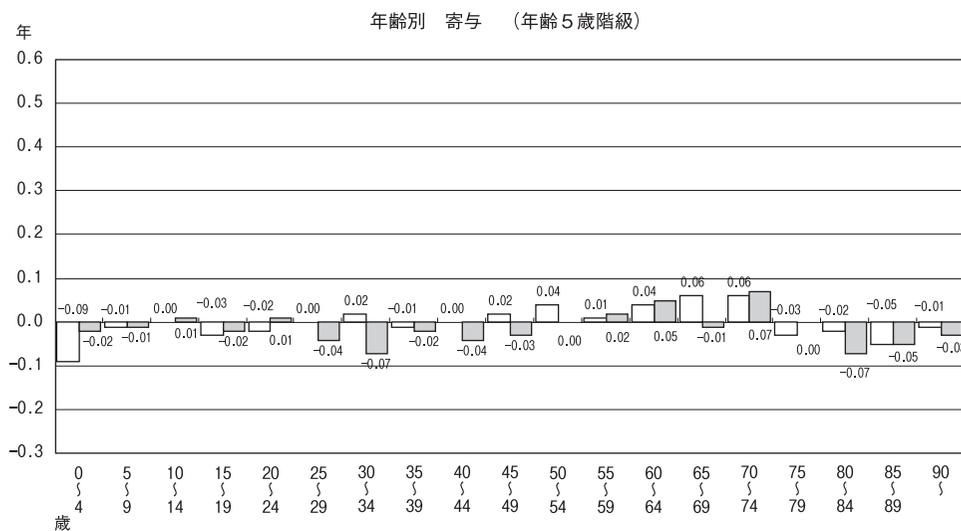
秋田県（女）

	平均寿命（年）		
	秋田県（女）	全国（女）	地域差
平成12年	84.32	84.62	-0.29
平成17年	85.19	85.75	-0.55



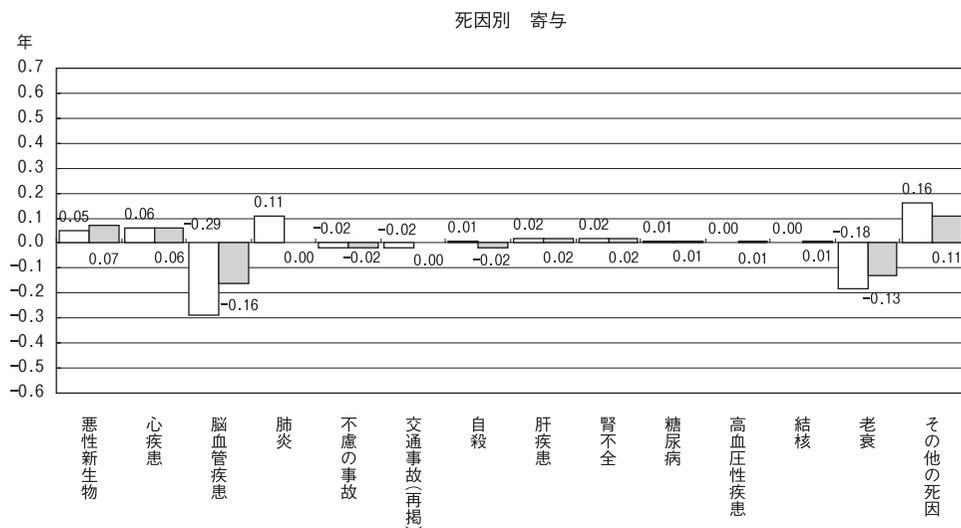
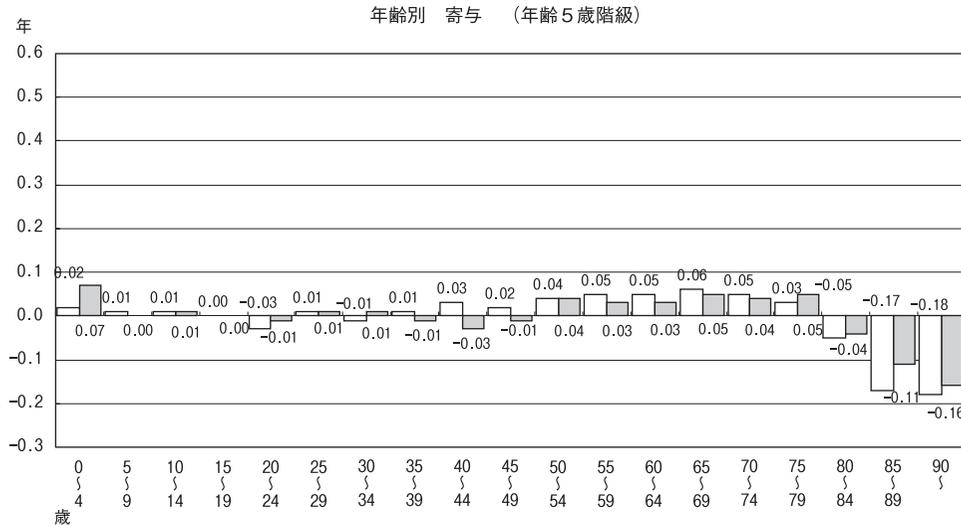
山形県（男）

	平均寿命（年）		
	山形県（男）	全国（男）	地域差
平成12年	77.69	77.71	-0.02
平成17年	78.54	78.79	-0.25



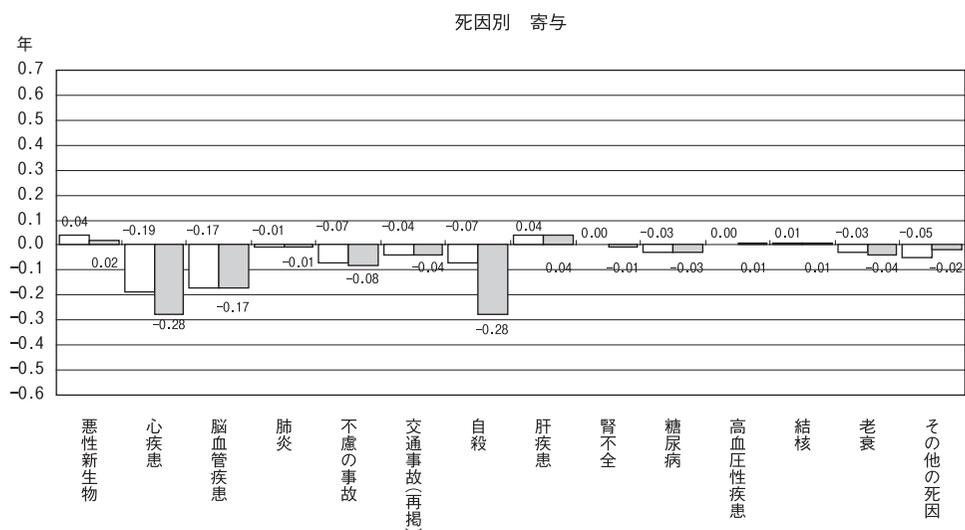
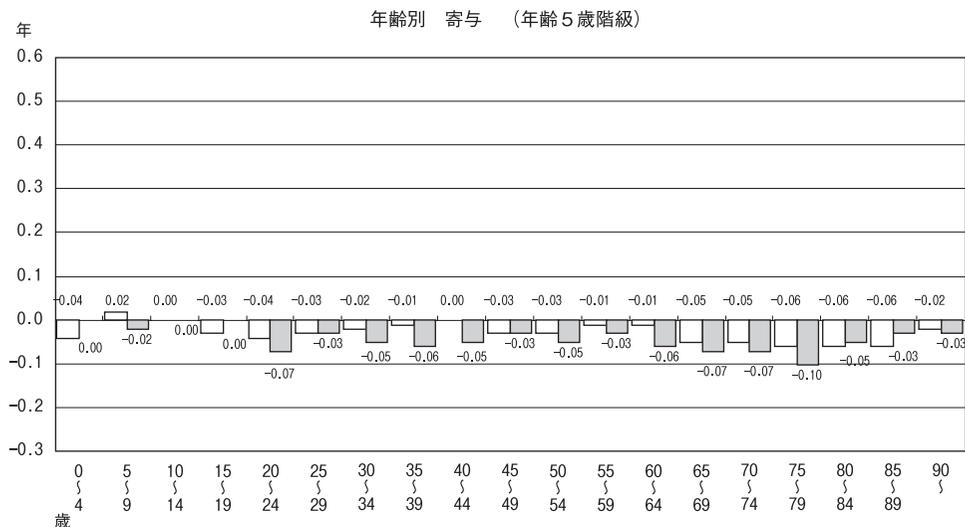
山形県（女）

	平均寿命（年）		
	山形県（女）	全国（女）	地域差
平成12年	84.57	84.62	-0.05
平成17年	85.72	85.75	-0.03



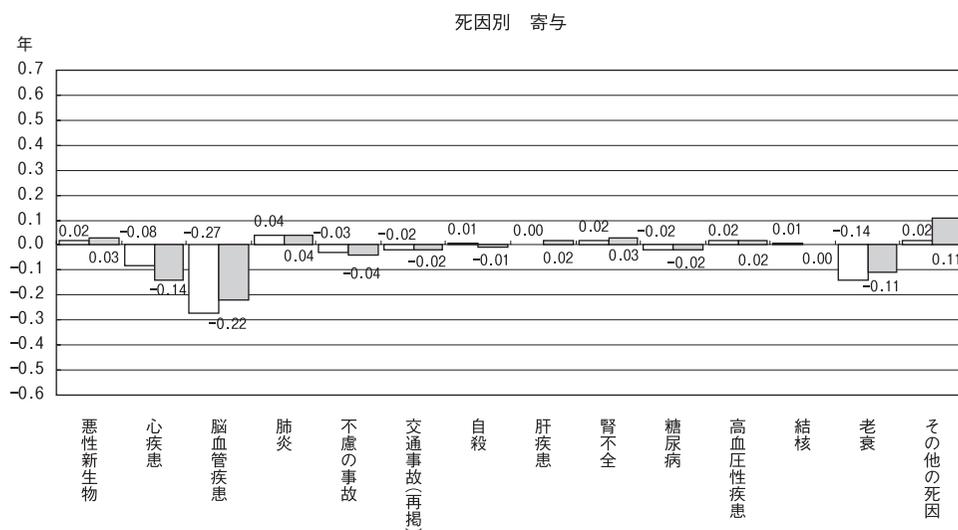
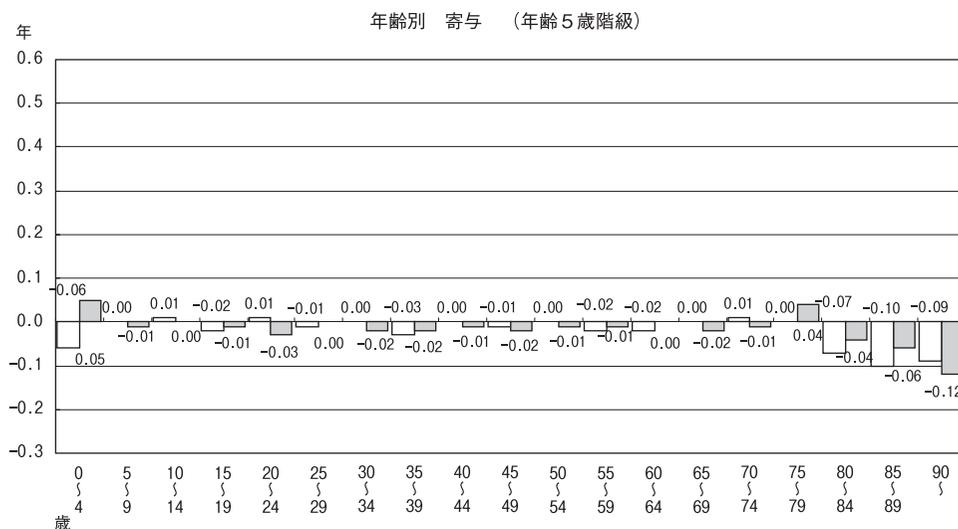
福島県（男）

	平均寿命（年）		
	福島県（男）	全国（男）	地域差
平成12年	77.18	77.71	-0.53
平成17年	77.97	78.79	-0.82



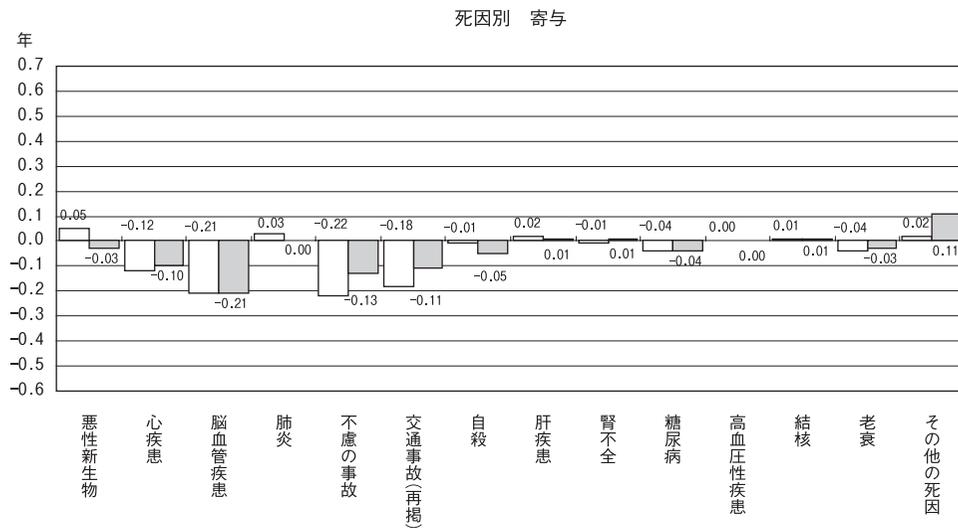
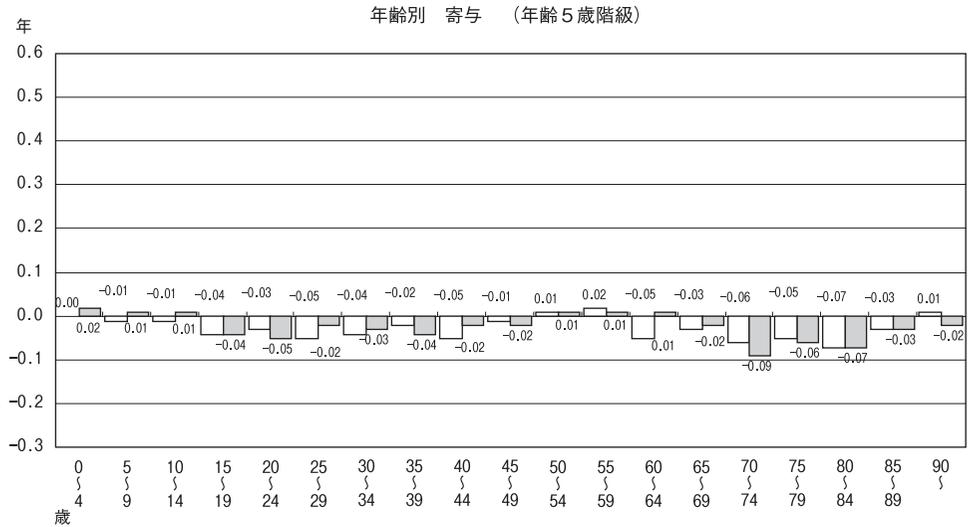
福島県（女）

	平均寿命（年）		
	福島県（女）	全国（女）	地域差
平成12年	84.21	84.62	-0.41
平成17年	85.45	85.75	-0.30



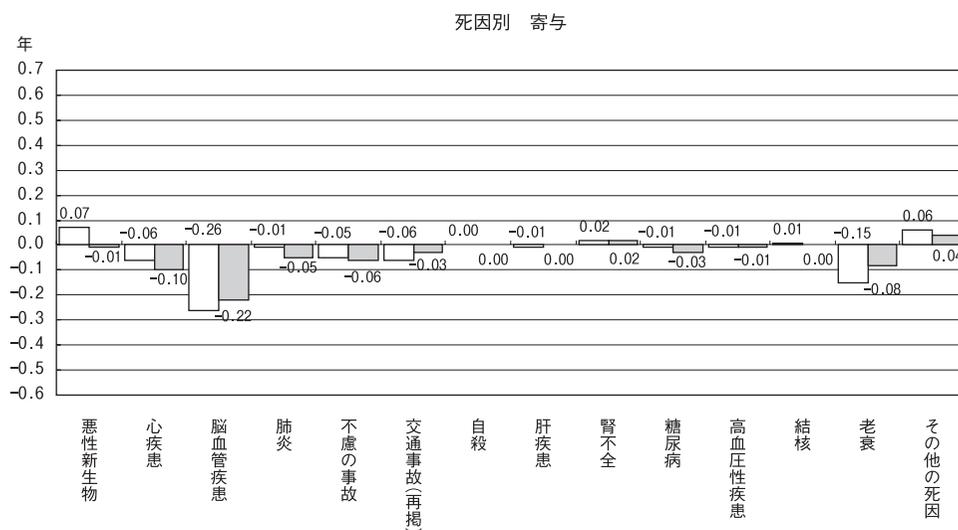
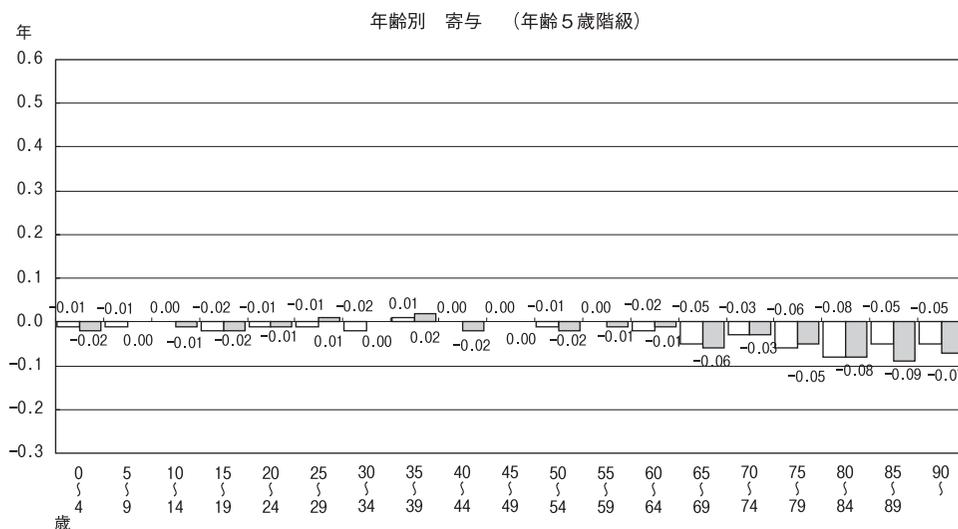
茨城県（男）

	平均寿命（年）		
	茨城県（男）	全国（男）	地域差
平成12年	77.20	77.71	-0.51
平成17年	78.35	78.79	-0.44



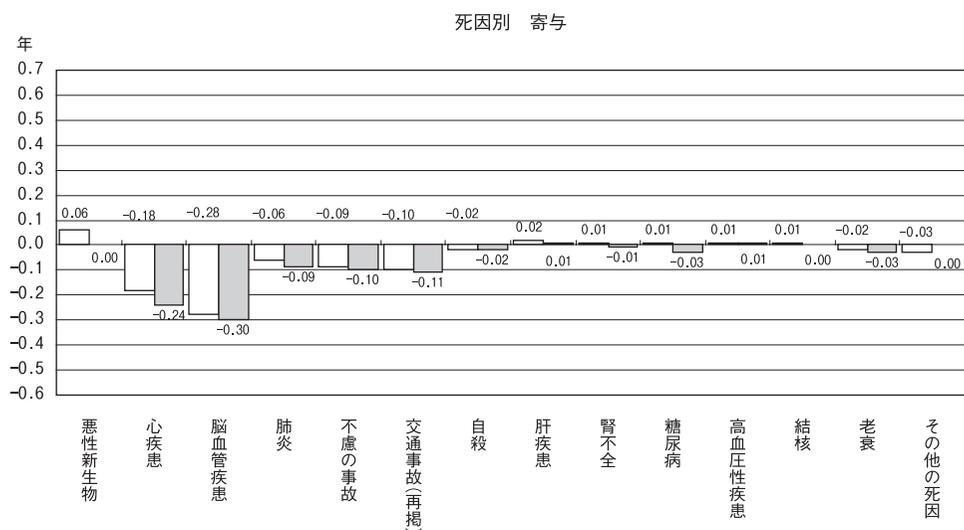
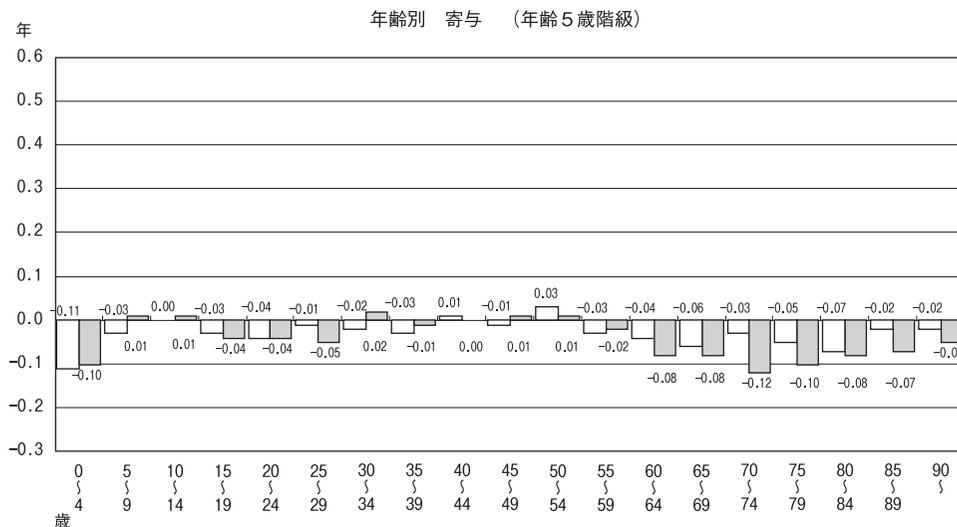
茨城県（女）

	平均寿命（年）		
	茨城県（女）	全国（女）	地域差
平成12年	84.21	84.62	-0.41
平成17年	85.26	85.75	-0.49



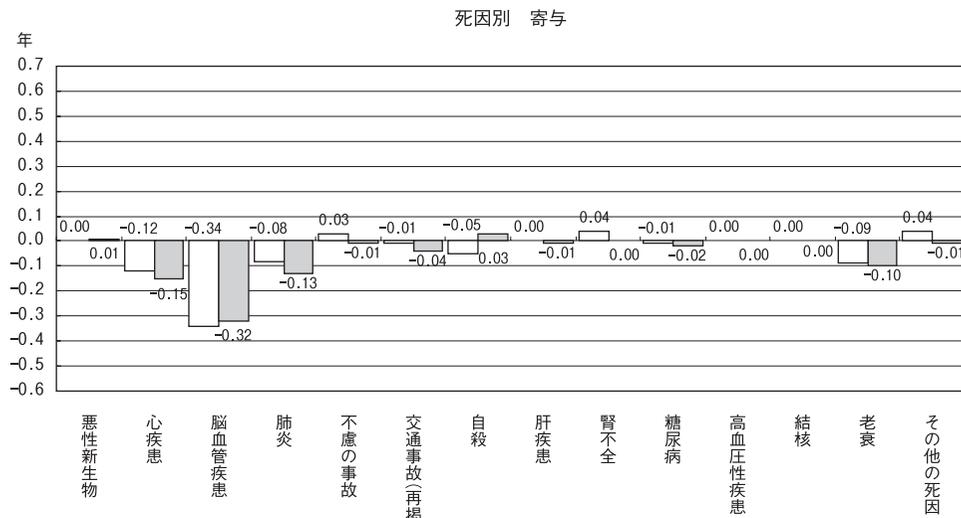
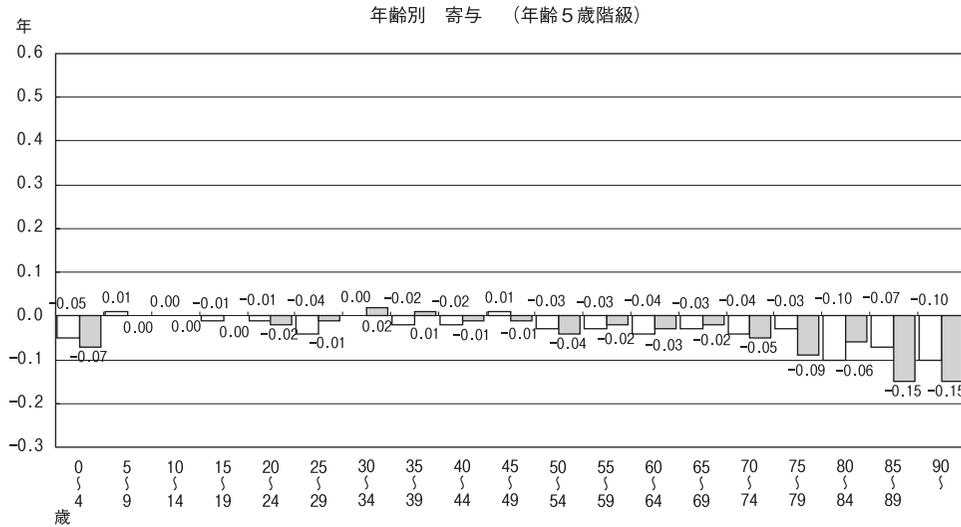
栃木県（男）

	平均寿命（年）		
	栃木県（男）	全国（男）	地域差
平成12年	77.14	77.71	-0.57
平成17年	78.01	78.79	-0.79



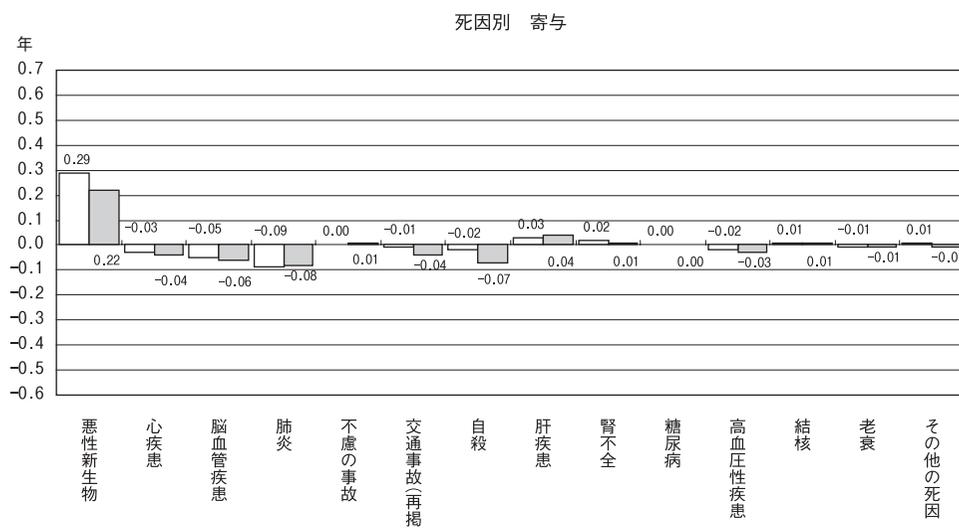
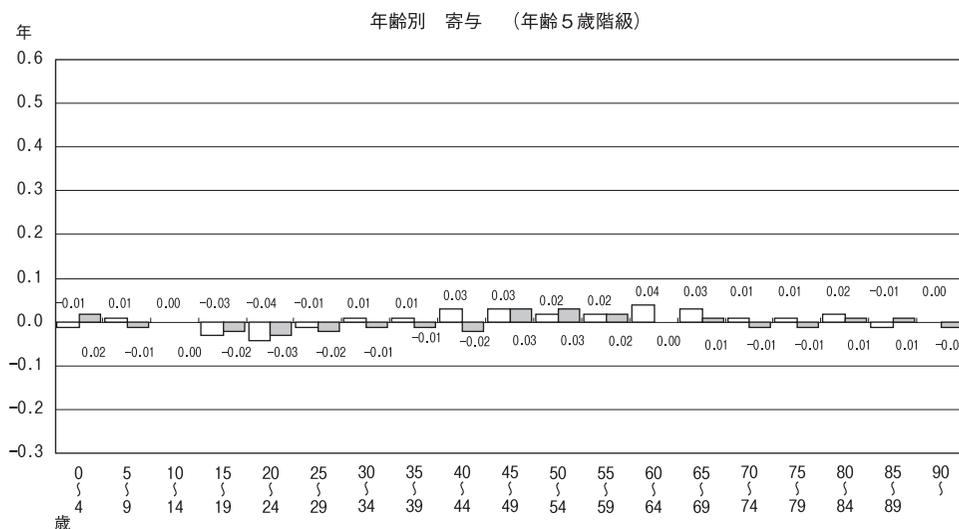
栃木県（女）

	平均寿命（年）		
	栃木県（女）	全国（女）	地域差
平成12年	84.04	84.62	-0.58
平成17年	85.03	85.75	-0.72



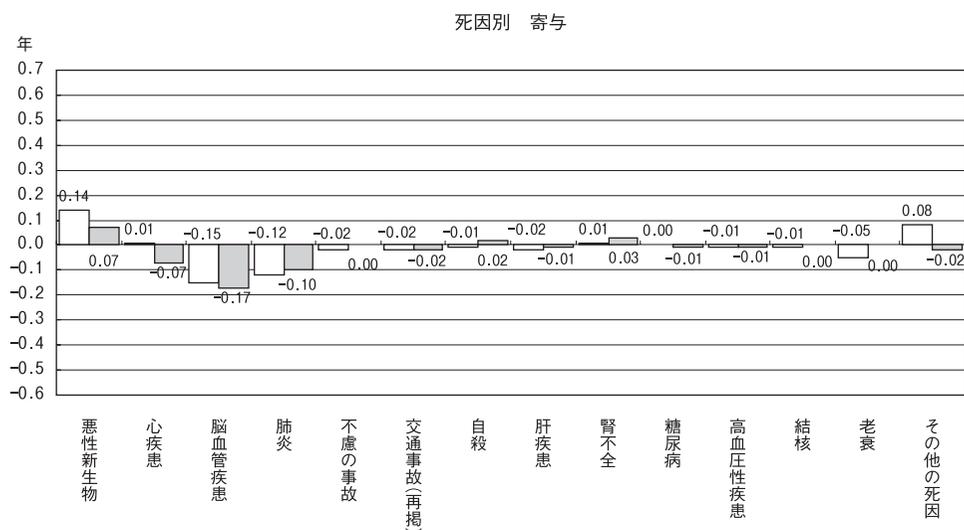
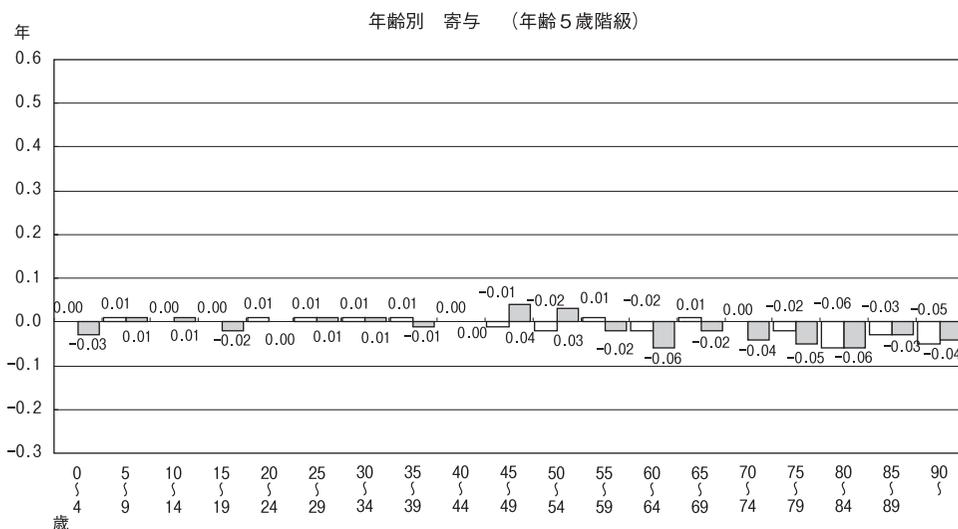
群馬県（男）

	平均寿命（年）		
	群馬県（男）	全国（男）	地域差
平成12年	77.86	77.71	+0.15
平成17年	78.78	78.79	-0.01



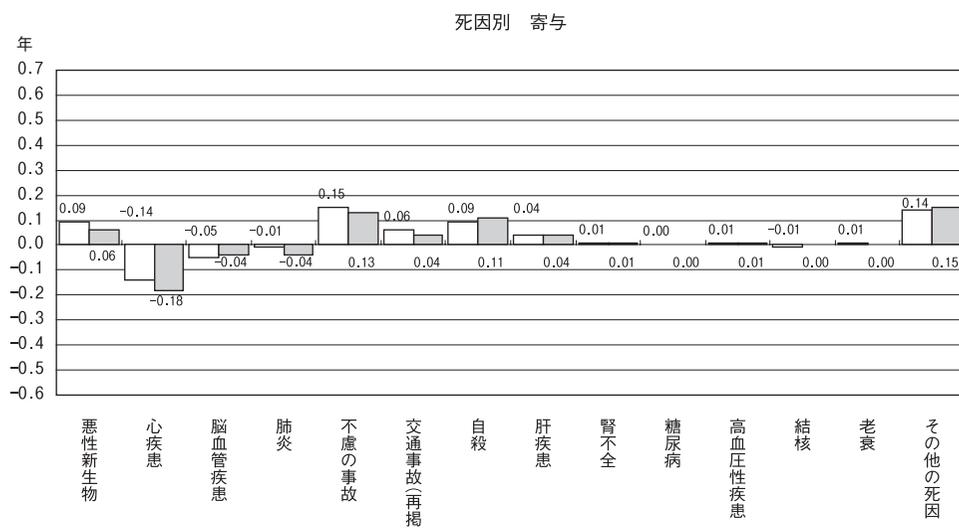
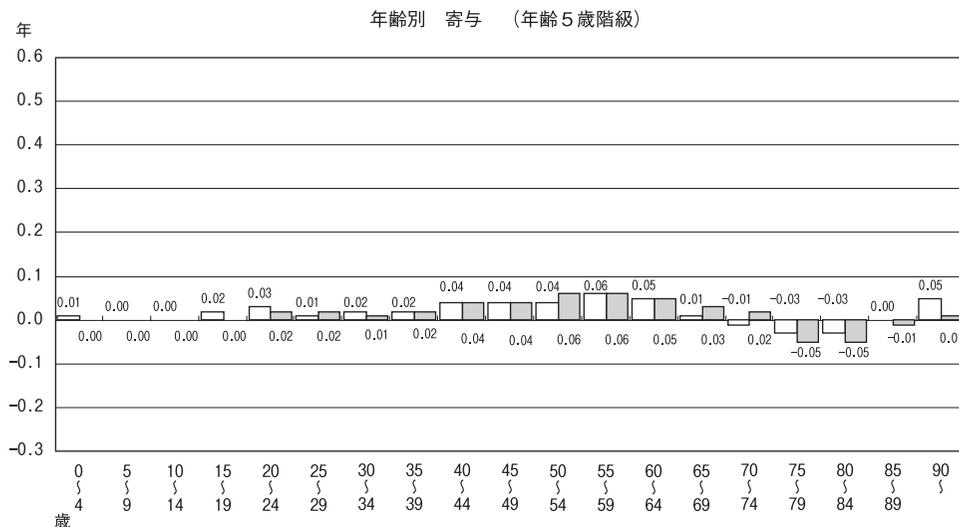
群馬県（女）

	平均寿命（年）		
	群馬県（女）	全国（女）	地域差
平成12年	84.47	84.62	-0.15
平成17年	85.47	85.75	-0.28



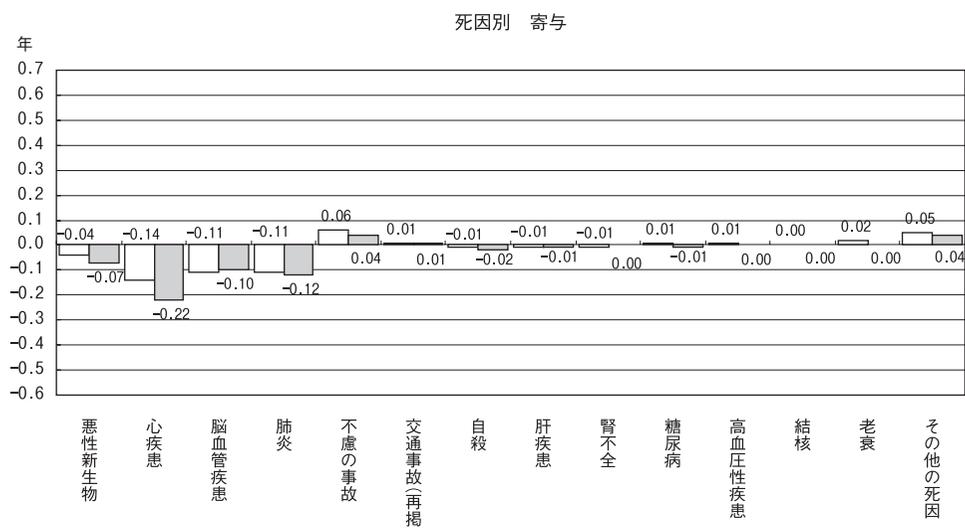
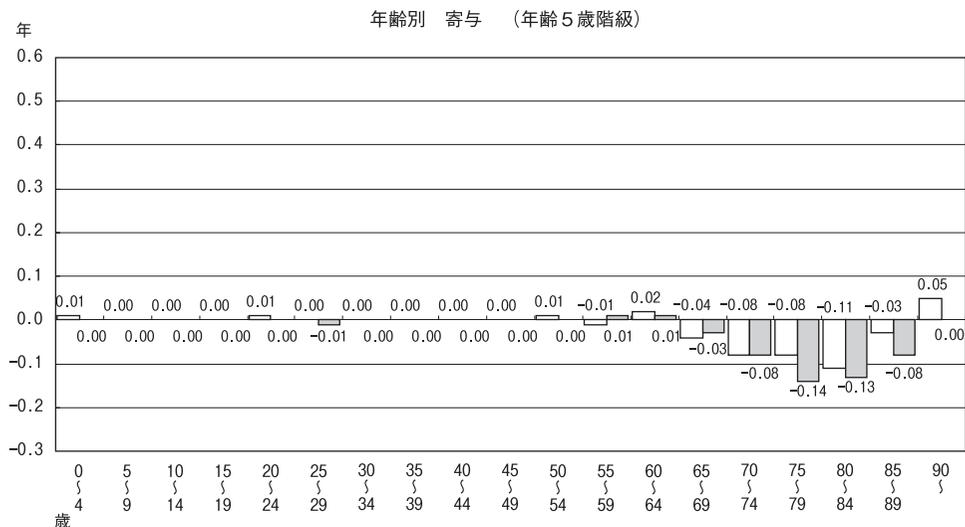
埼玉県 (男)

	平均寿命(年)		
	埼玉県(男)	全国(男)	地域差
平成12年	78.05	77.71	+0.34
平成17年	79.05	78.79	+0.25



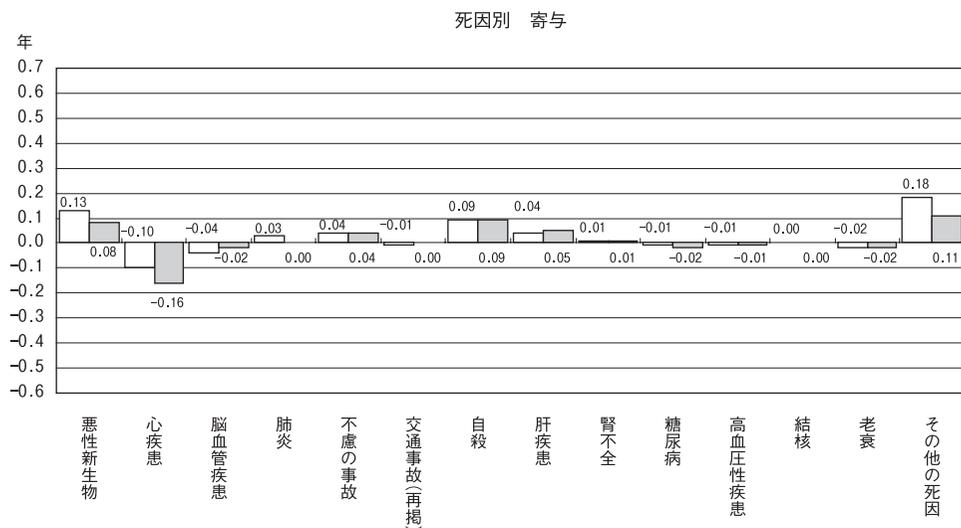
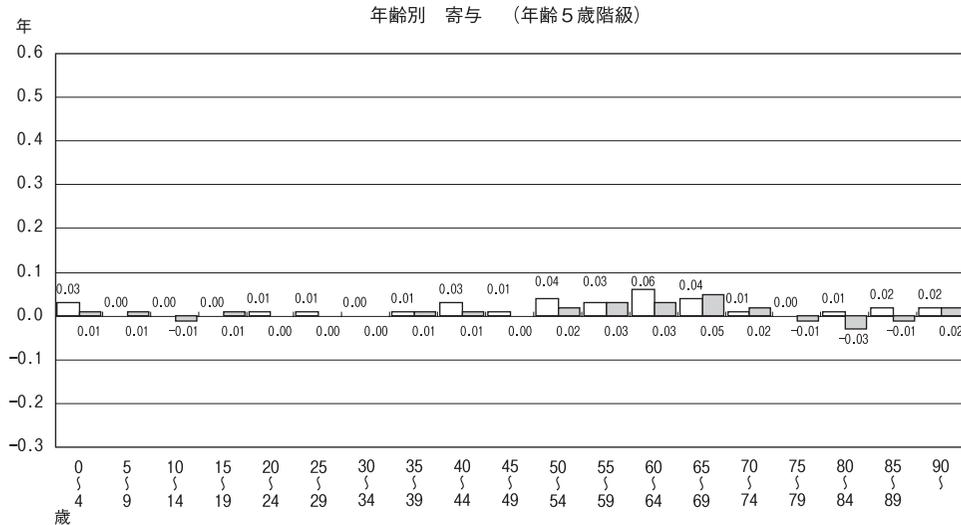
埼玉県 (女)

	平均寿命(年)		
	埼玉県(女)	全国(女)	地域差
平成12年	84.34	84.62	-0.28
平成17年	85.29	85.75	-0.46



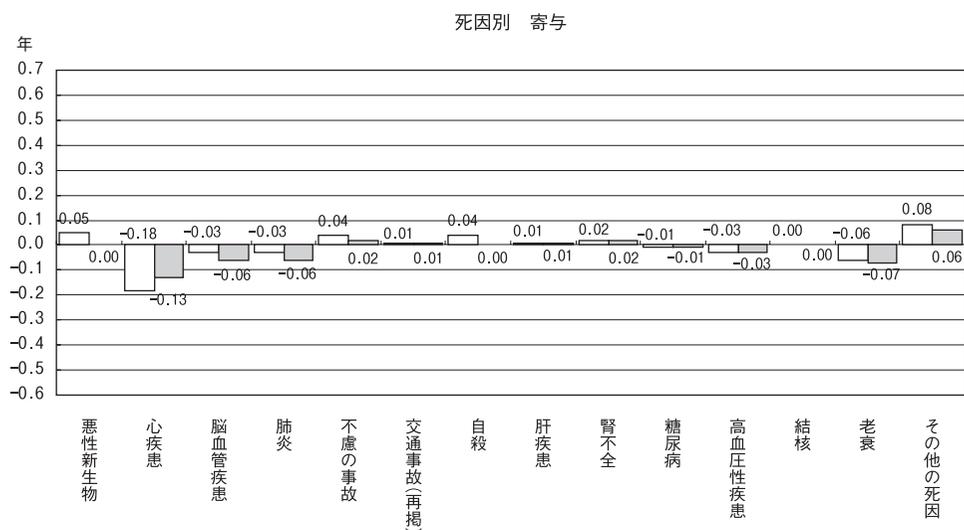
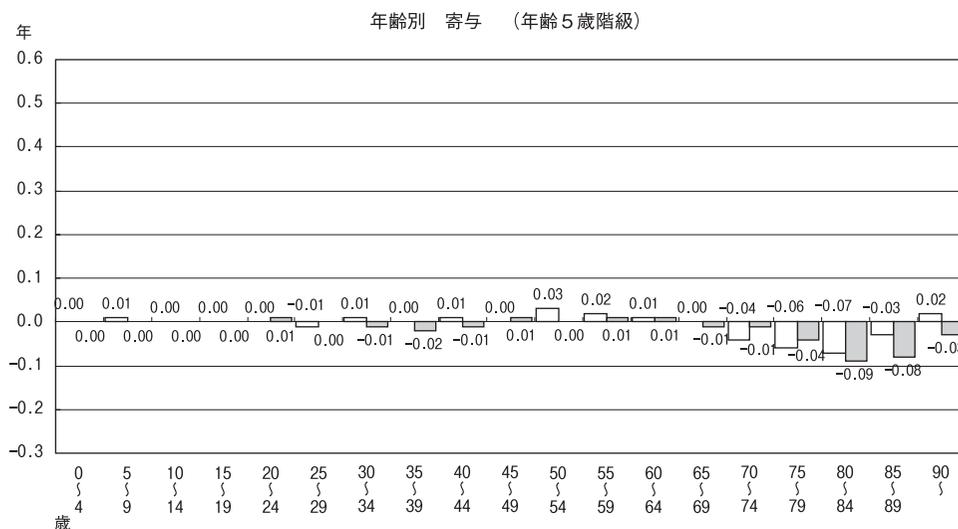
千葉県（男）

	平均寿命（年）		
	千葉県（男）	全国（男）	地域差
平成12年	78.05	77.71	+0.34
平成17年	78.95	78.79	+0.15



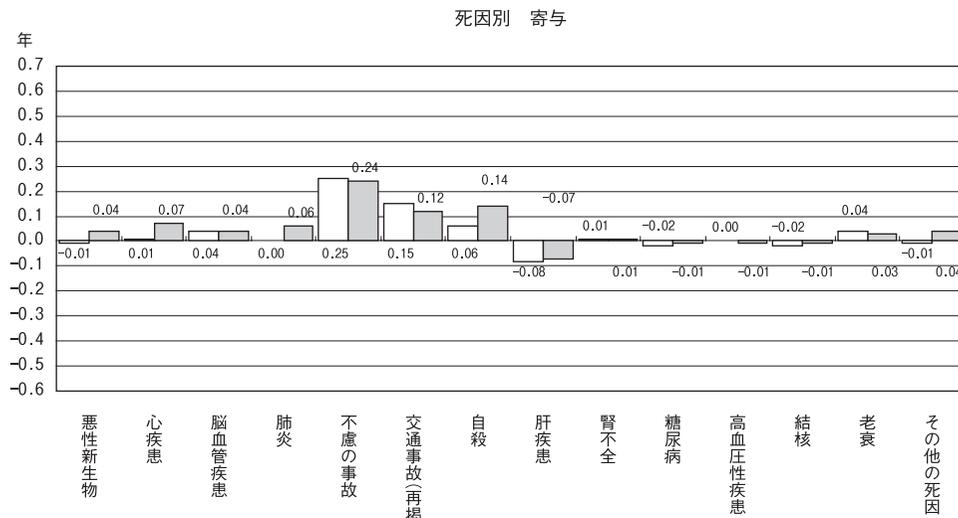
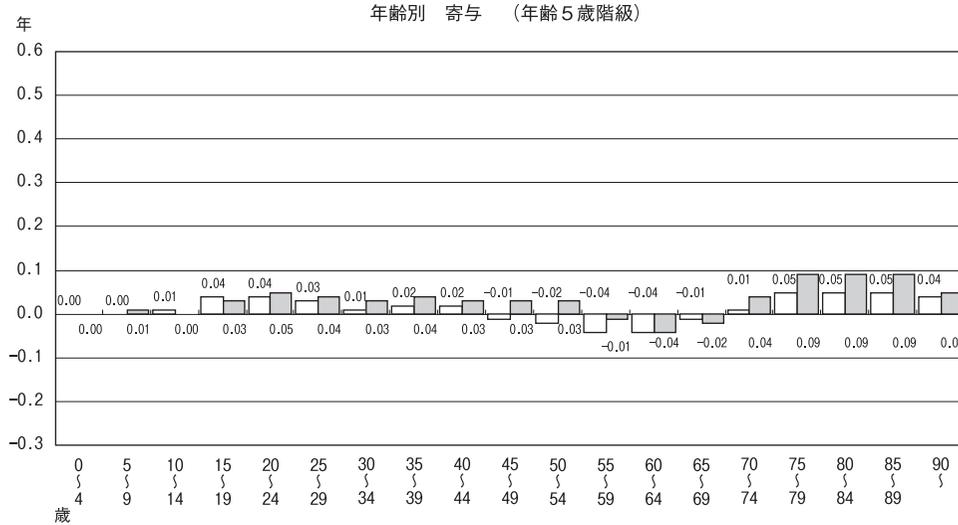
千葉県（女）

	平均寿命（年）		
	千葉県（女）	全国（女）	地域差
平成12年	84.51	84.62	-0.11
平成17年	85.49	85.75	-0.26



東京都（男）

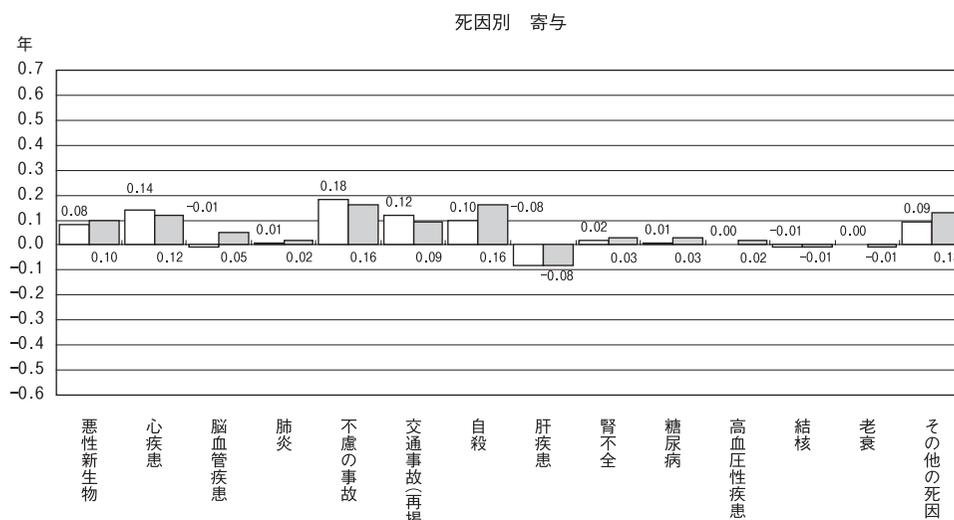
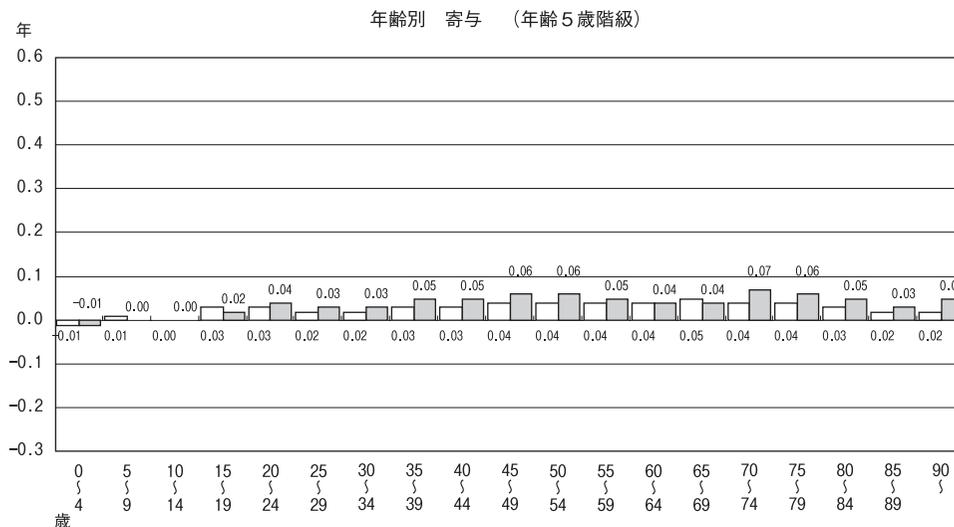
	平均寿命（年）		
	東京都（男）	全国（男）	地域差
平成12年	77.98	77.71	+0.27
平成17年	79.36	78.79	+0.56





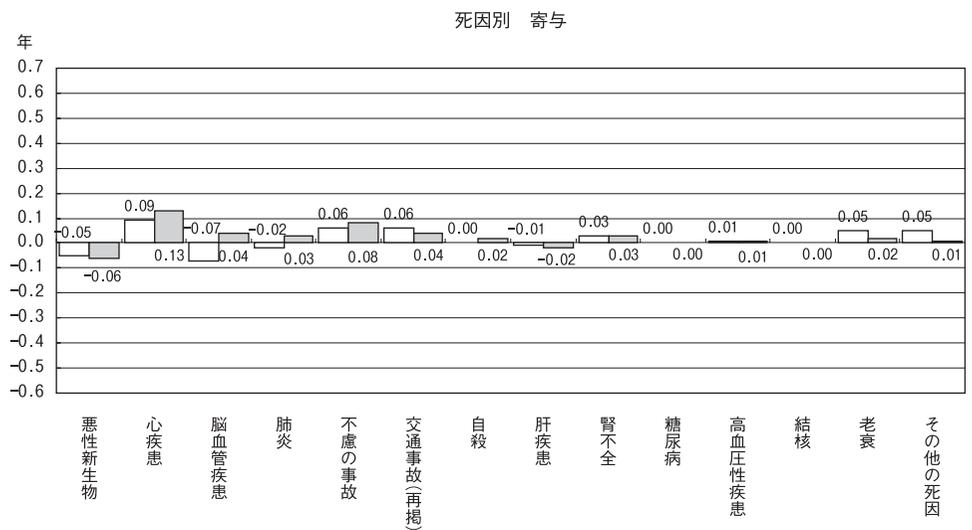
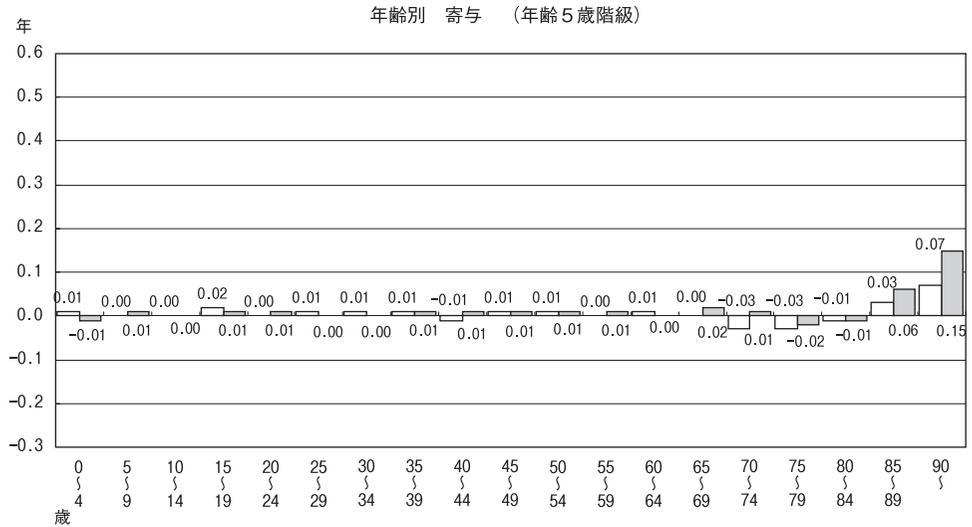
神奈川県（男）

	平均寿命（年）		
	神奈川県（男）	全国（男）	地域差
平成12年	78.24	77.71	+0.53
平成17年	79.52	78.79	+0.73



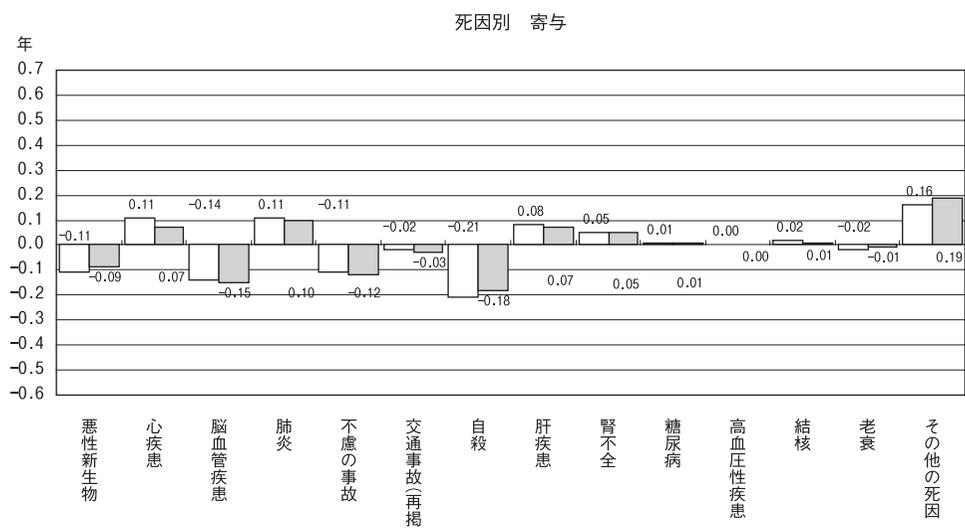
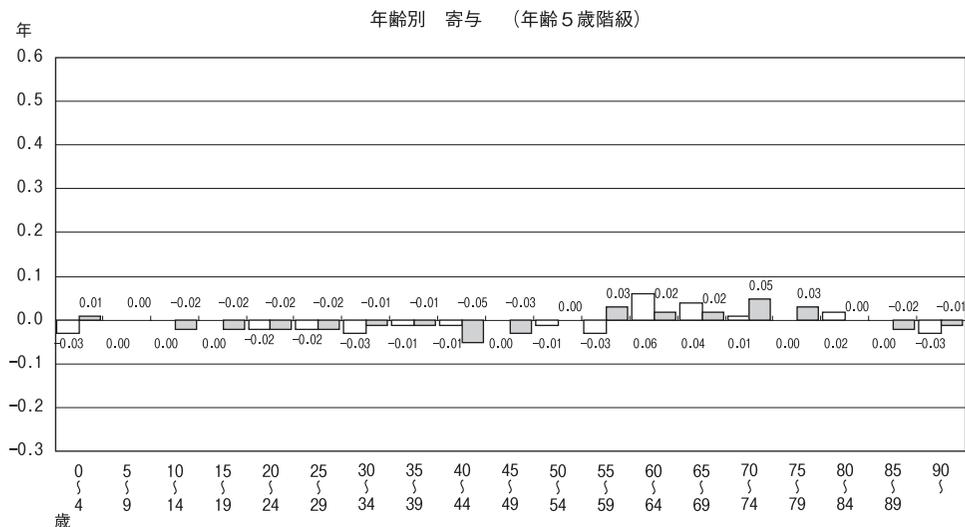
神奈川県（女）

	平均寿命（年）		
	神奈川県（女）	全国（女）	地域差
平成12年	84.74	84.62	+0.13
平成17年	86.03	85.75	+0.28



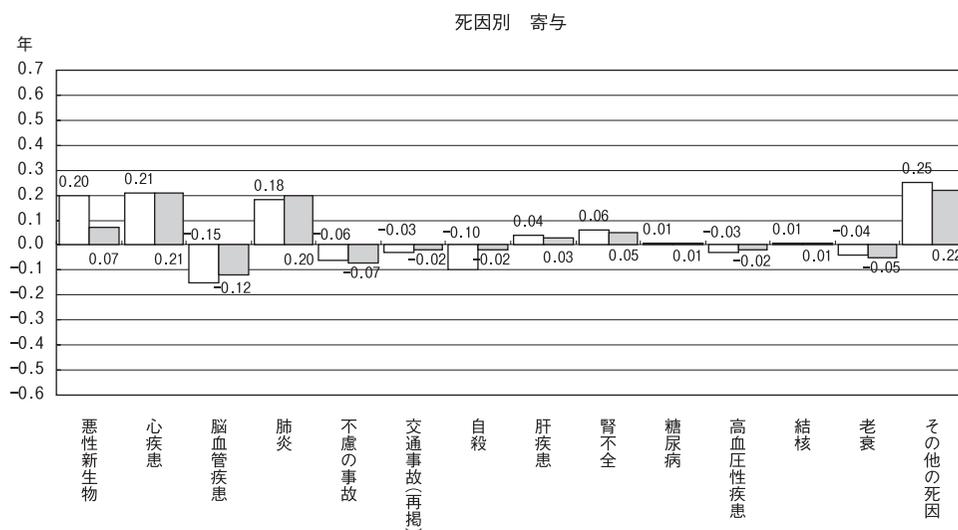
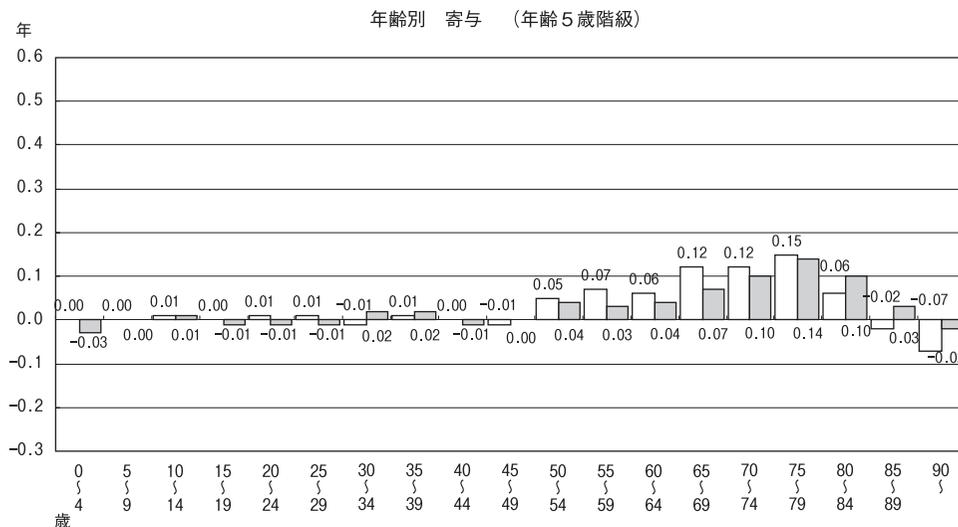
新潟県（男）

	平均寿命（年）		
	新潟県（男）	全国（男）	地域差
平成12年	77.66	77.71	-0.05
平成17年	78.75	78.79	-0.05



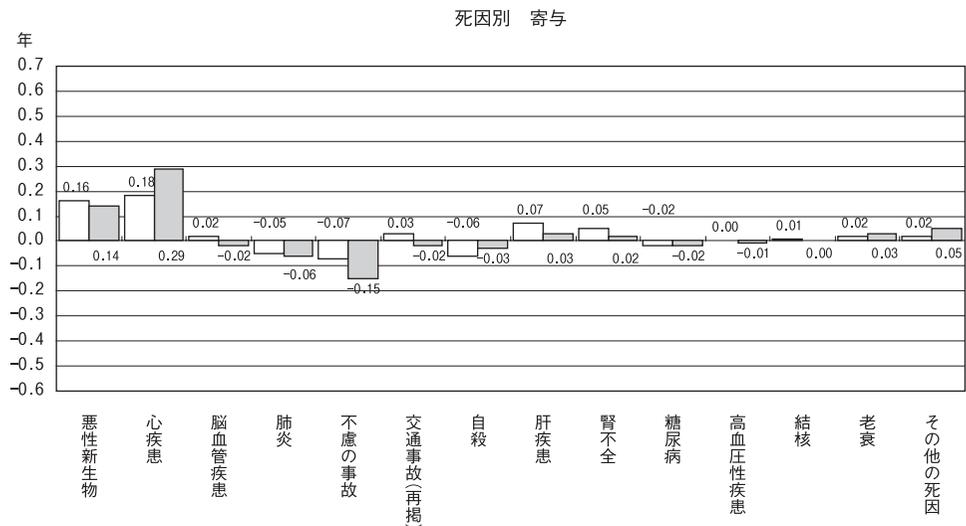
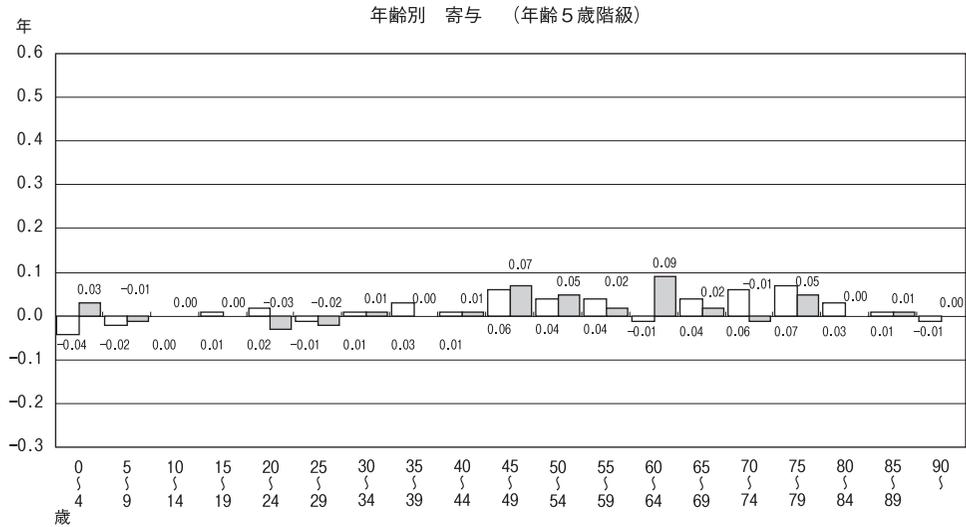
新潟県（女）

	平均寿命（年）		
	新潟県（女）	全国（女）	地域差
平成12年	85.19	84.62	+0.57
平成17年	86.27	85.75	+0.52



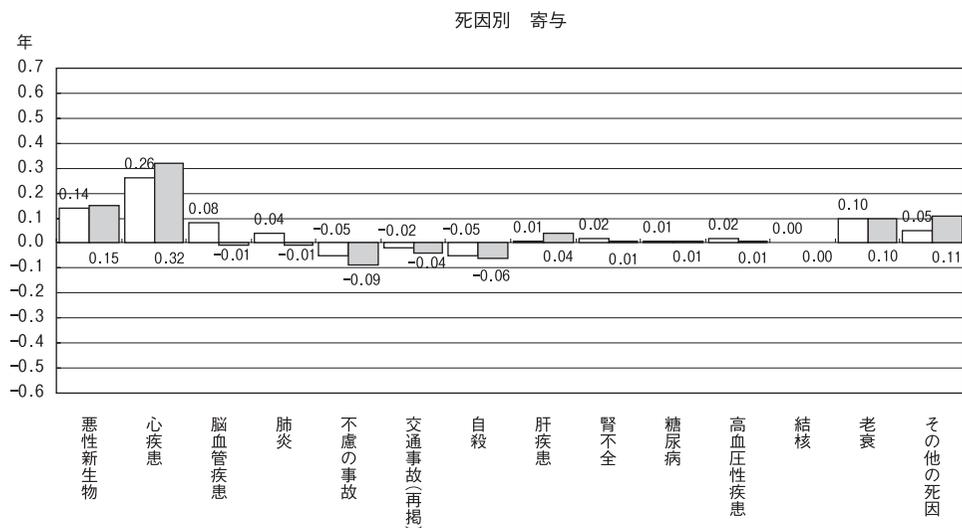
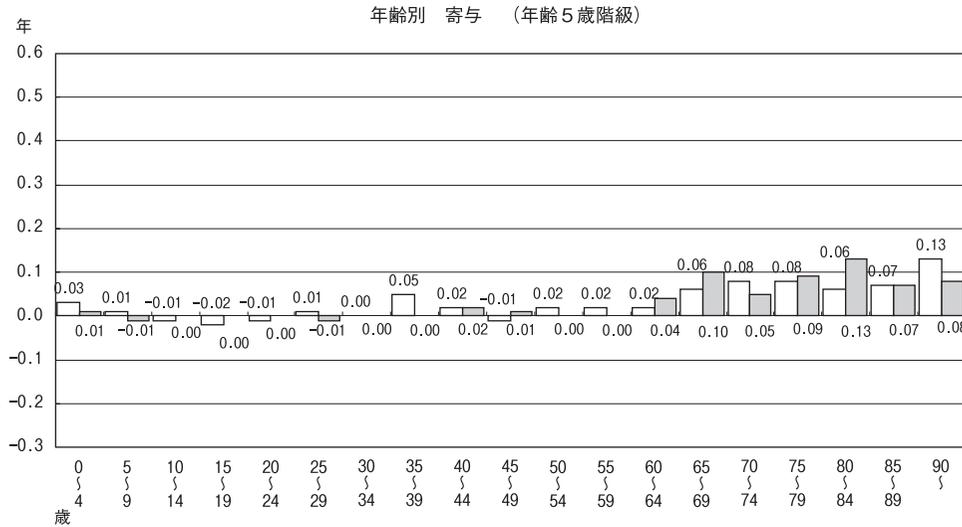
富山県（男）

	平均寿命（年）		
	富山県（男）	全国（男）	地域差
平成12年	78.03	77.71	+0.32
平成17年	79.07	78.79	+0.27



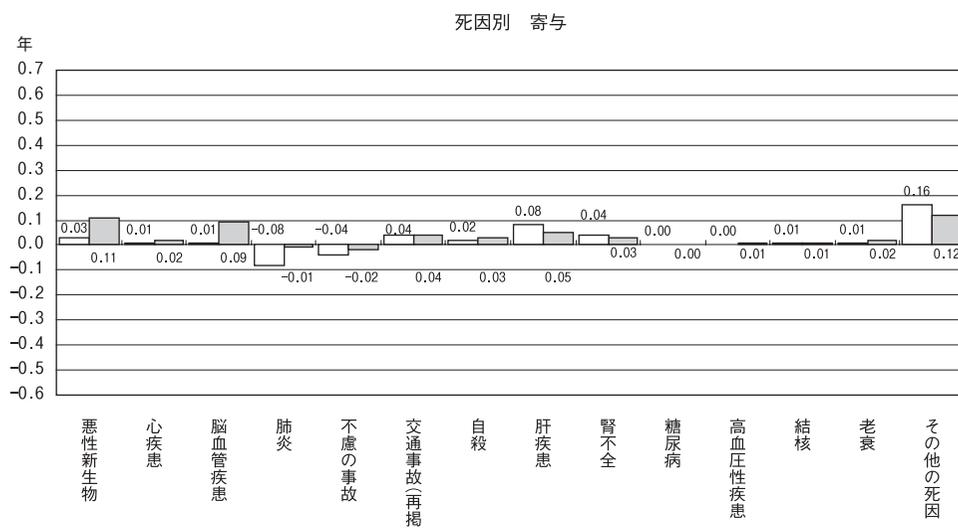
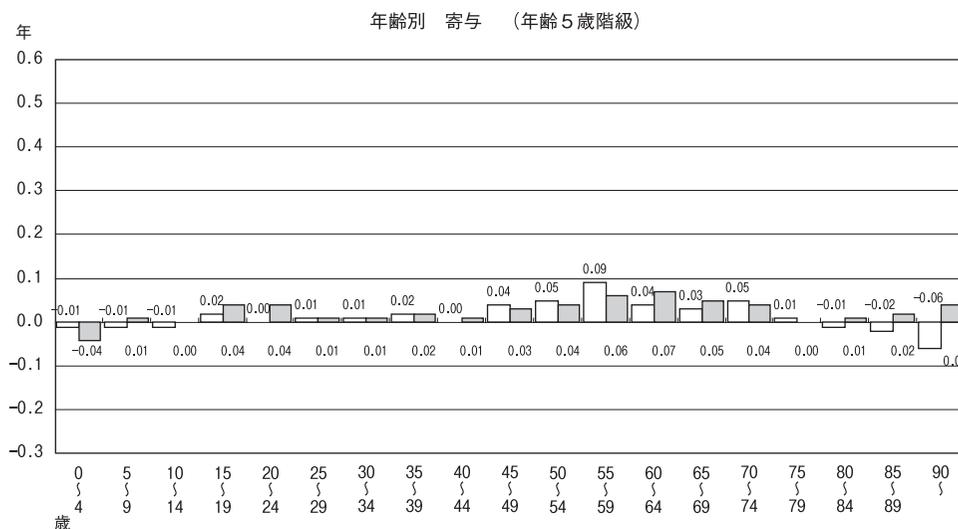
富山県（女）

	平均寿命（年）		
	富山県（女）	全国（女）	地域差
平成12年	85.24	84.62	+0.62
平成17年	86.32	85.75	+0.57



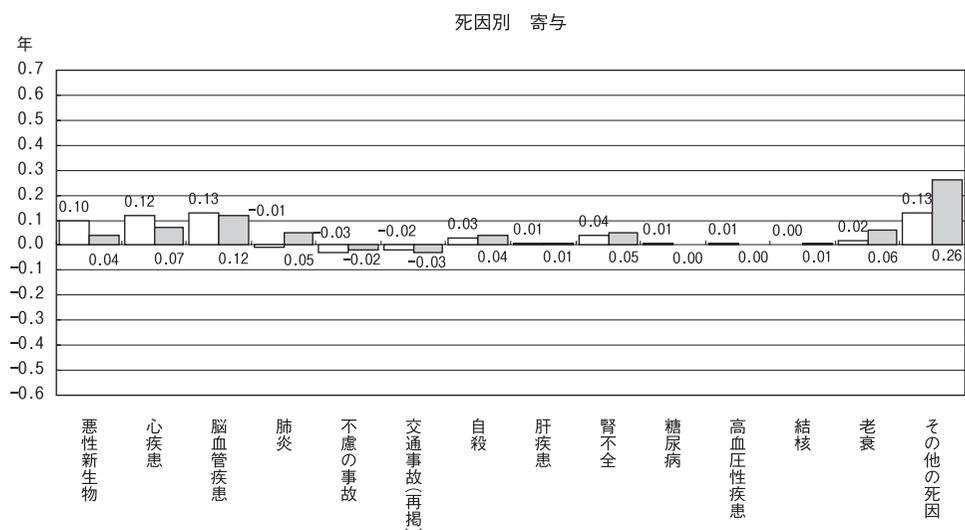
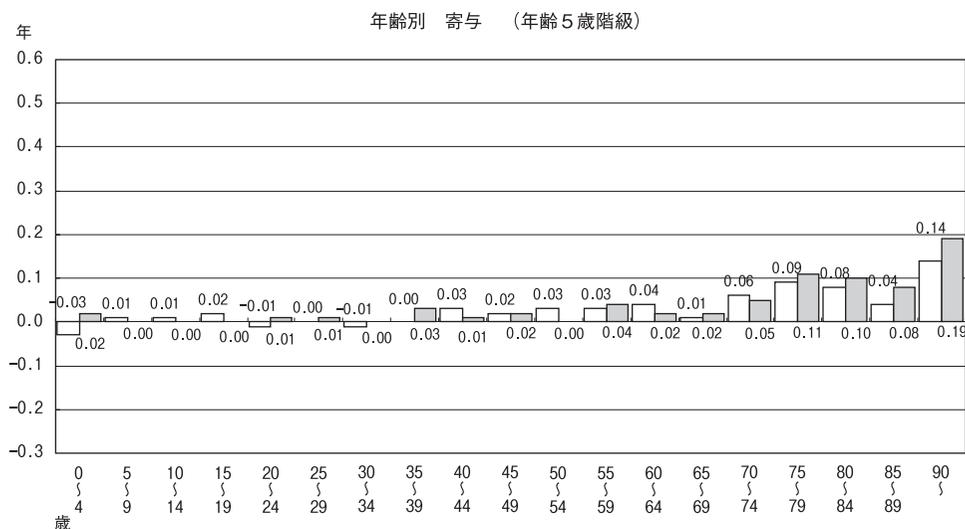
石川県（男）

	平均寿命（年）		
	石川県（男）	全国（男）	地域差
平成12年	77.96	77.71	+0.25
平成17年	79.26	78.79	+0.46



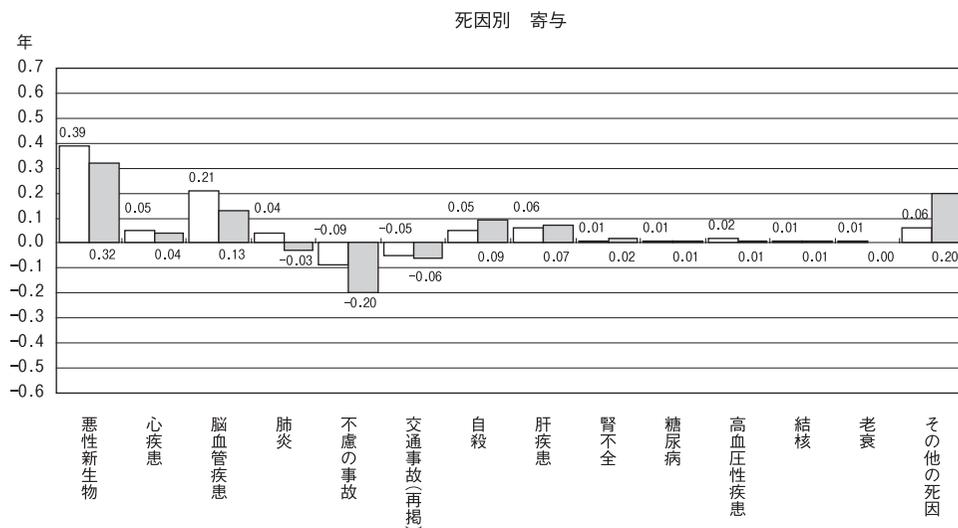
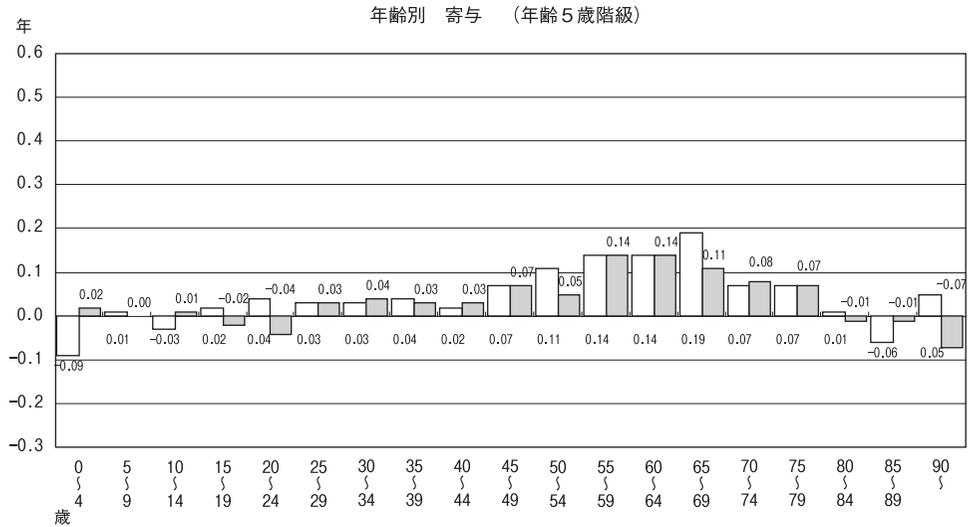
石川県（女）

		平均寿命（年）		
		石川県（女）	全国（女）	地域差
平成12年		85.18	84.62	+0.56
平成17年		86.46	85.75	+0.71



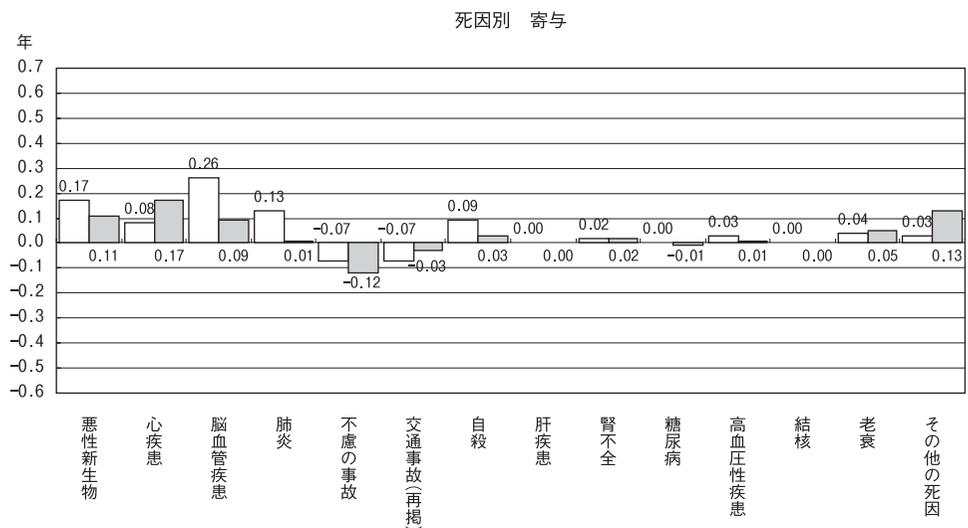
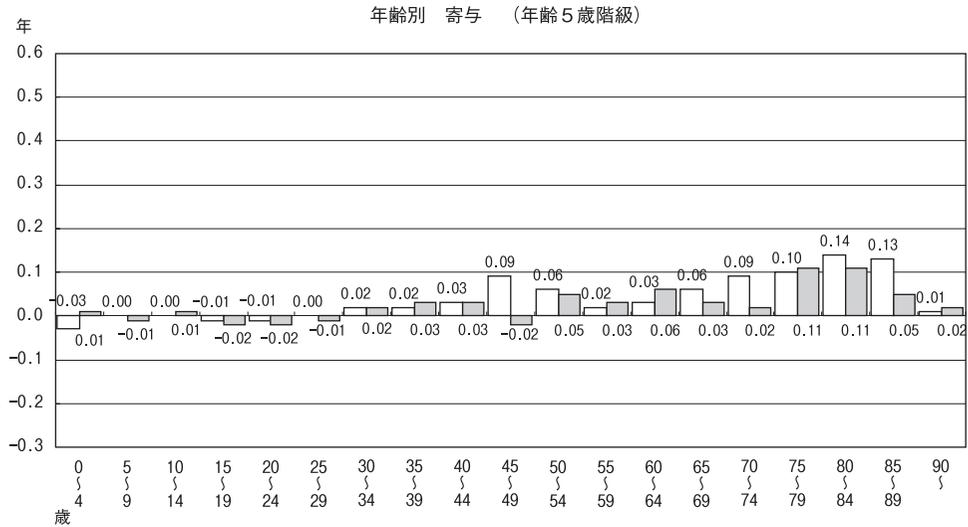
福井県（男）

	平均寿命（年）		
	福井県（男）	全国（男）	地域差
平成12年	78.55	77.71	+0.84
平成17年	79.47	78.79	+0.68



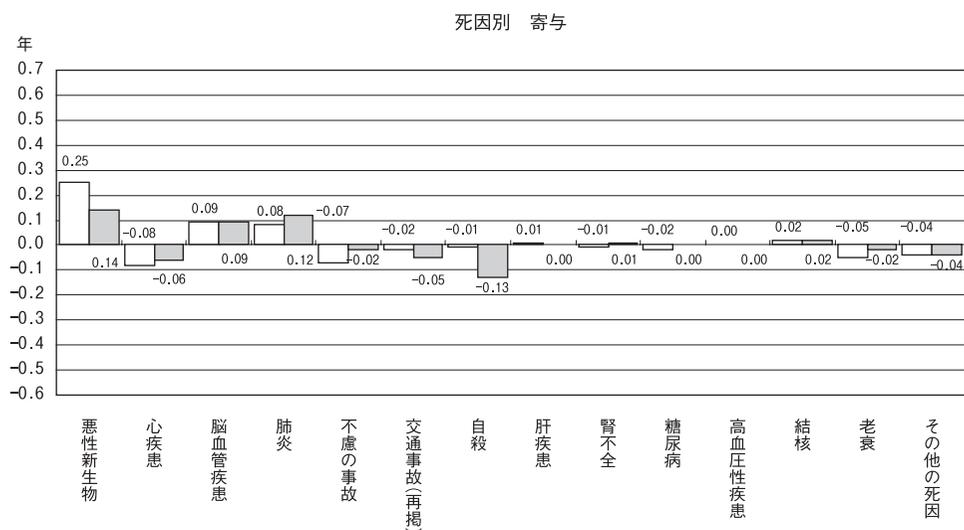
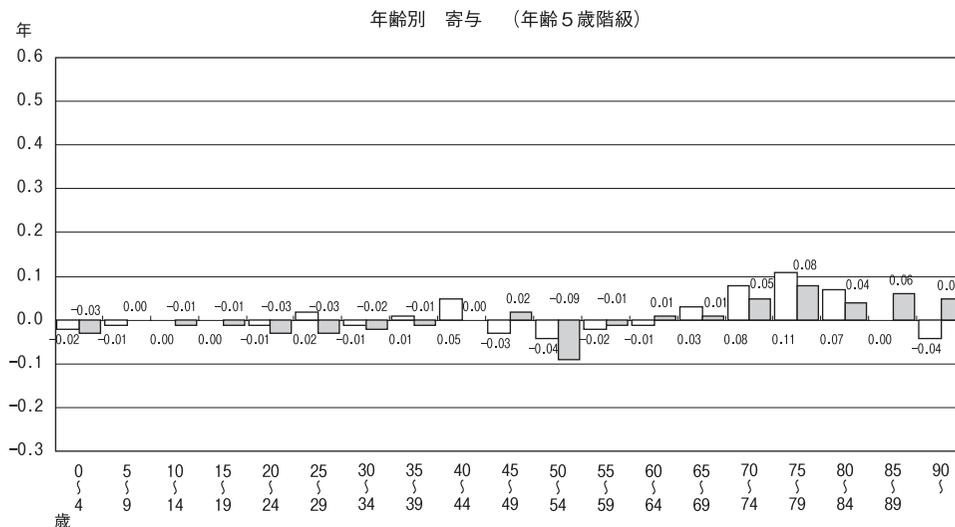
福井県（女）

	平均寿命（年）		
	福井県（女）	全国（女）	地域差
平成12年	85.39	84.62	+0.77
平成17年	86.25	85.75	+0.50



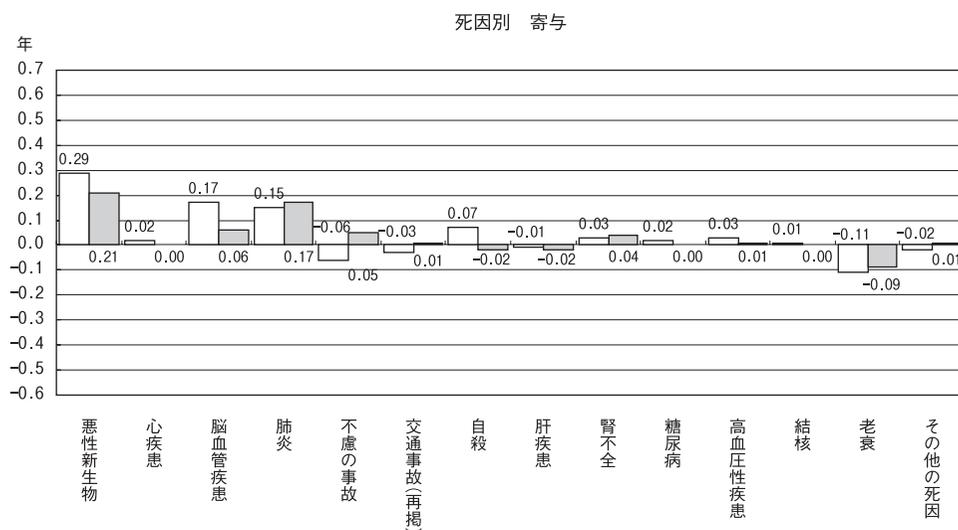
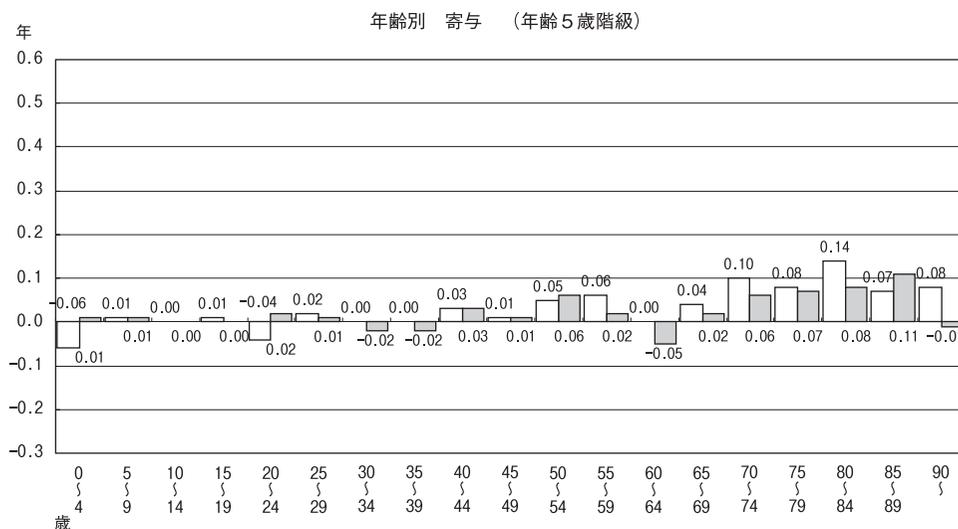
山梨県（男）

	平均寿命（年）		
	山梨県（男）	全国（男）	地域差
平成12年	77.90	77.71	+0.19
平成17年	78.89	78.79	+0.10



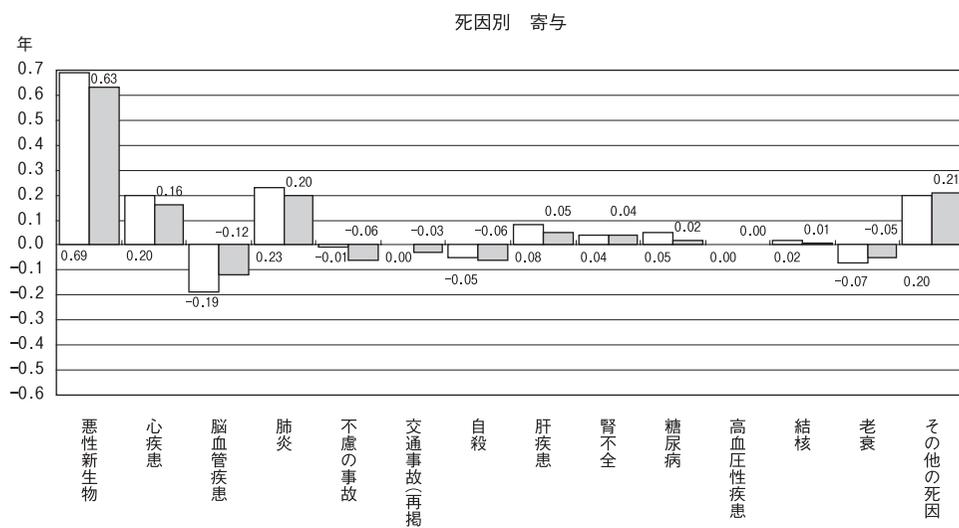
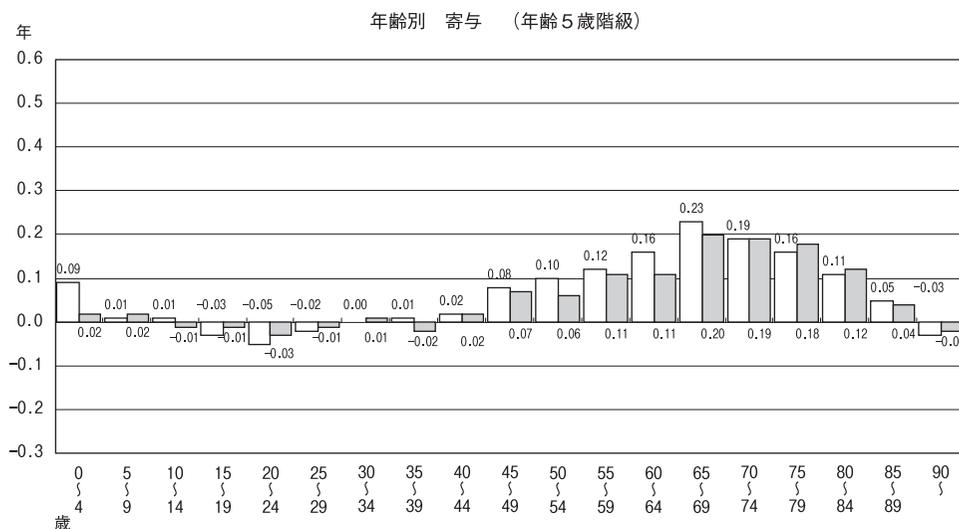
山梨県（女）

	平均寿命（年）		
	山梨県（女）	全国（女）	地域差
平成12年	85.21	84.62	+0.59
平成17年	86.17	85.75	+0.42



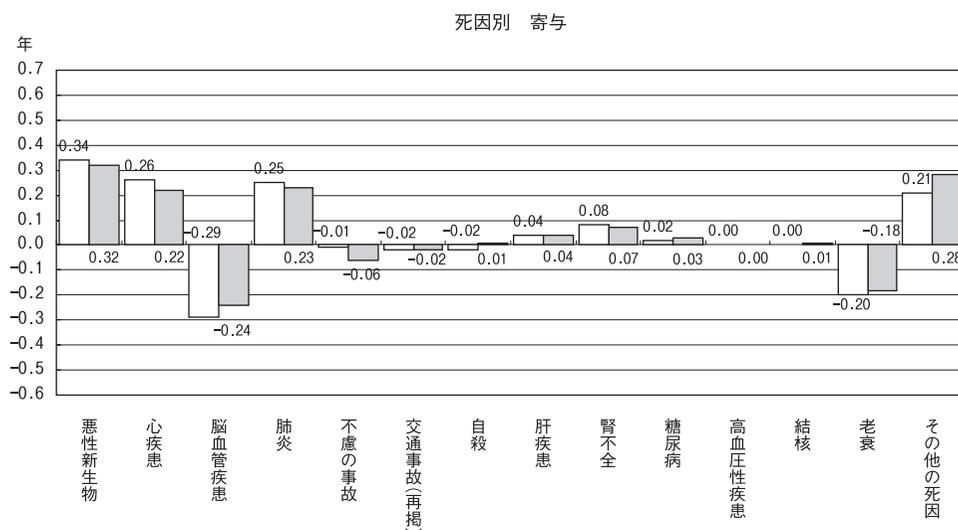
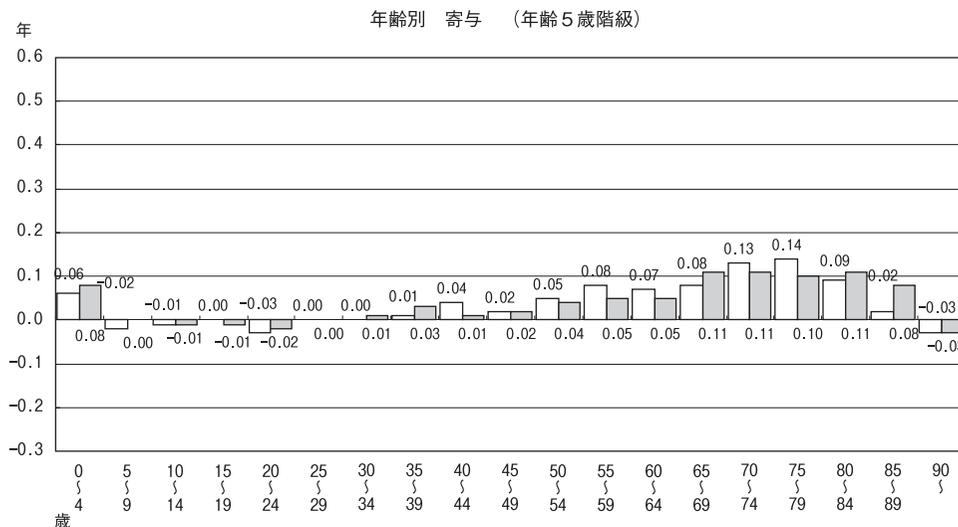
長野県（男）

	平均寿命（年）		
	長野県（男）	全国（男）	地域差
平成12年	78.90	77.71	+1.19
平成17年	79.84	78.79	+1.04



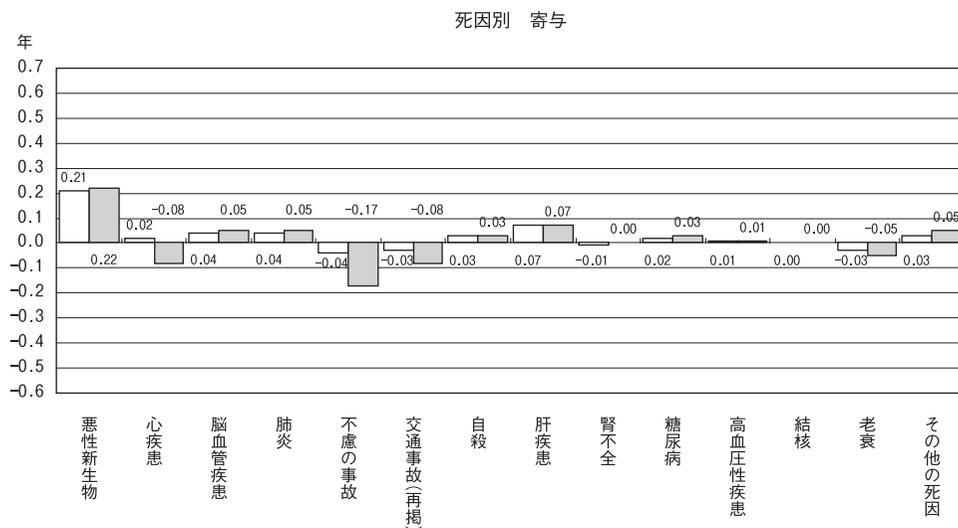
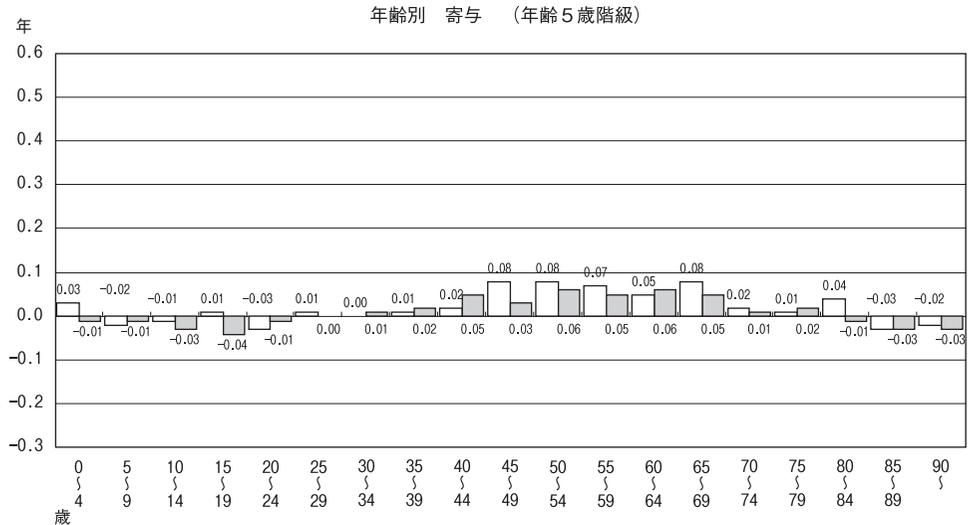
長野県（女）

		平均寿命（年）		
		長野県（女）	全国（女）	地域差
平成12年		85.31	84.62	+0.69
平成17年		86.48	85.75	+0.74



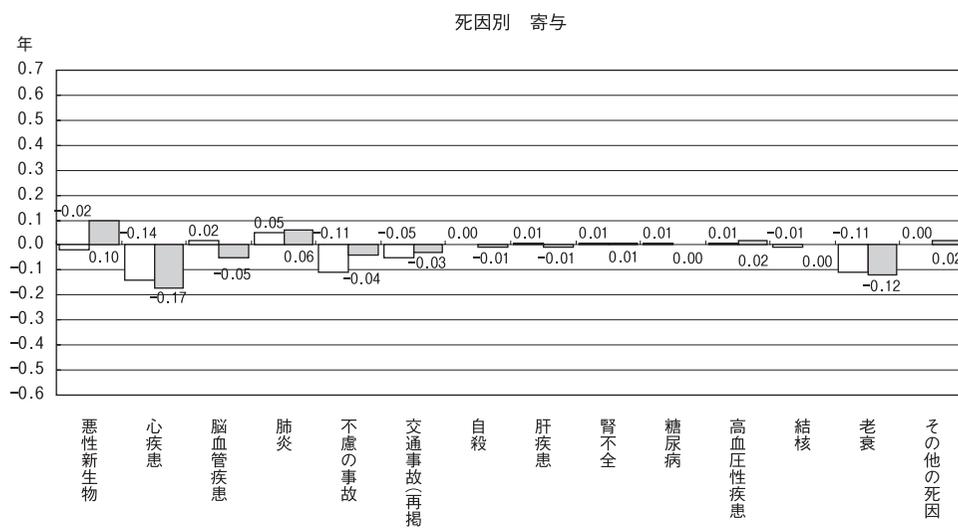
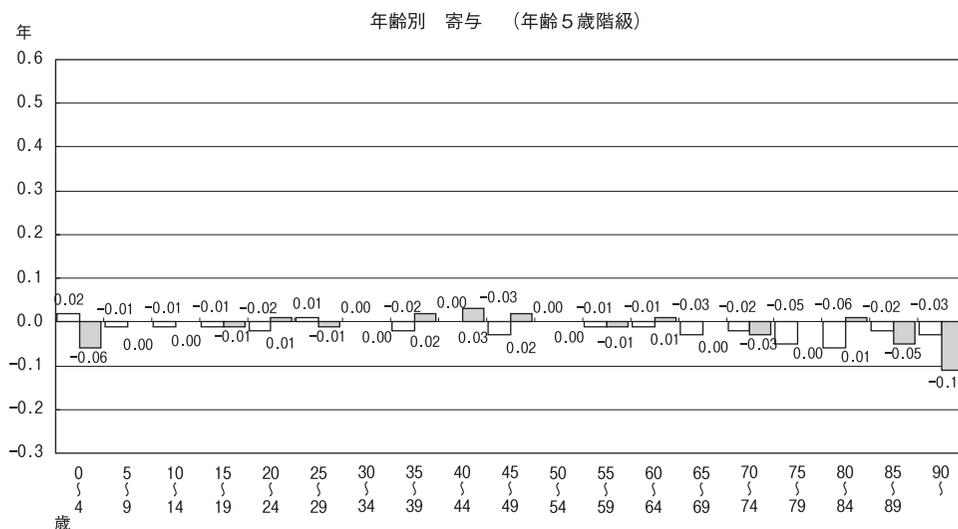
岐阜県（男）

	平均寿命（年）		
	岐阜県（男）	全国（男）	地域差
平成12年	78.10	77.71	+0.39
平成17年	79.00	78.79	+0.20



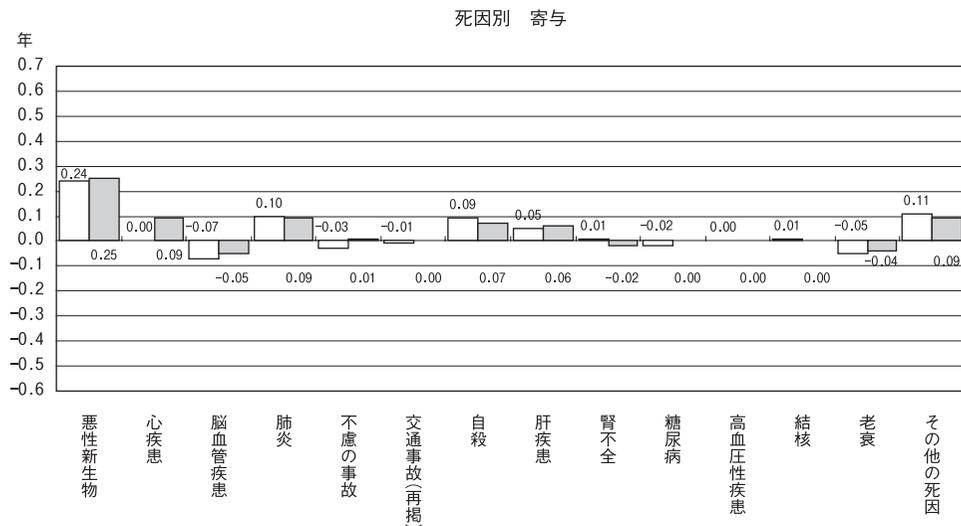
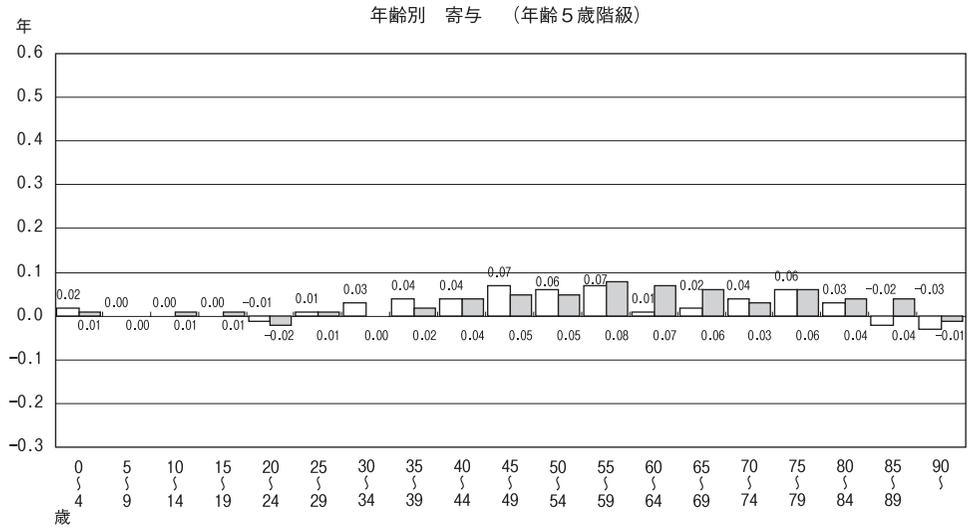
岐阜県（女）

	平均寿命（年）		
	岐阜県（女）	全国（女）	地域差
平成12年	84.33	84.62	-0.28
平成17年	85.56	85.75	-0.19



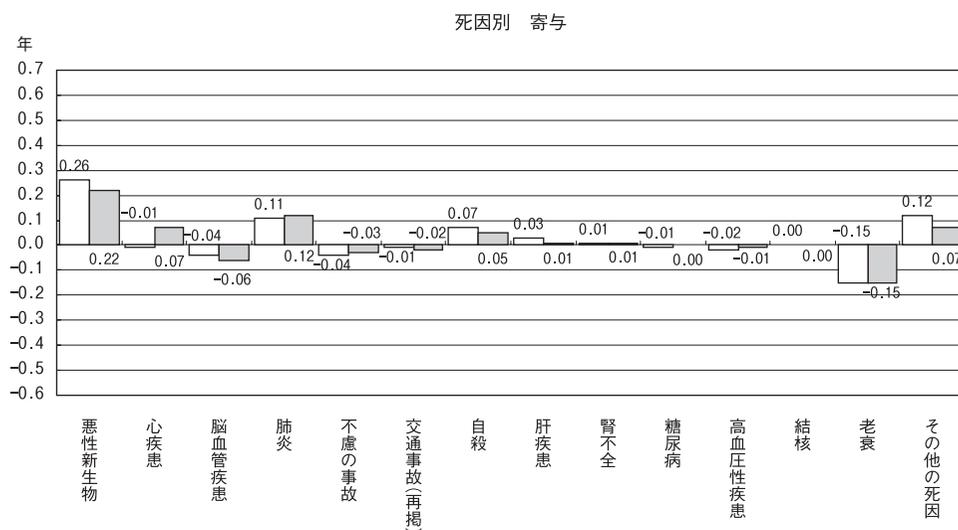
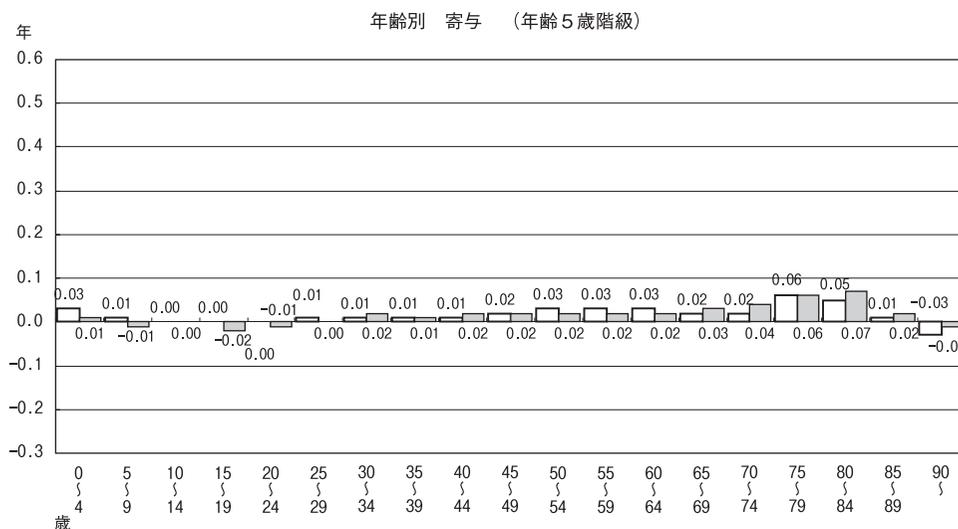
静岡県（男）

	平均寿命（年）		
	静岡県（男）	全国（男）	地域差
平成12年	78.15	77.71	+0.44
平成17年	79.35	78.79	+0.56



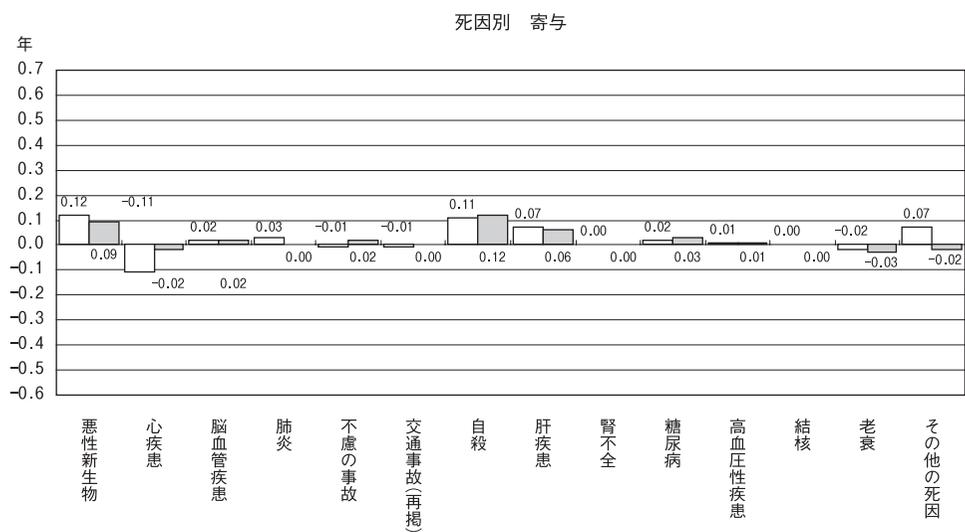
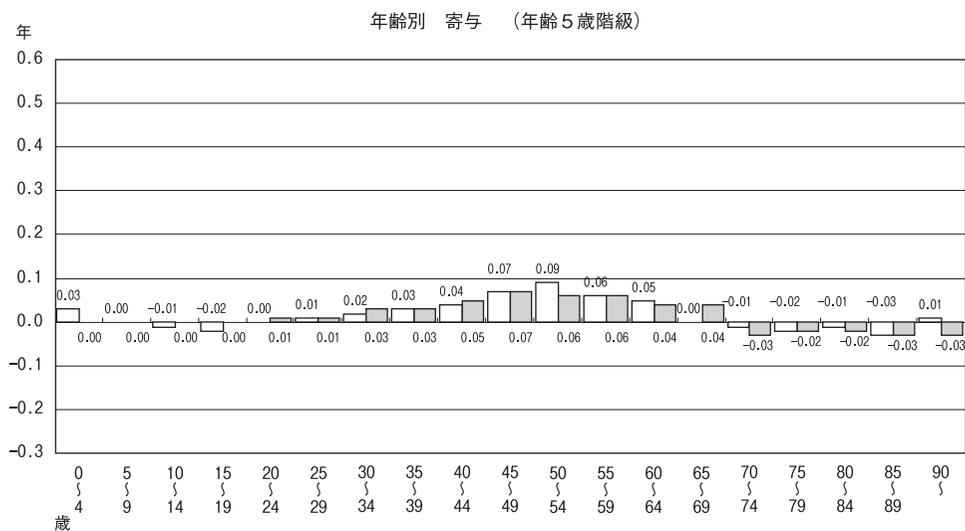
静岡県（女）

	平均寿命（年）		
	静岡県（女）	全国（女）	地域差
平成12年	84.95	84.62	+0.33
平成17年	86.06	85.75	+0.31



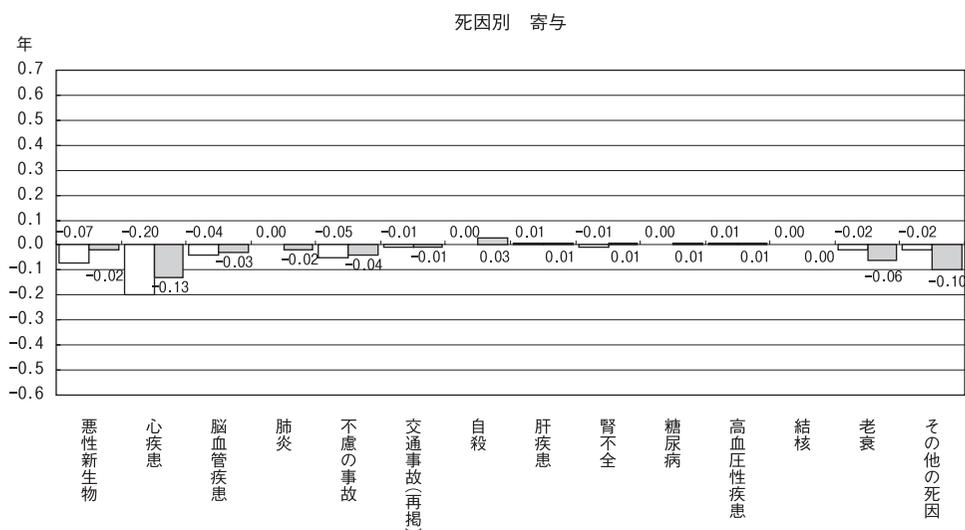
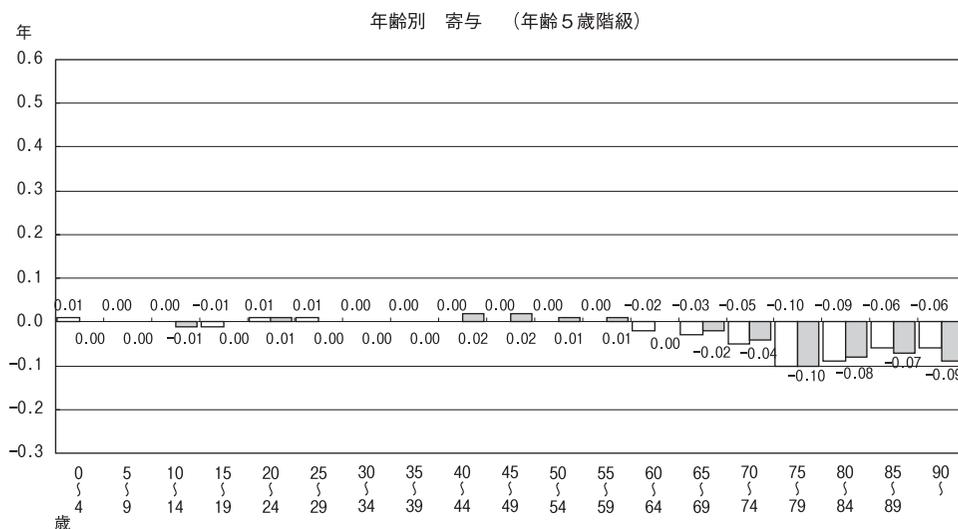
愛知県（男）

	平均寿命（年）		
	愛知県（男）	全国（男）	地域差
平成12年	78.01	77.71	+0.30
平成17年	79.05	78.79	+0.26



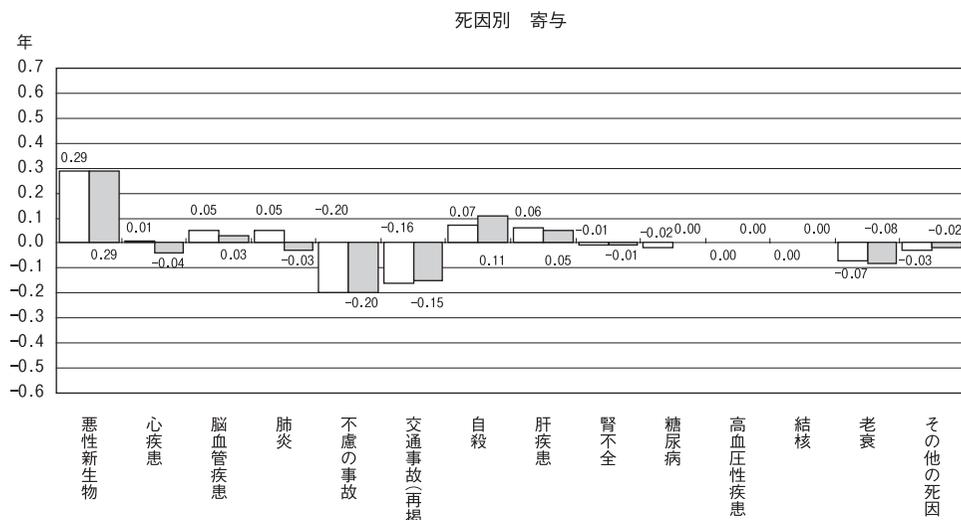
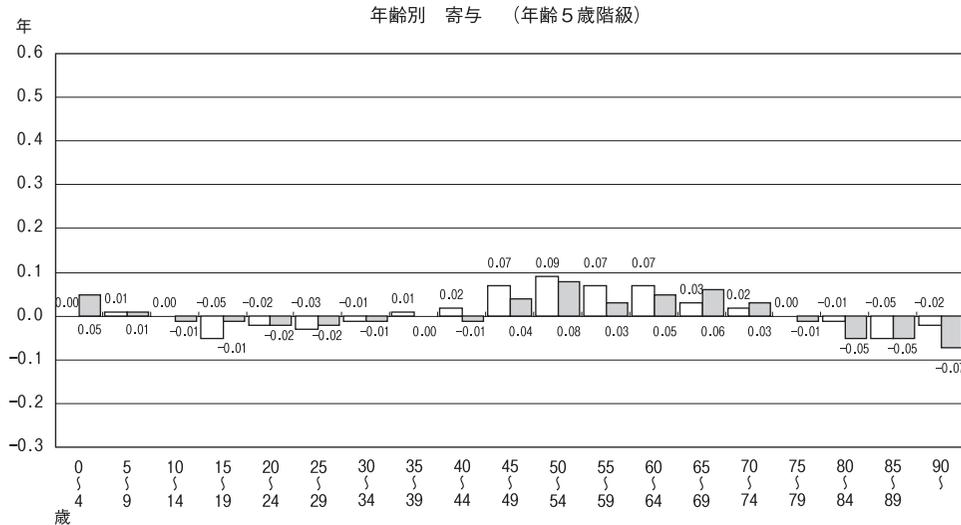
愛知県（女）

		平均寿命（年）		
		愛知県（女）	全国（女）	地域差
平成12年		84.22	84.62	-0.40
平成17年		85.40	85.75	-0.35



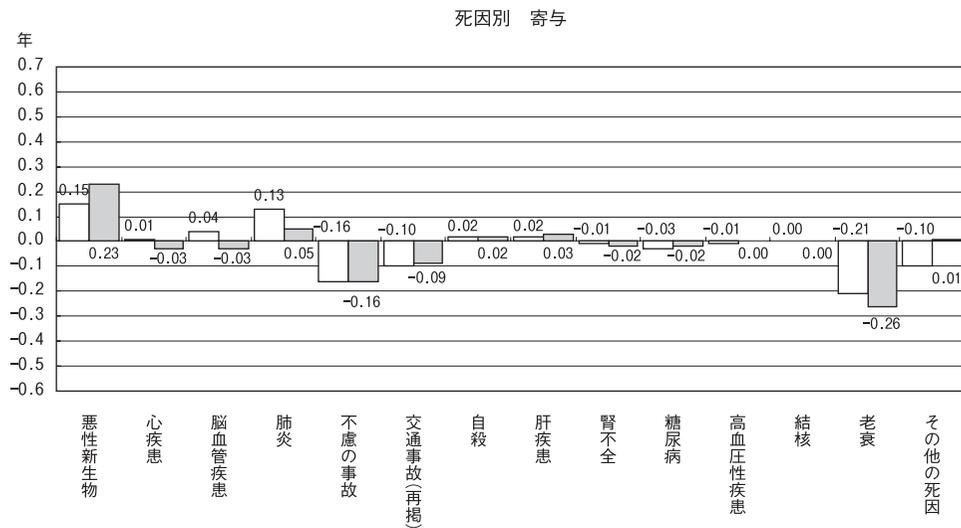
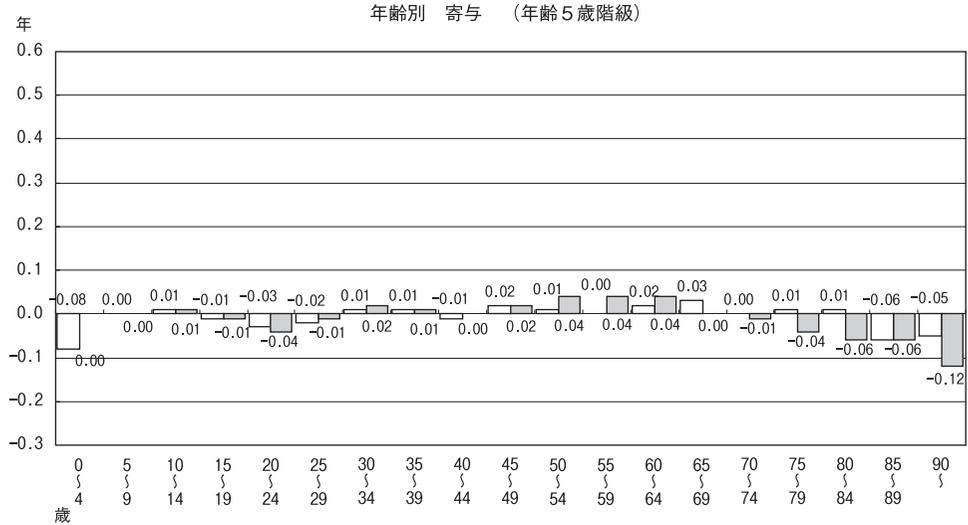
三重県（男）

	平均寿命（年）		
	三重県（男）	全国（男）	地域差
平成12年	77.90	77.71	+0.19
平成17年	78.90	78.79	+0.11



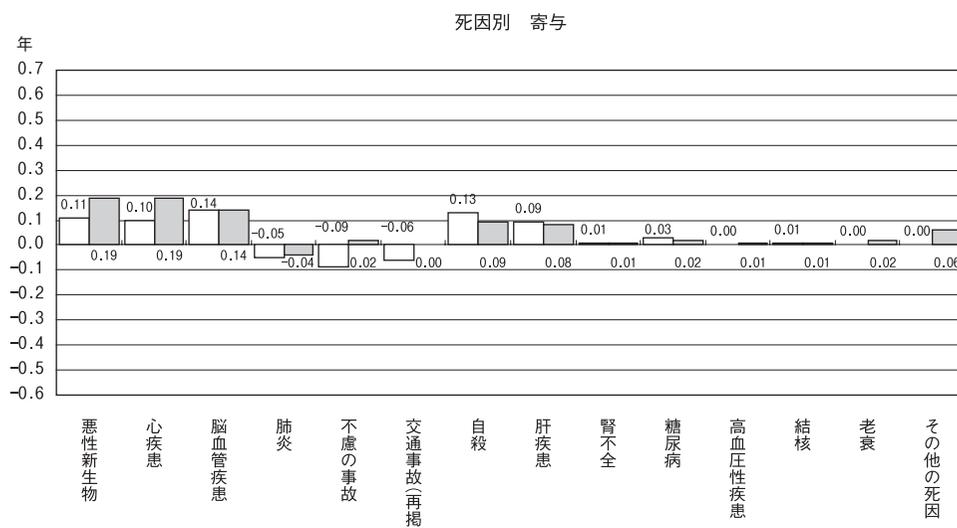
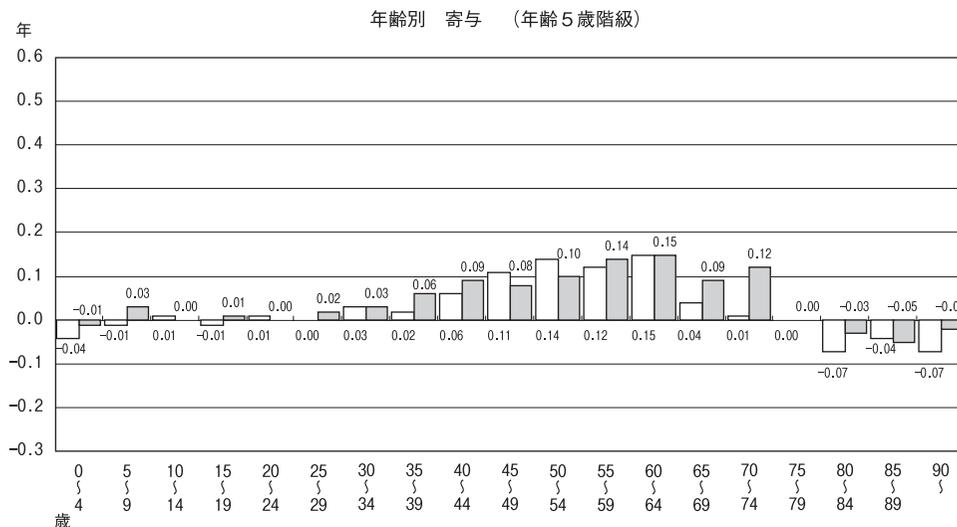
三重県（女）

	平均寿命（年）		
	三重県（女）	全国（女）	地域差
平成12年	84.49	84.62	-0.13
平成17年	85.58	85.75	-0.17



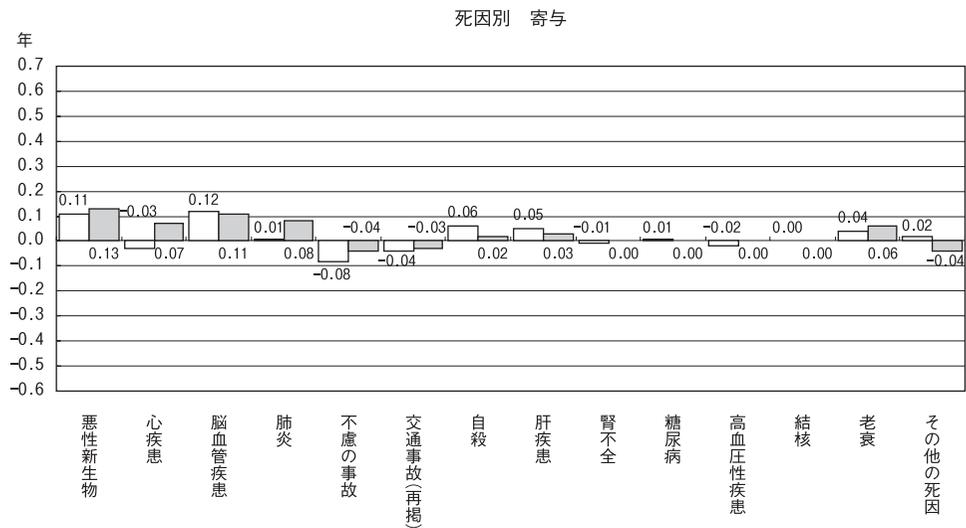
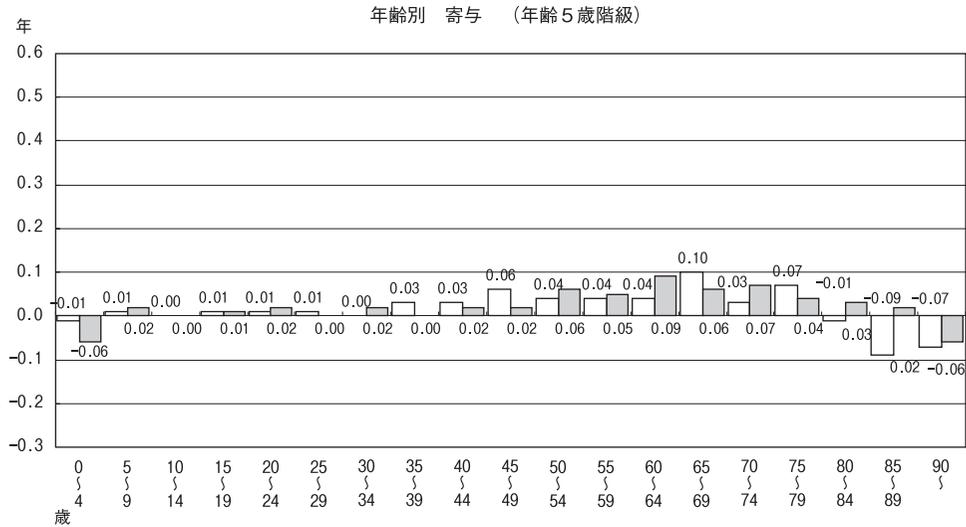
滋賀県（男）

	平均寿命（年）		
	滋賀県（男）	全国（男）	地域差
平成12年	78.19	77.71	+0.48
平成17年	79.60	78.79	+0.81



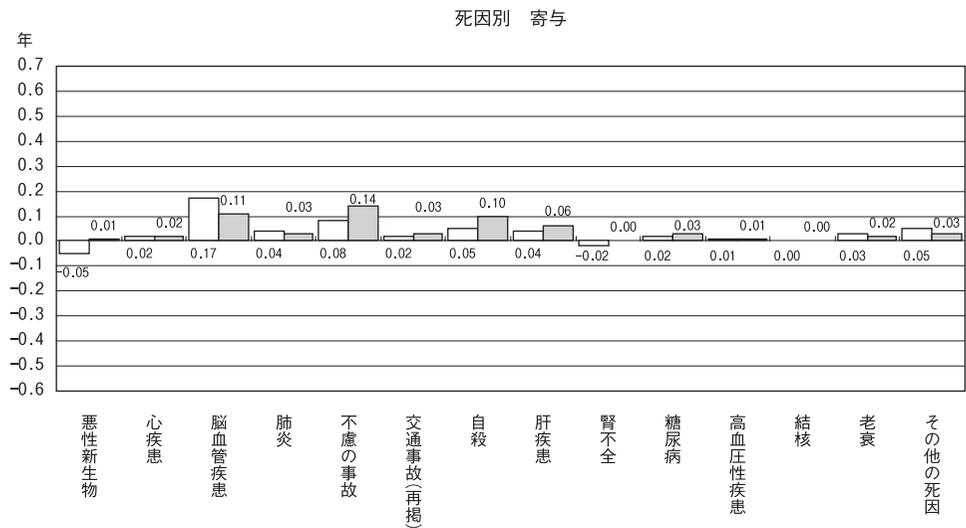
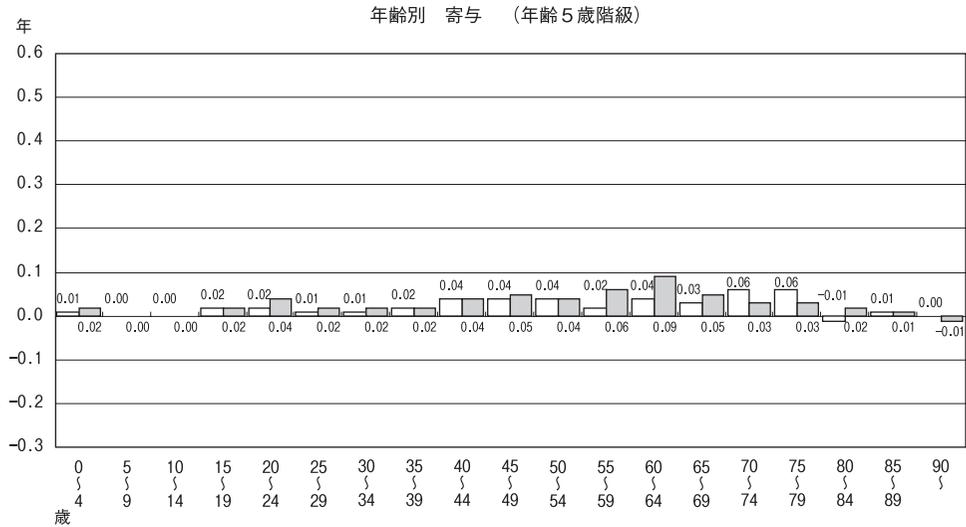
滋賀県（女）

		平均寿命（年）		
		滋賀県（女）	全国（女）	地域差
平成12年		84.92	84.62	+0.30
平成17年		86.17	85.75	+0.42



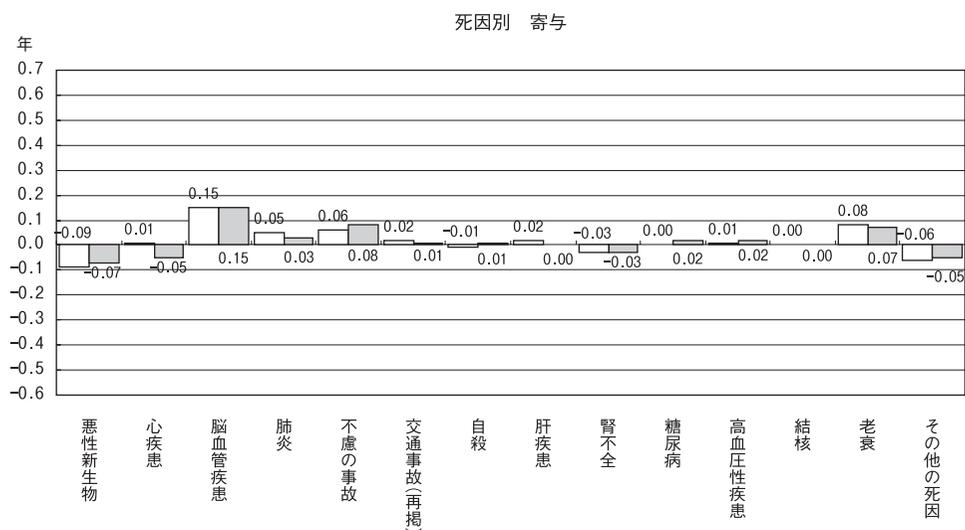
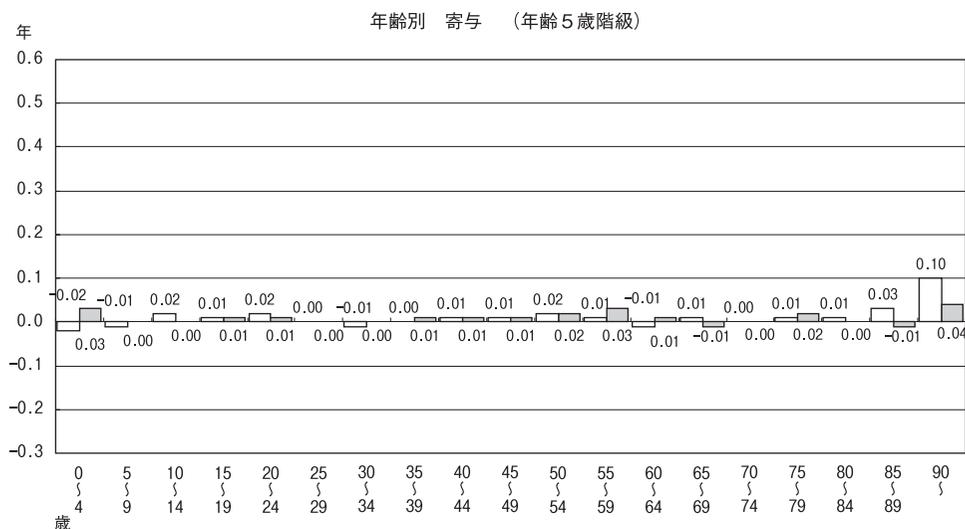
京都府（男）

	平均寿命（年）		
	京都府（男）	全国（男）	地域差
平成12年	78.15	77.71	+0.44
平成17年	79.34	78.79	+0.55



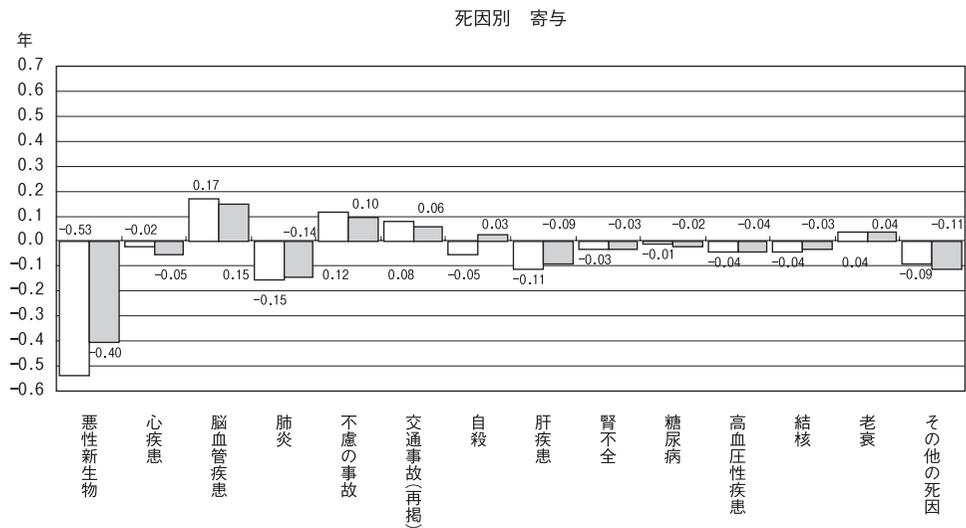
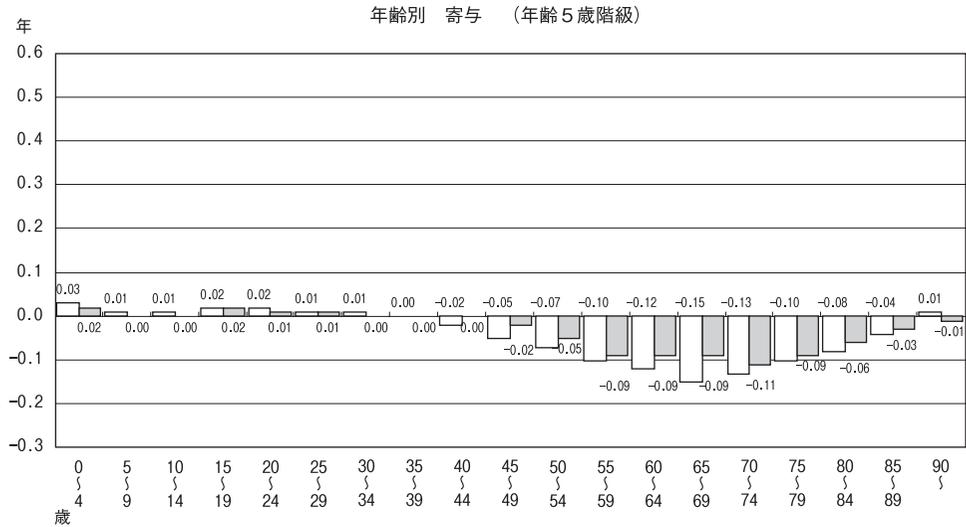
京都府（女）

	平均寿命（年）		
	京都府（女）	全国（女）	地域差
平成12年	84.81	84.62	+0.19
平成17年	85.92	85.75	+0.18



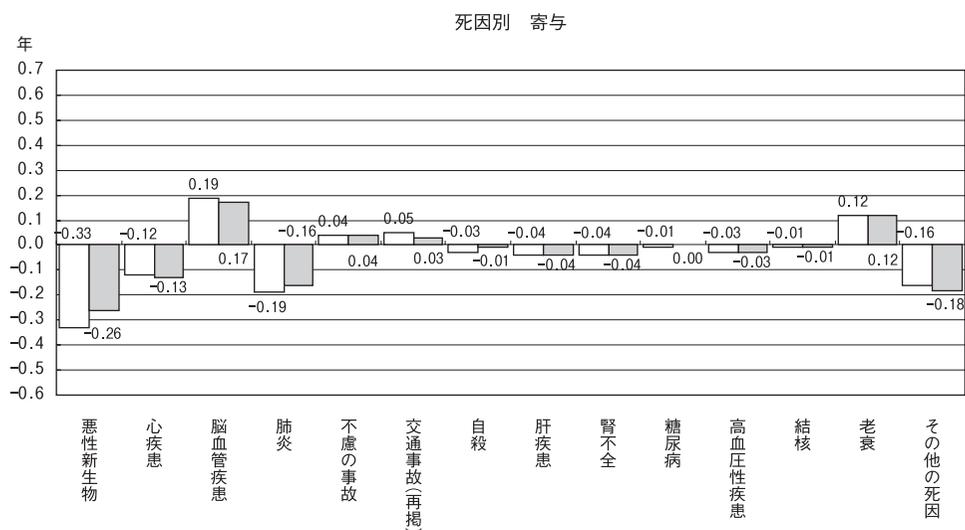
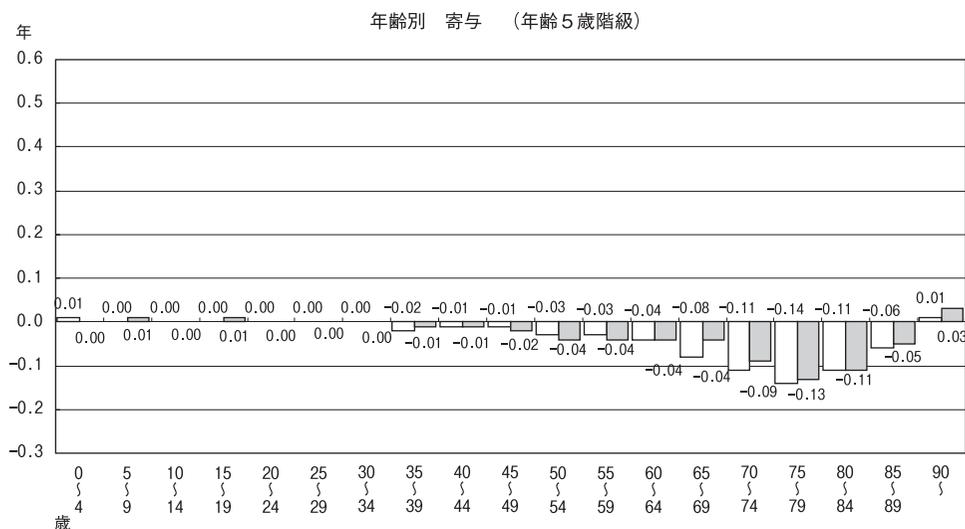
大阪府（男）

	平均寿命（年）		
	大阪府（男）	全国（男）	地域差
平成12年	76.97	77.71	-0.74
平成17年	78.21	78.79	-0.59



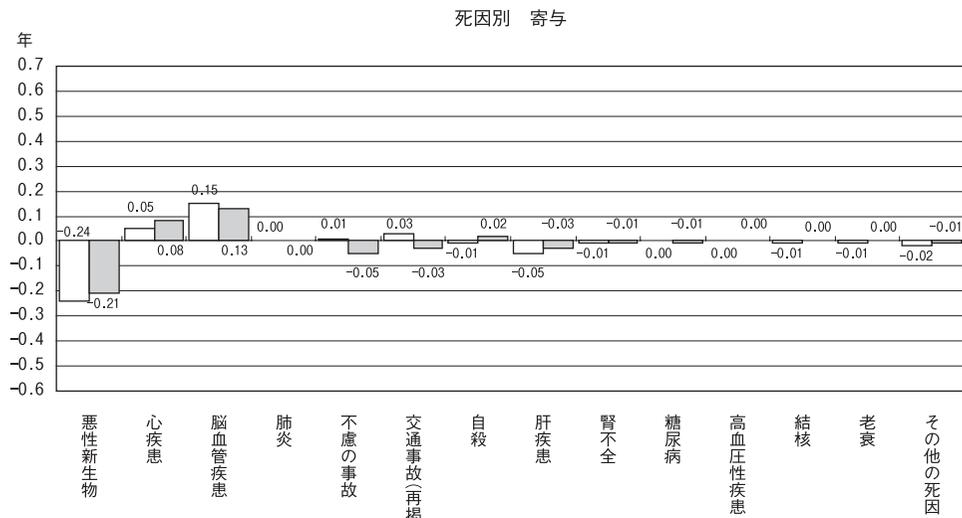
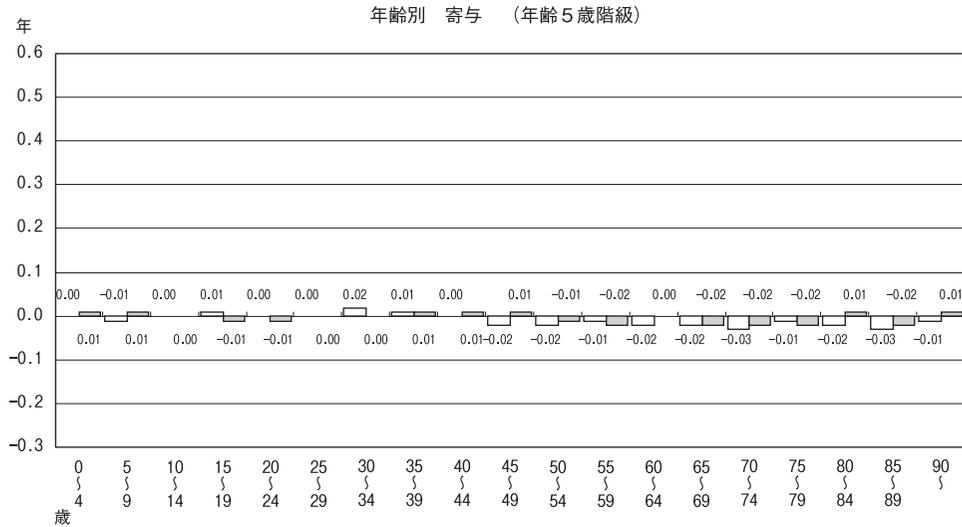
大阪府（女）

	平均寿命（年）		
	大阪府（女）	全国（女）	地域差
平成12年	84.01	84.62	-0.61
平成17年	85.20	85.75	-0.55



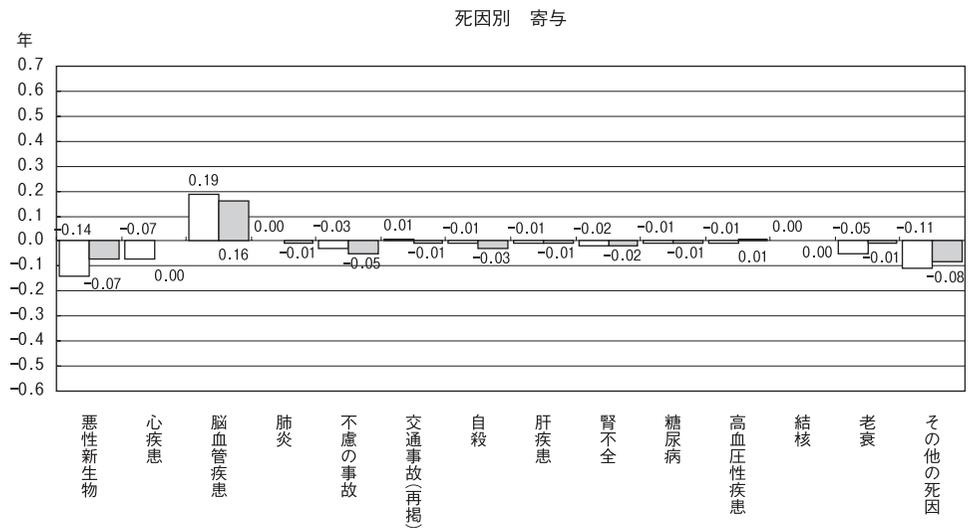
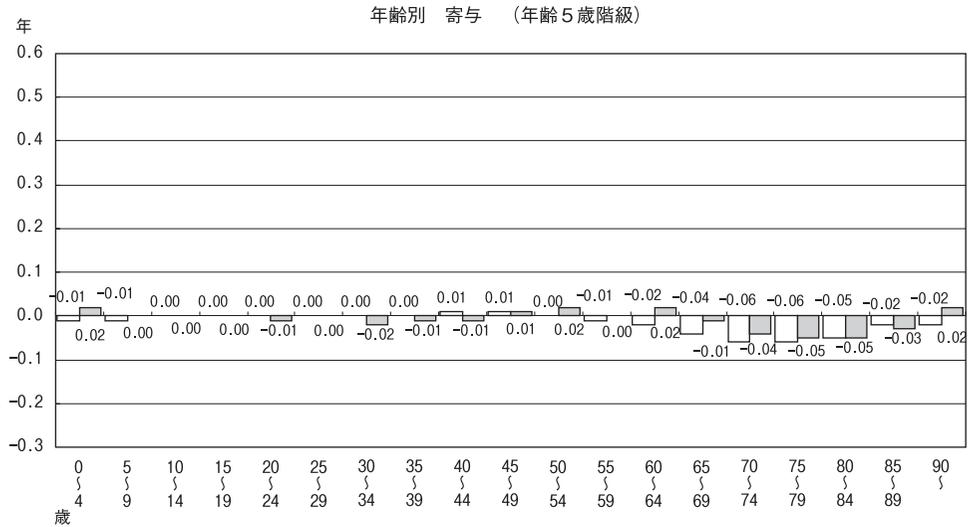
兵庫県（男）

	平均寿命（年）		
	兵庫県（男）	全国（男）	地域差
平成12年	77.57	77.71	-0.14
平成17年	78.72	78.79	-0.08



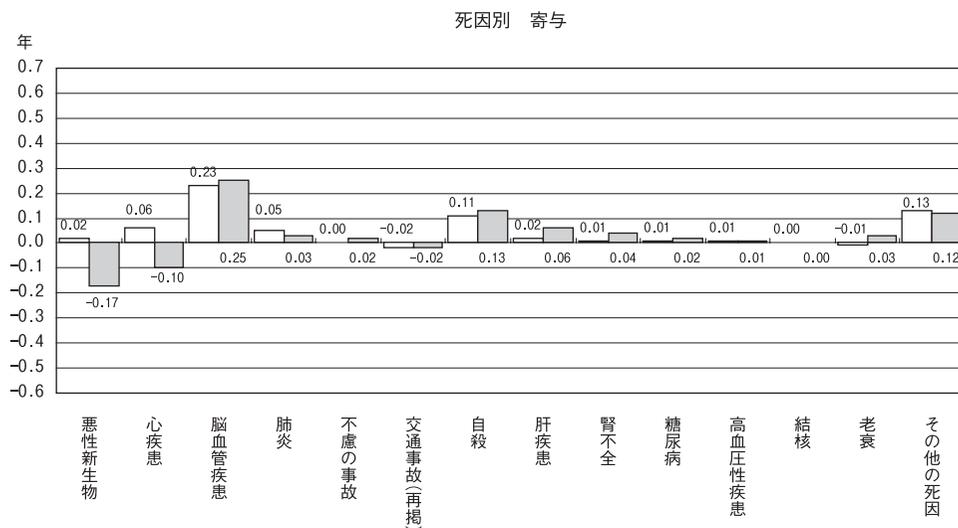
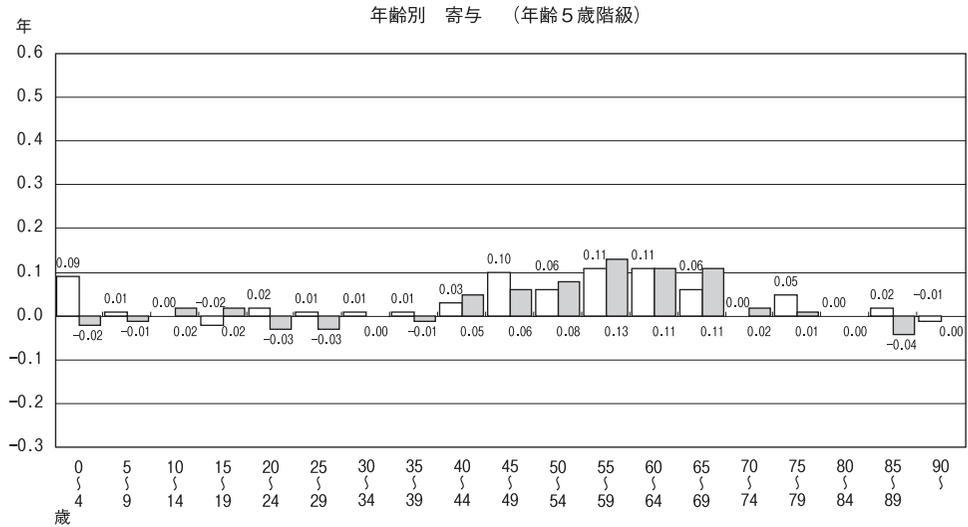
兵庫県（女）

	平均寿命（年）		
	兵庫県（女）	全国（女）	地域差
平成12年	84.34	84.62	-0.28
平成17年	85.62	85.75	-0.13



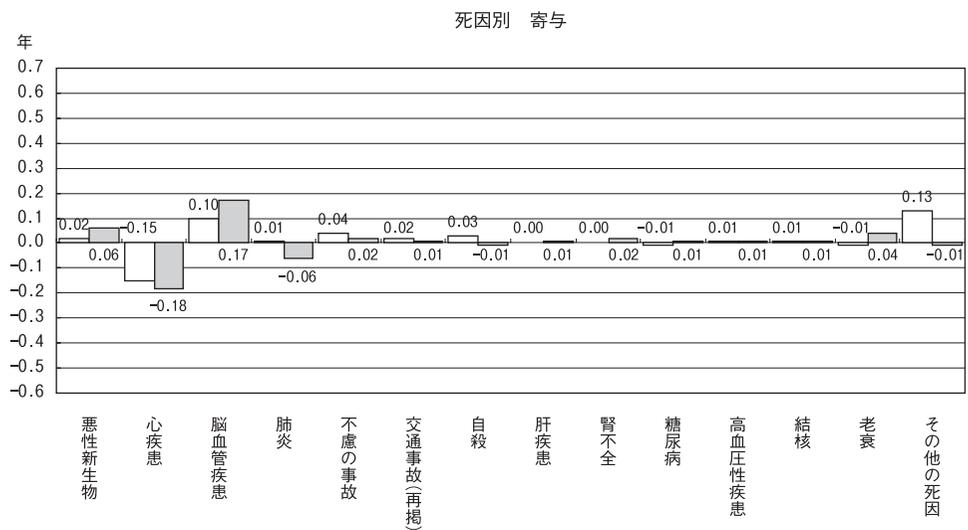
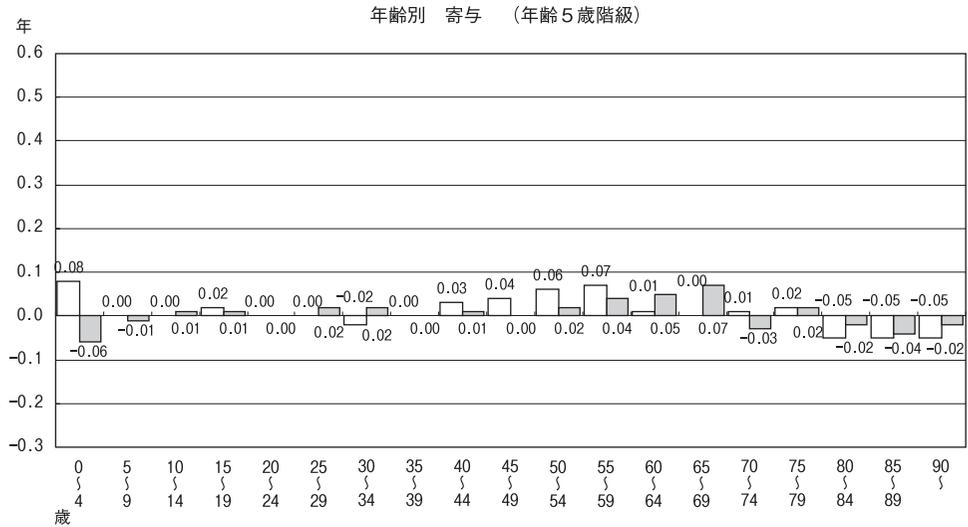
奈良県（男）

	平均寿命（年）		
	奈良県（男）	全国（男）	地域差
平成12年	78.36	77.71	+0.65
平成17年	79.25	78.79	+0.45



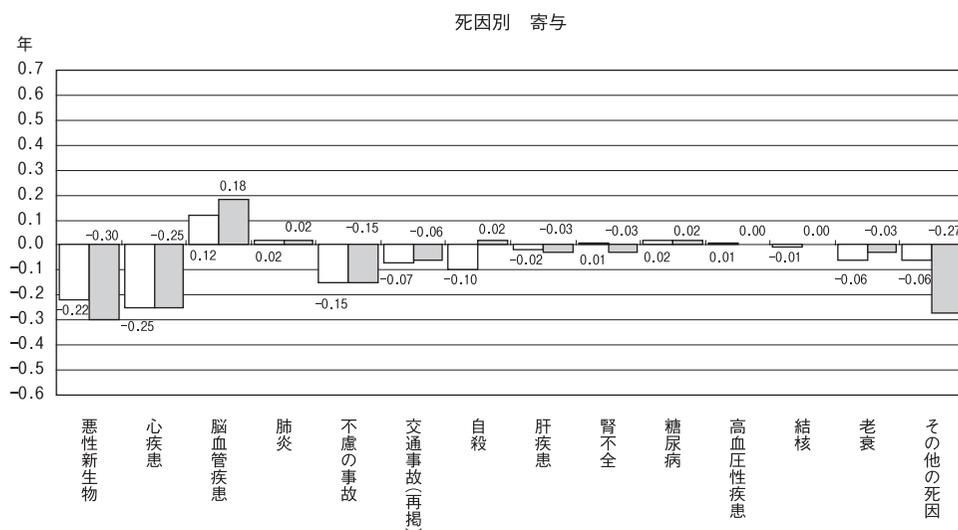
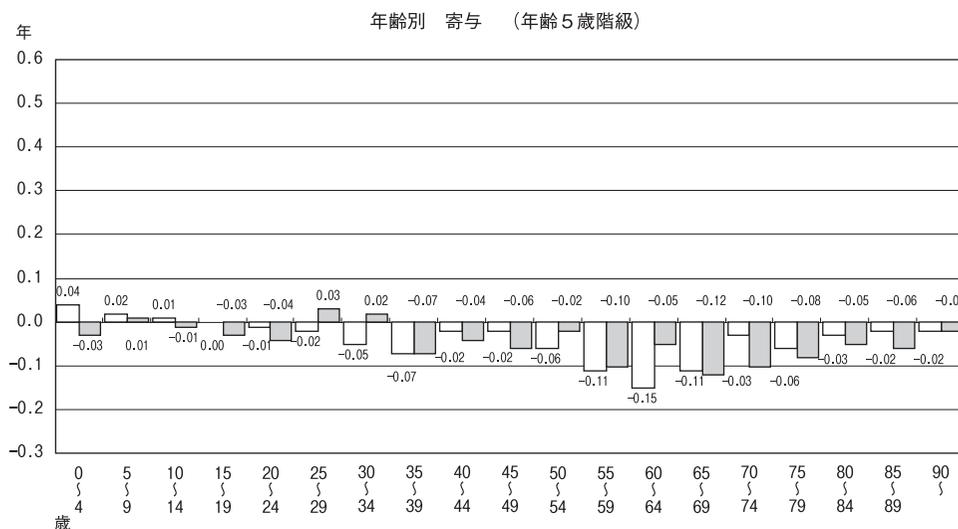
奈良県（女）

	平均寿命（年）		
	奈良県（女）	全国（女）	地域差
平成12年	84.80	84.62	+0.18
平成17年	85.84	85.75	+0.09



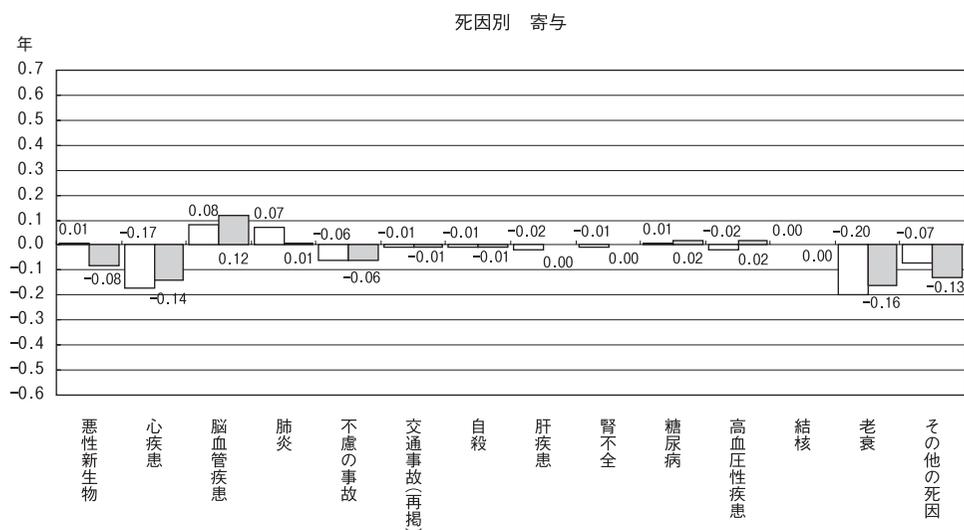
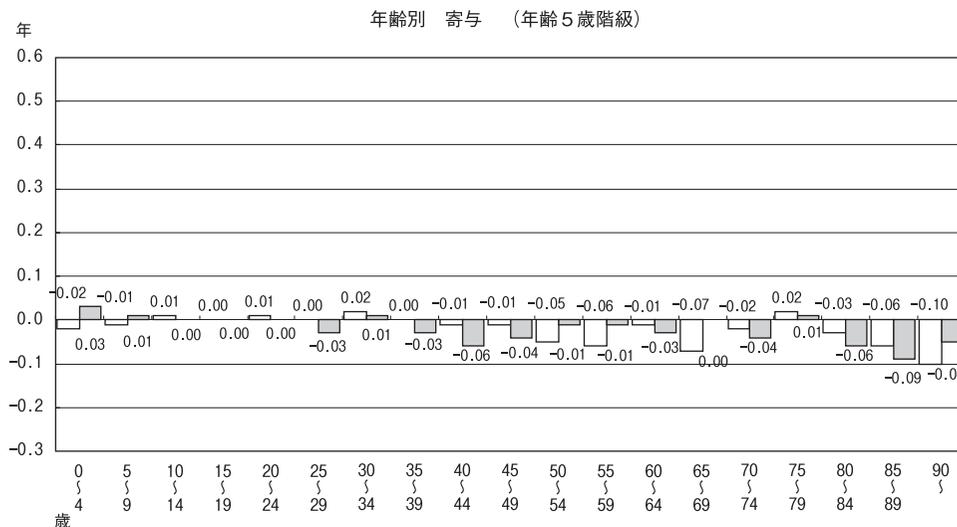
和歌山県（男）

	平均寿命（年）		
	和歌山県（男）	全国（男）	地域差
平成12年	77.01	77.71	-0.70
平成17年	77.97	78.79	-0.82



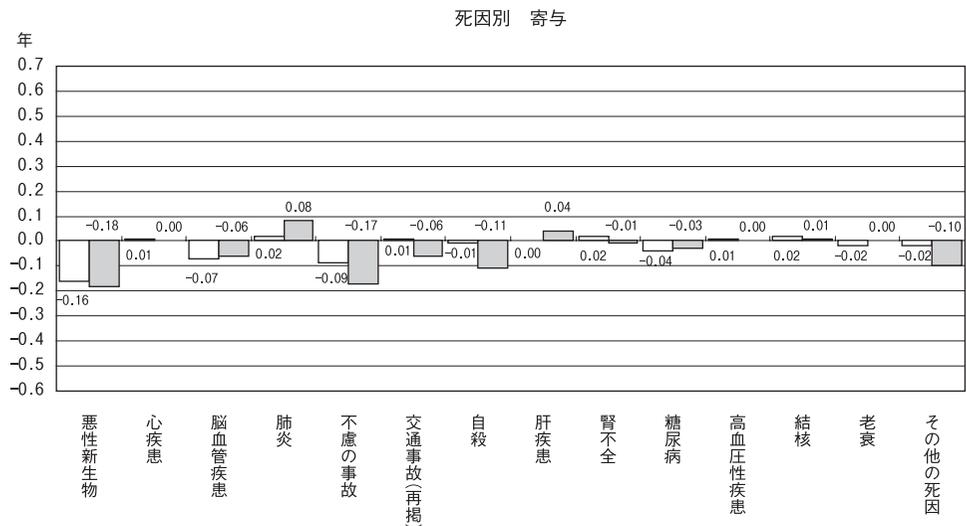
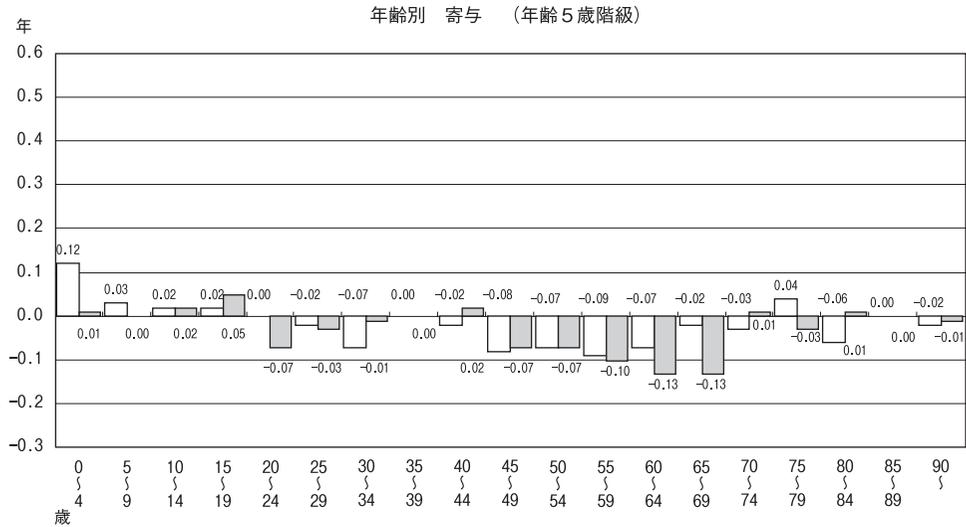
和歌山県（女）

	平均寿命（年）		
	和歌山県（女）	全国（女）	地域差
平成12年	84.23	84.62	-0.38
平成17年	85.34	85.75	-0.41



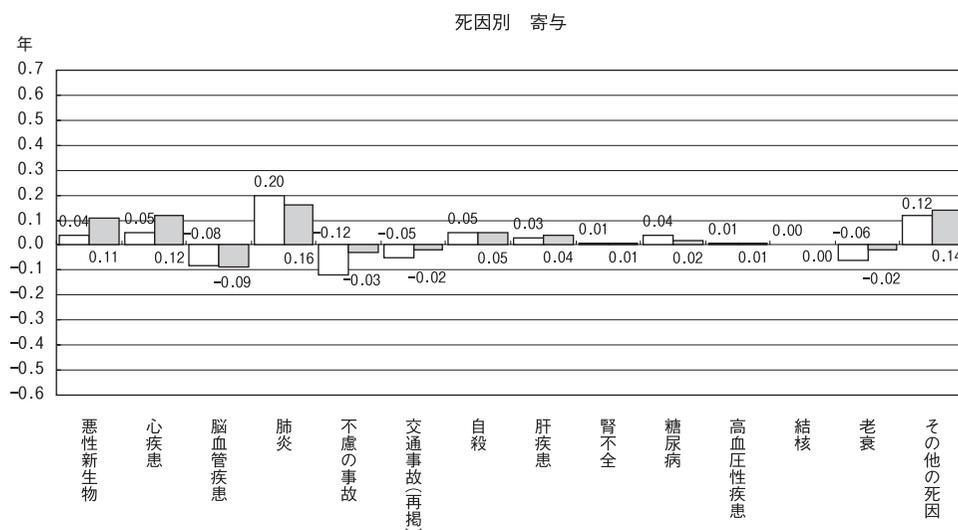
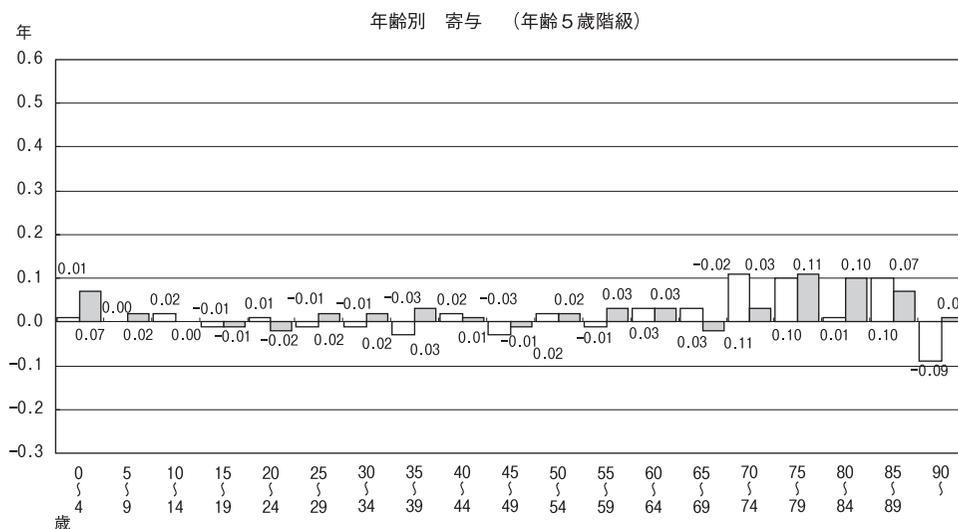
鳥取県（男）

	平均寿命（年）		
	鳥取県（男）	全国（男）	地域差
平成12年	77.39	77.71	-0.32
平成17年	78.26	78.79	-0.53



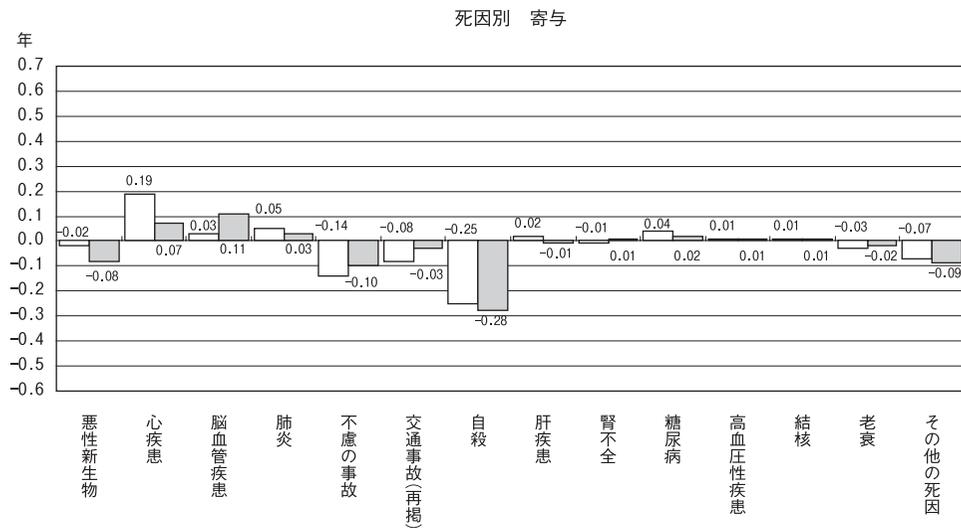
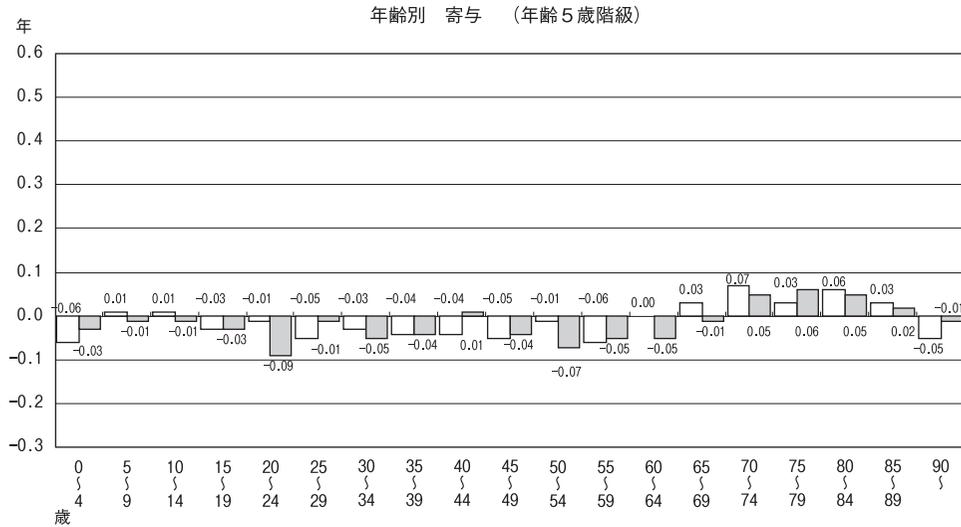
鳥取県（女）

	平均寿命（年）		
	鳥取県（女）	全国（女）	地域差
平成12年	84.91	84.62	+0.29
平成17年	86.27	85.75	+0.52



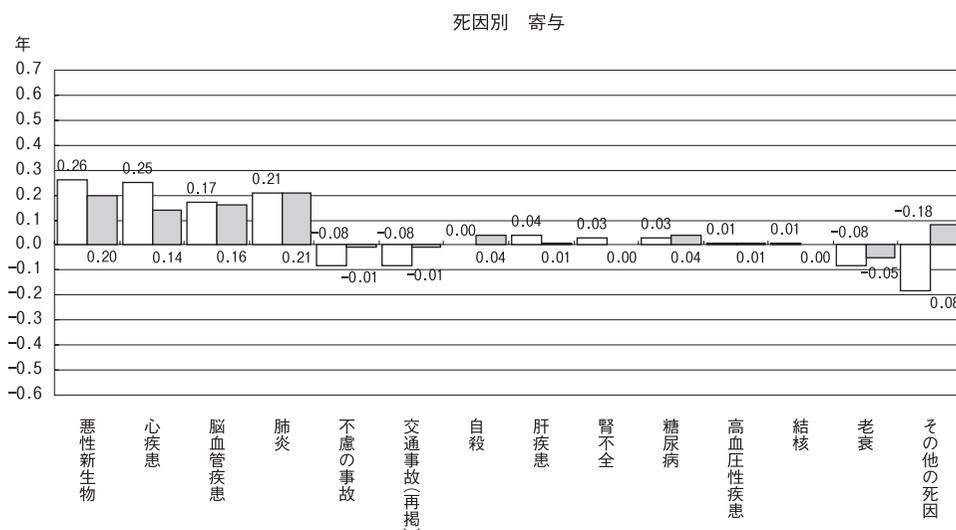
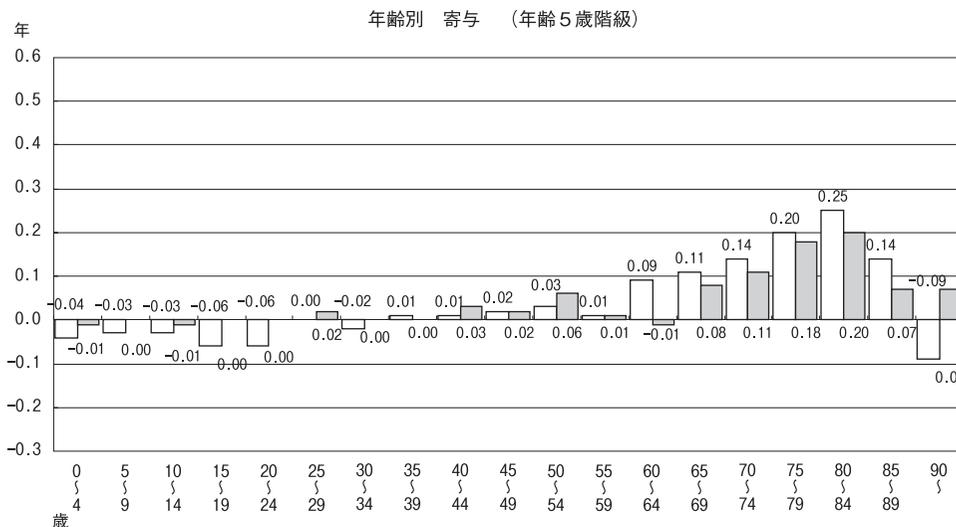
島根県（男）

	平均寿命（年）		
	島根県（男）	全国（男）	地域差
平成12年	77.54	77.71	-0.17
平成17年	78.49	78.79	-0.31



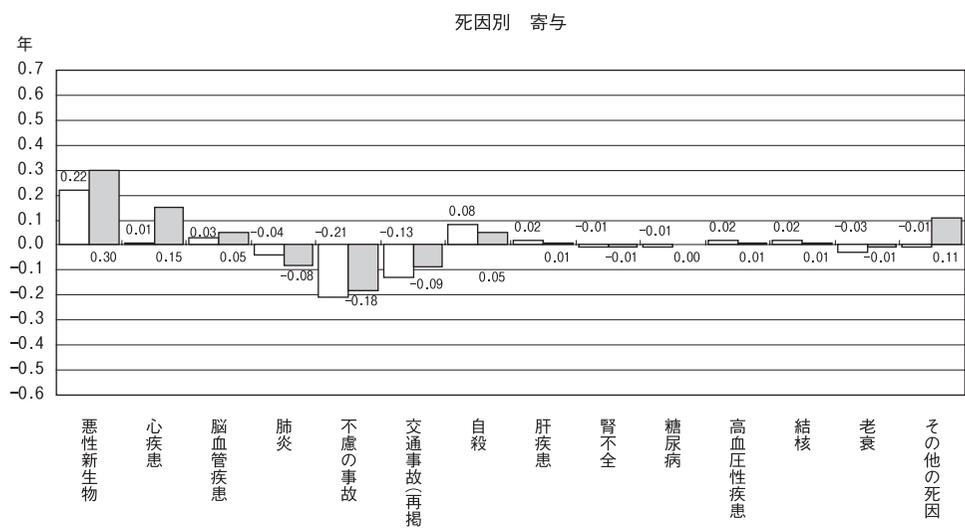
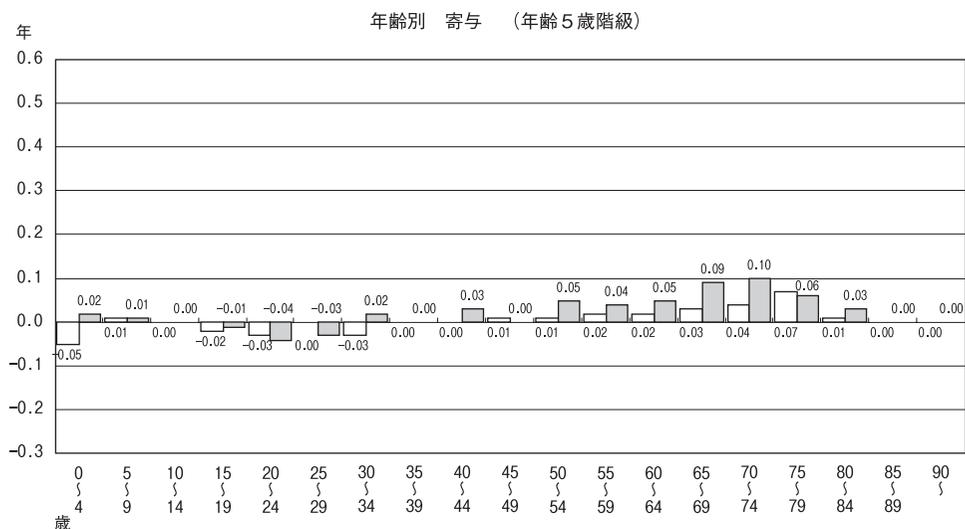
島根県（女）

	平均寿命（年）		
	島根県（女）	全国（女）	地域差
平成12年	85.30	84.62	+0.68
平成17年	86.57	85.75	+0.82



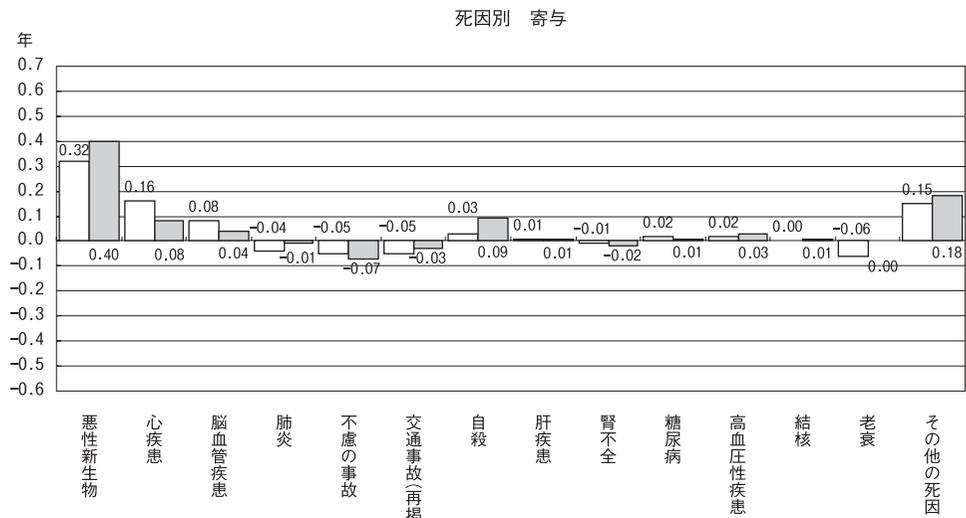
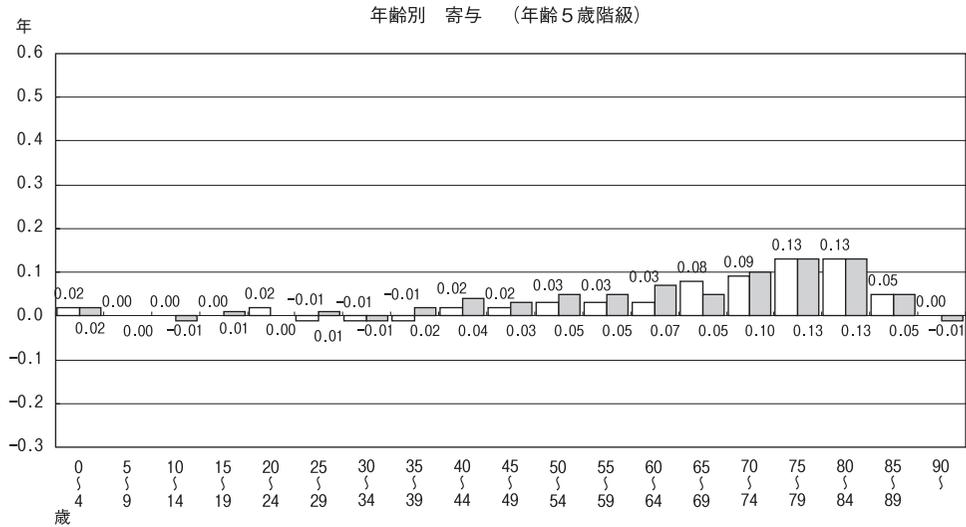
岡山県（男）

	平均寿命（年）		
	岡山県（男）	全国（男）	地域差
平成12年	77.80	77.71	+0.09
平成17年	79.22	78.79	+0.42



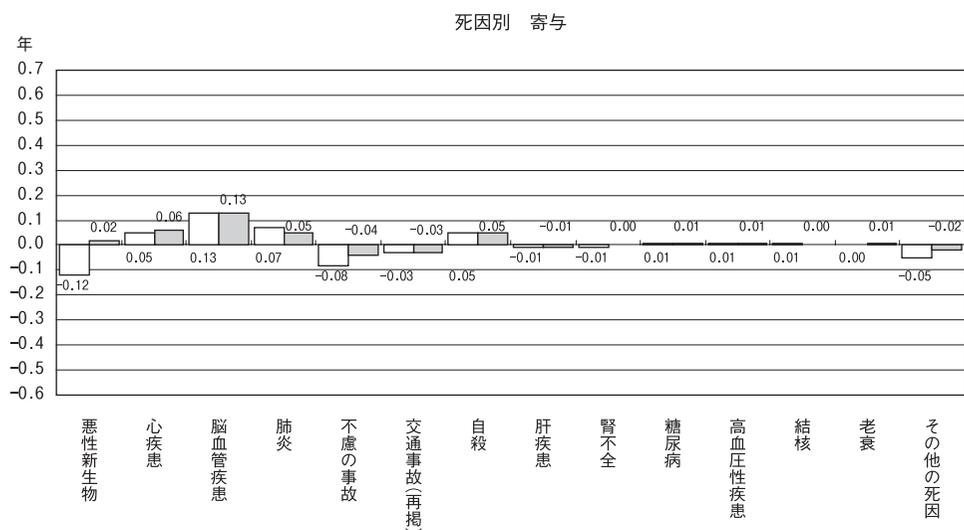
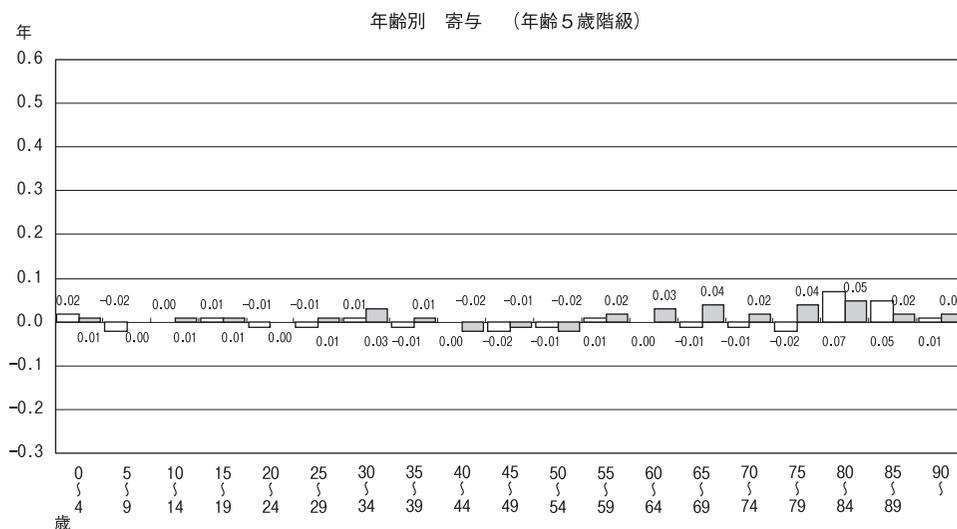
岡山県（女）

	平均寿命（年）		
	岡山県（女）	全国（女）	地域差
平成12年	85.25	84.62	+0.63
平成17年	86.49	85.75	+0.74



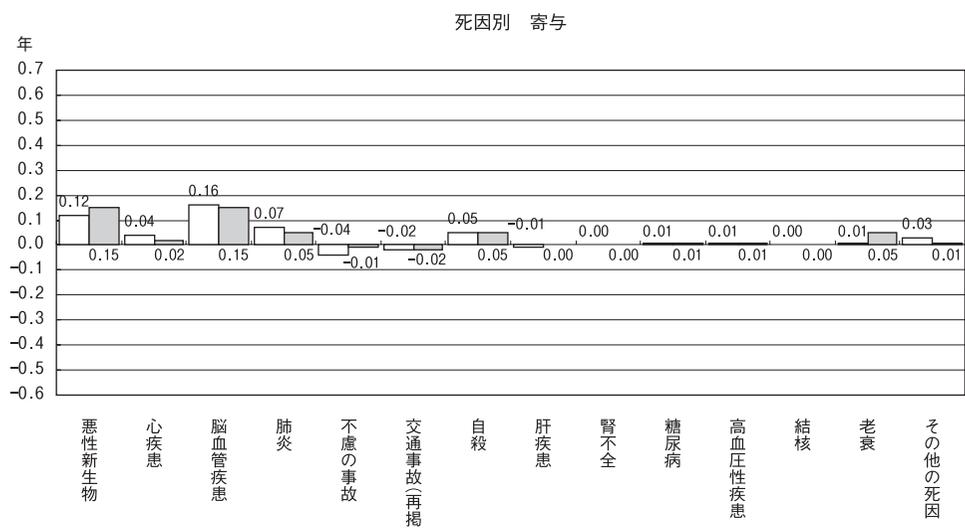
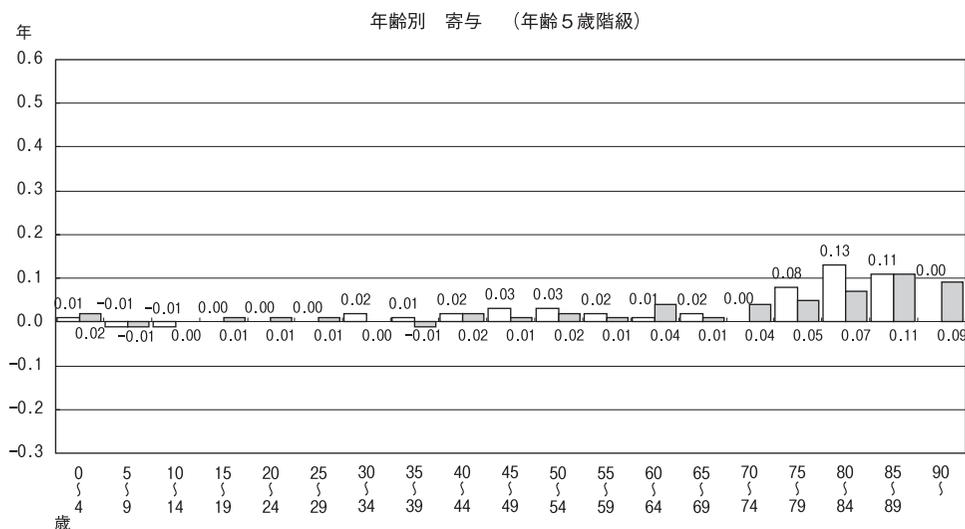
広島県（男）

	平均寿命（年）		
	広島県（男）	全国（男）	地域差
平成12年	77.76	77.71	+0.05
平成17年	79.06	78.79	+0.27



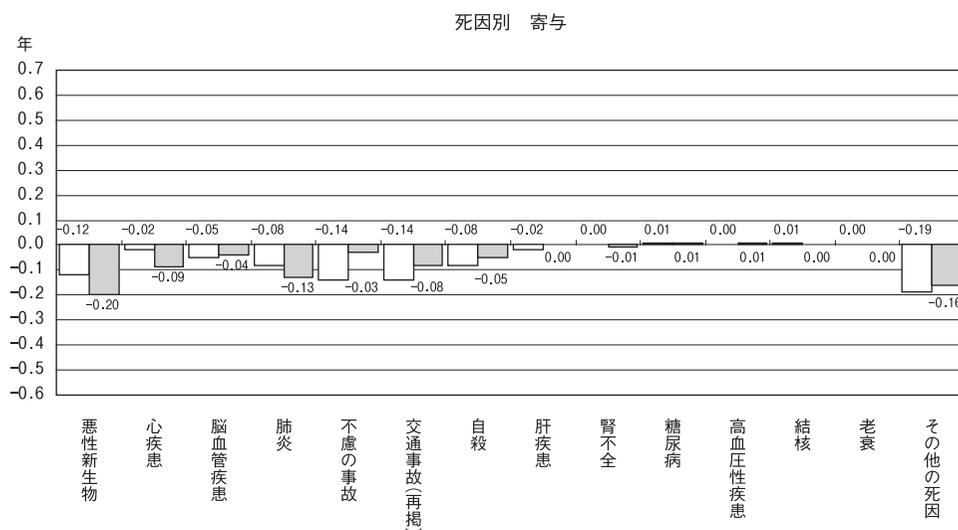
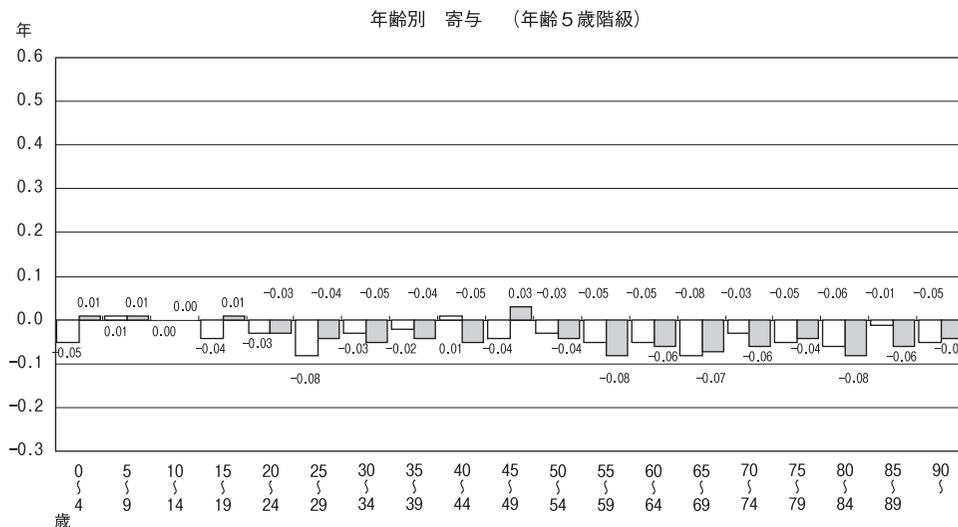
広島県（女）

	平均寿命（年）		
	広島県（女）	全国（女）	地域差
平成12年	85.09	84.62	+0.47
平成17年	86.27	85.75	+0.52



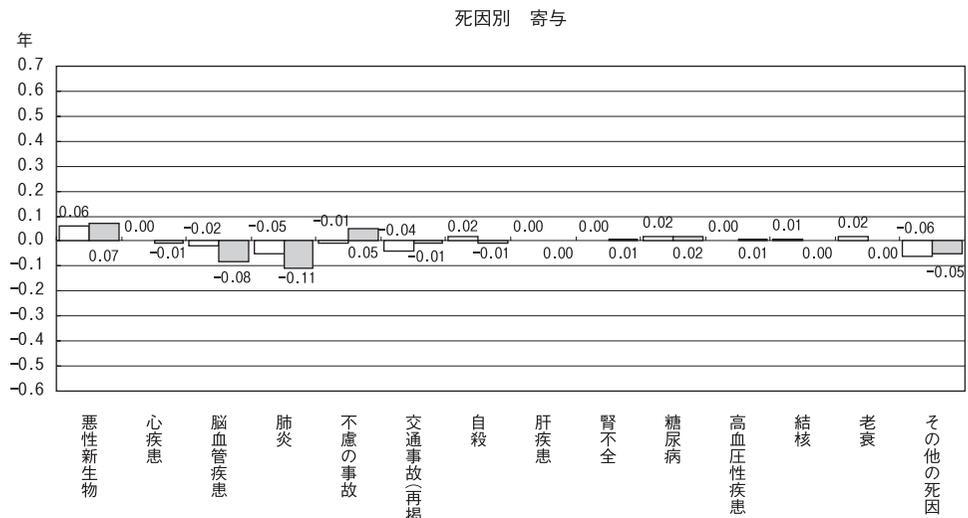
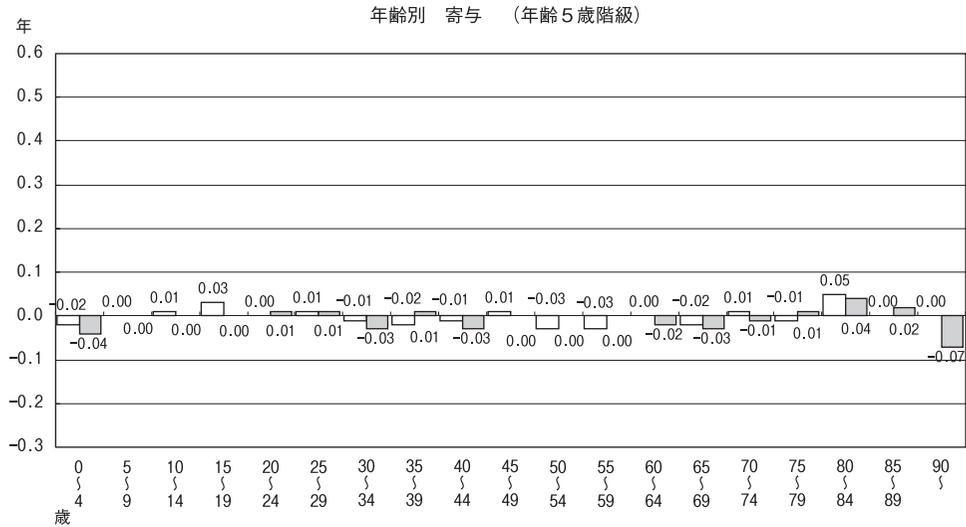
山口県（男）

	平均寿命（年）		
	山口県（男）	全国（男）	地域差
平成12年	77.03	77.71	-0.68
平成17年	78.11	78.79	-0.68



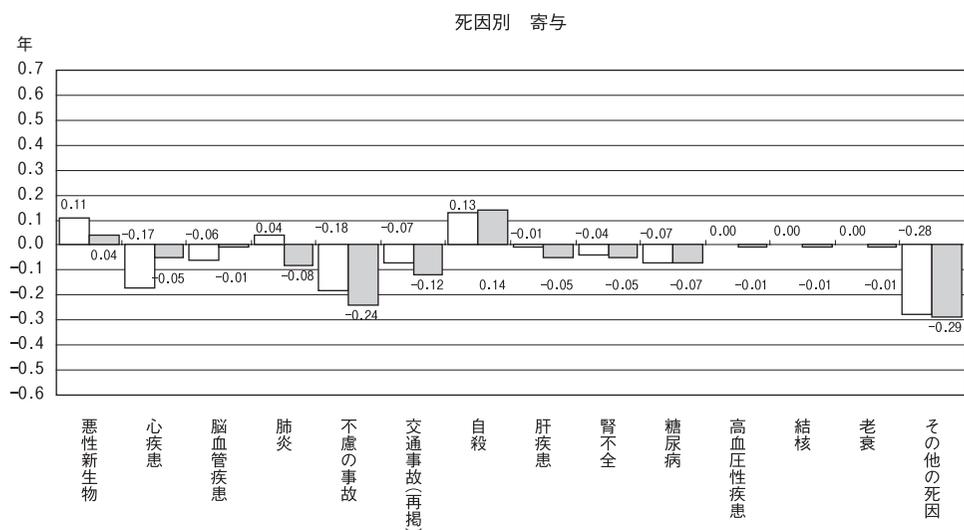
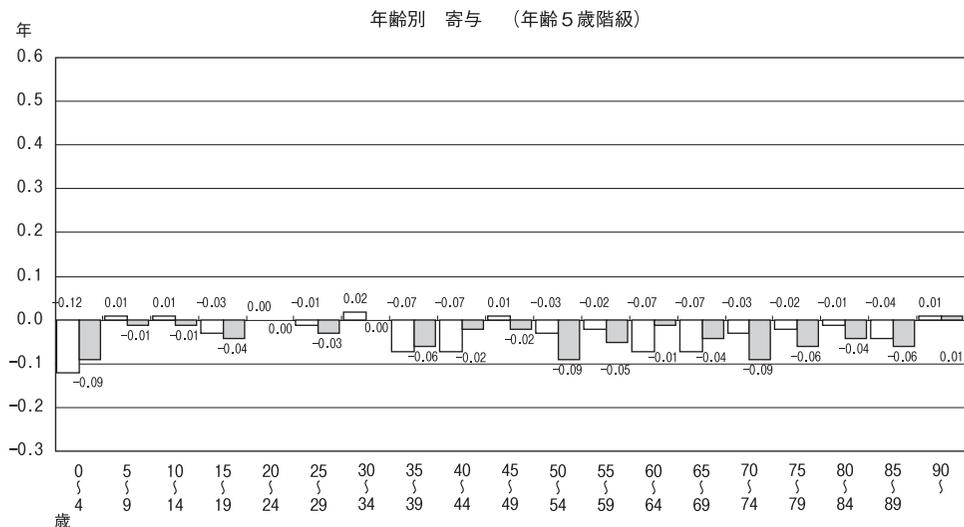
山口県（女）

	平均寿命（年）		
	山口県（女）	全国（女）	地域差
平成12年	84.61	84.62	-0.01
平成17年	85.63	85.75	-0.12



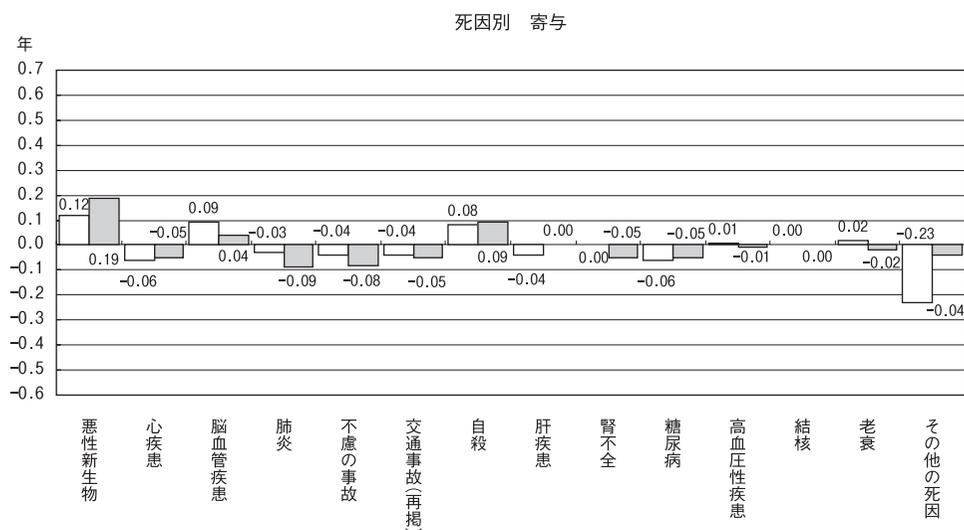
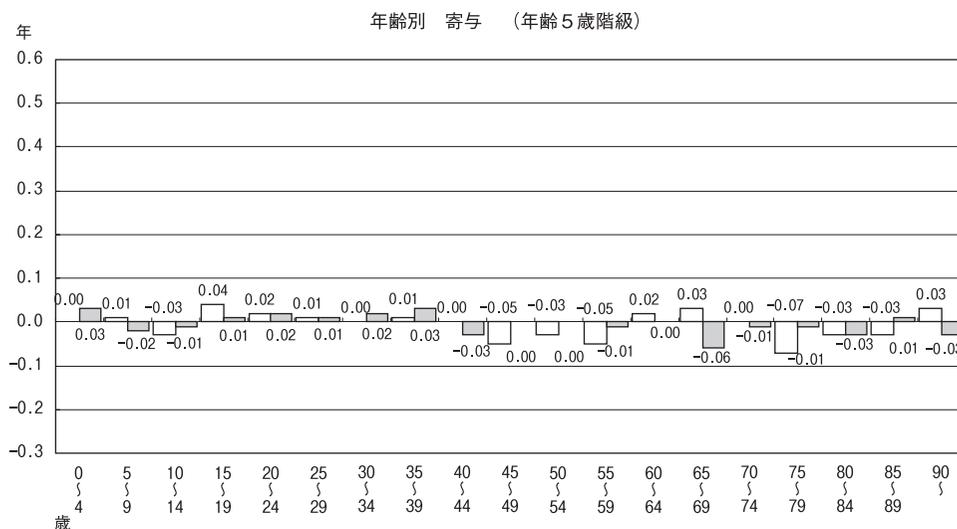
徳島県（男）

	平均寿命（年）		
	徳島県（男）	全国（男）	地域差
平成12年	77.19	77.71	-0.52
平成17年	78.09	78.79	-0.70



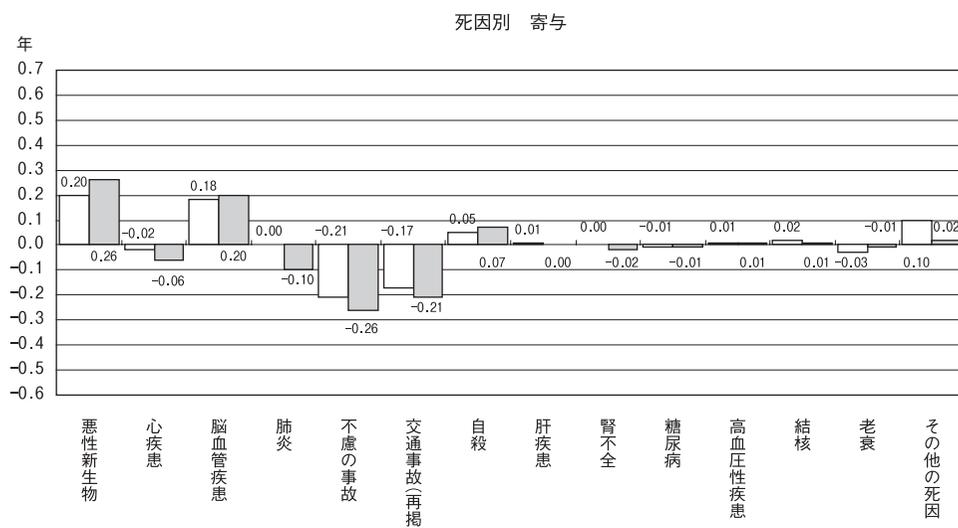
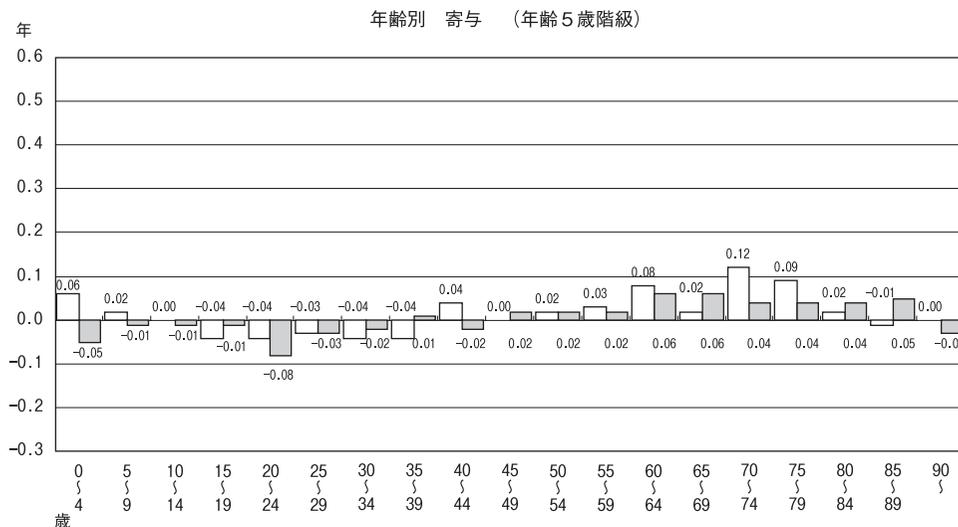
徳島県（女）

	平均寿命（年）		
	徳島県（女）	全国（女）	地域差
平成12年	84.49	84.62	-0.13
平成17年	85.67	85.75	-0.07



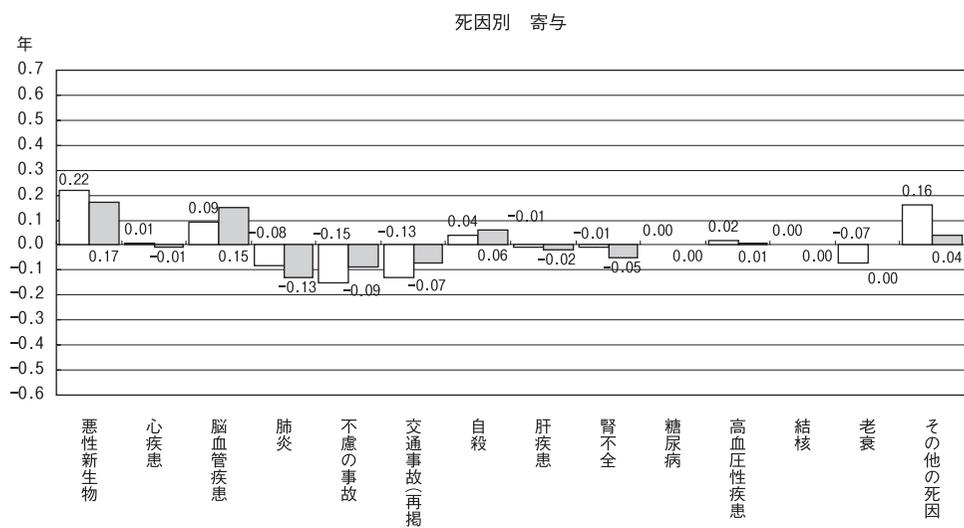
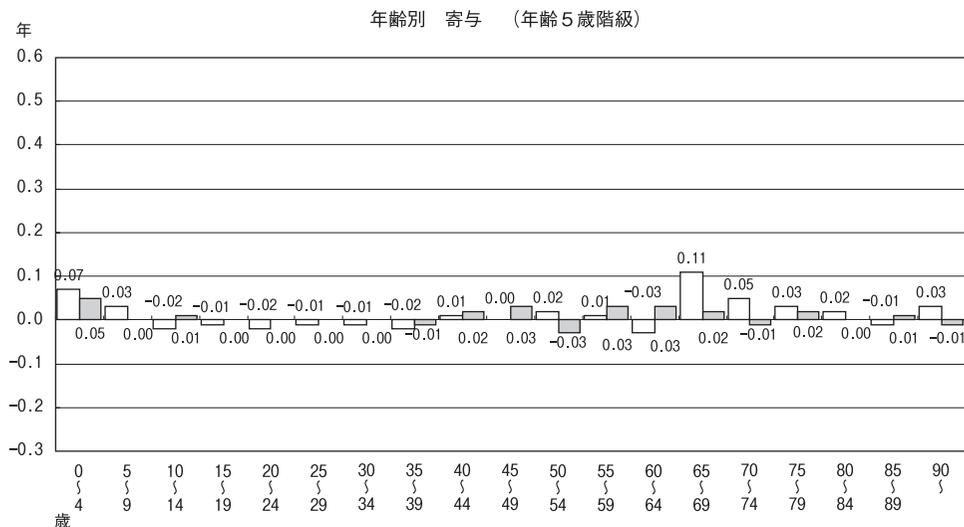
香川県（男）

	平均寿命（年）		
	香川県（男）	全国（男）	地域差
平成12年	77.99	77.71	+0.28
平成17年	78.91	78.79	+0.11



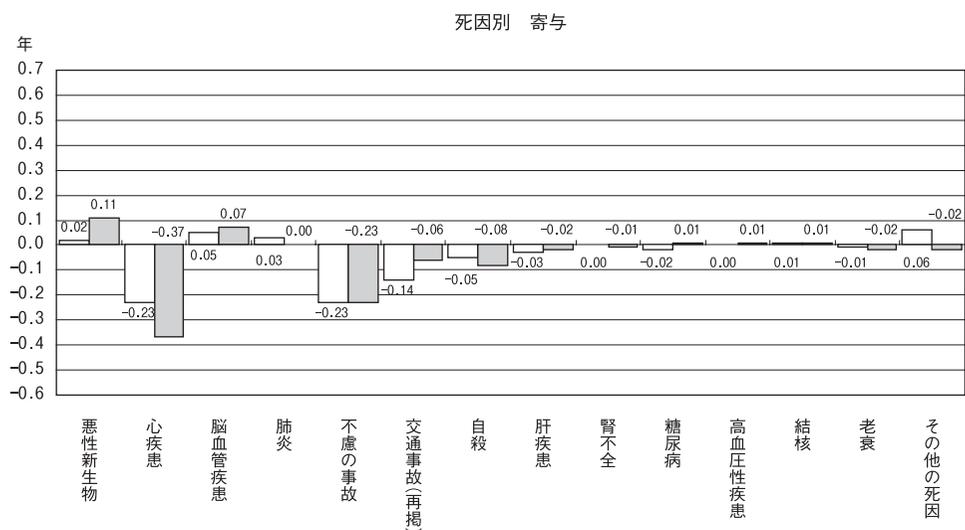
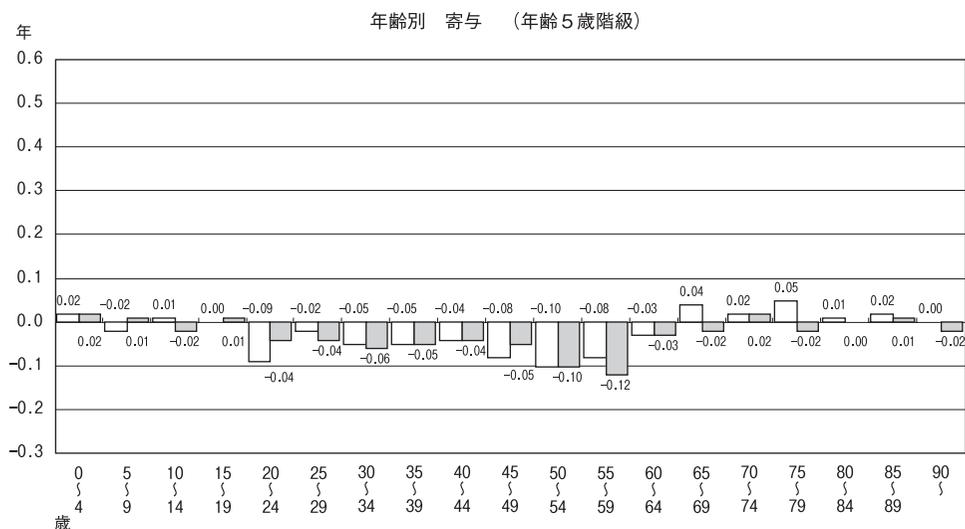
香川県（女）

	平均寿命（年）		
	香川県（女）	全国（女）	地域差
平成12年	84.85	84.62	+0.24
平成17年	85.89	85.75	+0.14



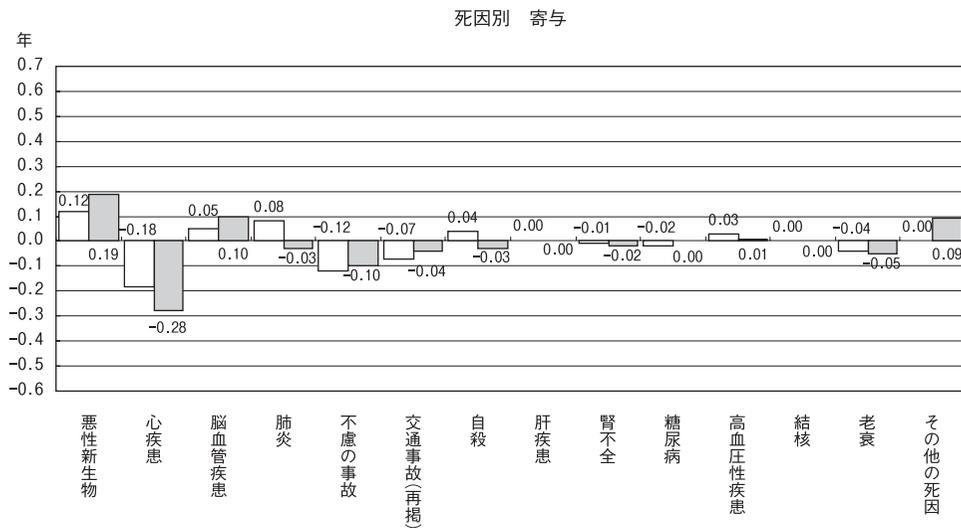
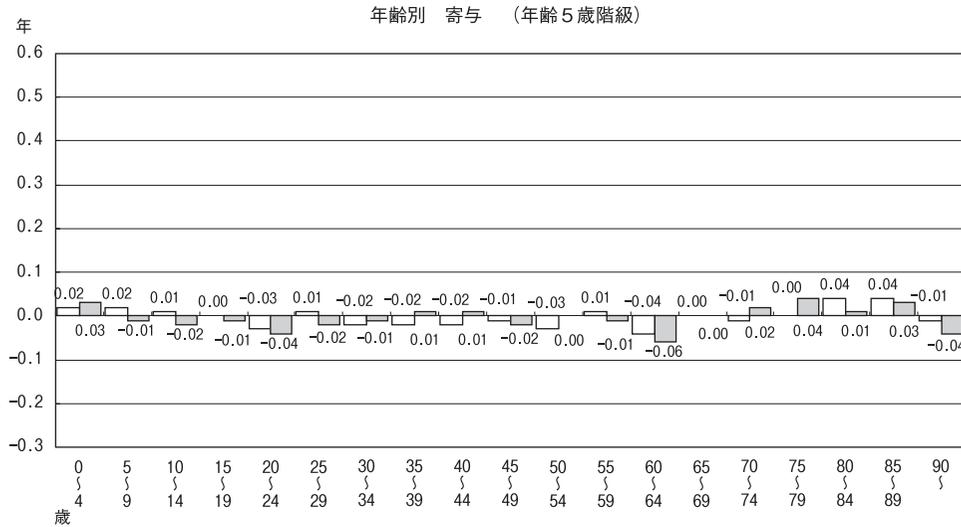
愛媛県（男）

	平均寿命（年）		
	愛媛県（男）	全国（男）	地域差
平成12年	77.30	77.71	-0.41
平成17年	78.25	78.79	-0.54



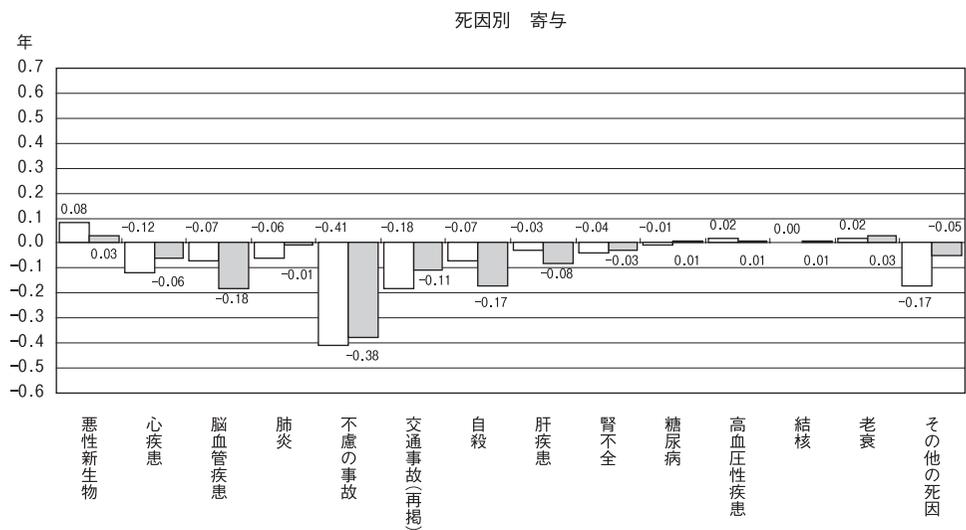
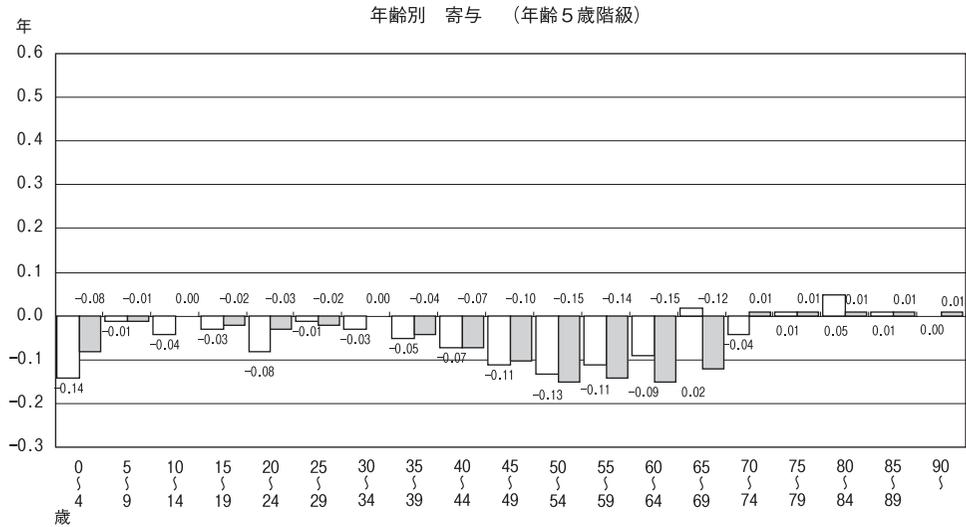
愛媛県（女）

	平均寿命（年）		
	愛媛県（女）	全国（女）	地域差
平成12年	84.57	84.62	-0.05
平成17年	85.64	85.75	-0.11



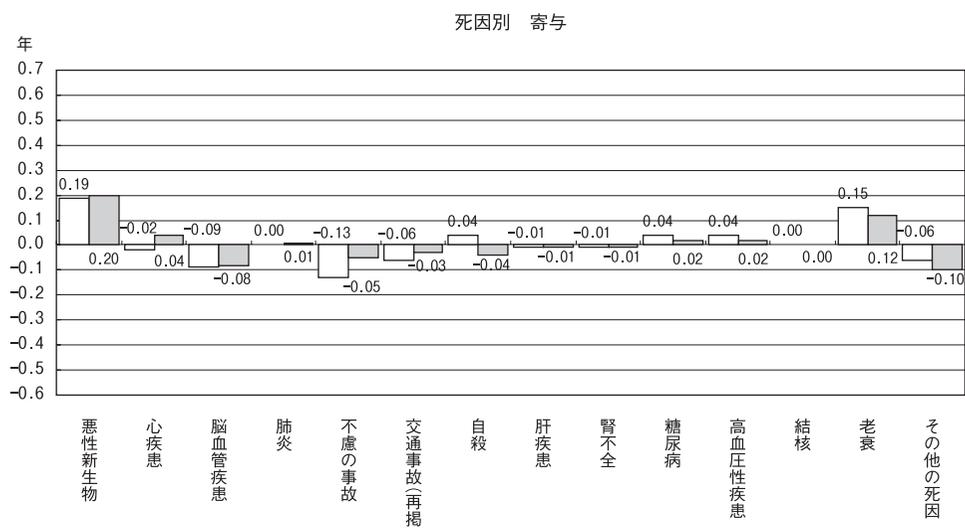
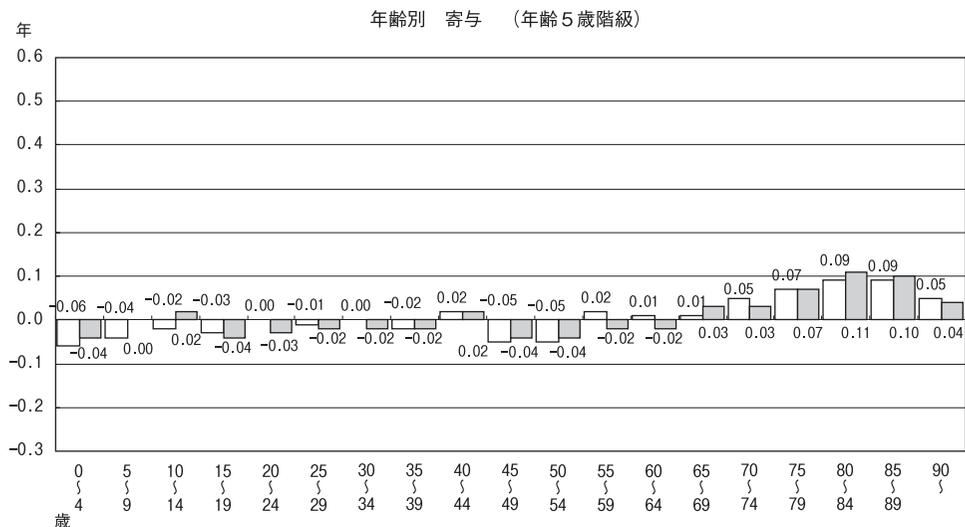
高知県（男）

	平均寿命（年）		
	高知県（男）	全国（男）	地域差
平成12年	76.85	77.71	-0.86
平成17年	77.93	78.79	-0.87



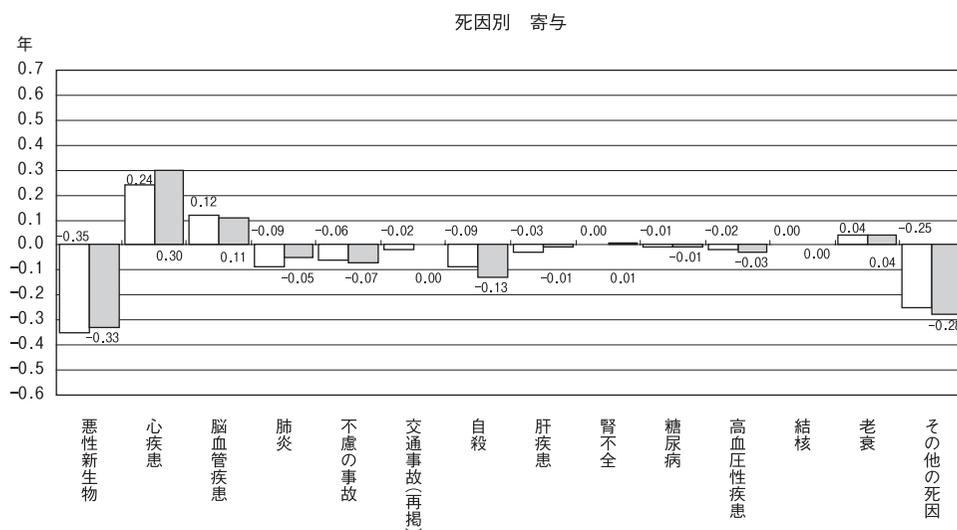
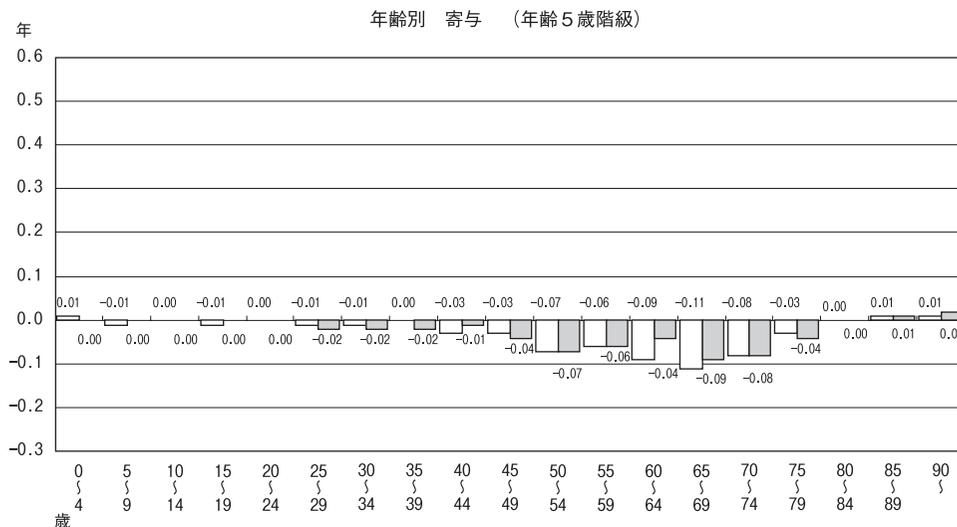
高知県（女）

	平均寿命（年）		
	高知県（女）	全国（女）	地域差
平成12年	84.76	84.62	+0.14
平成17年	85.87	85.75	+0.12



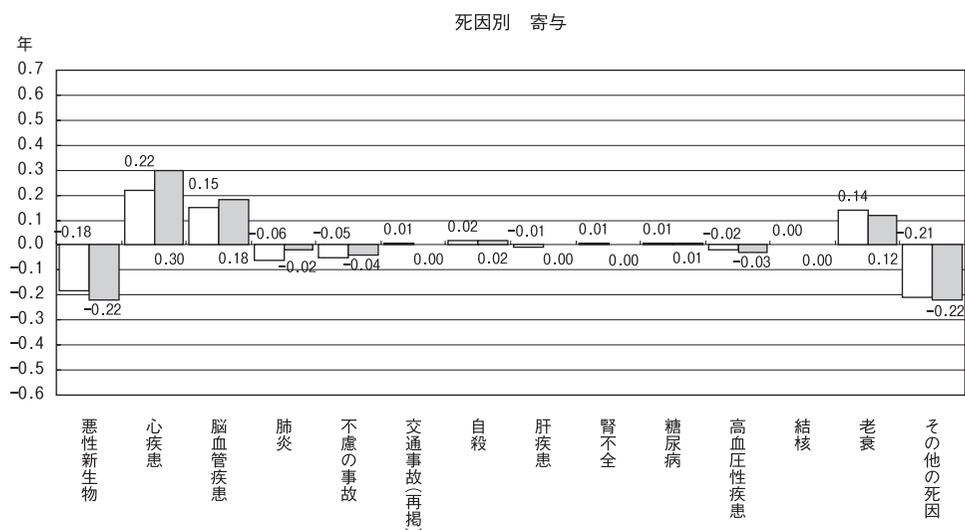
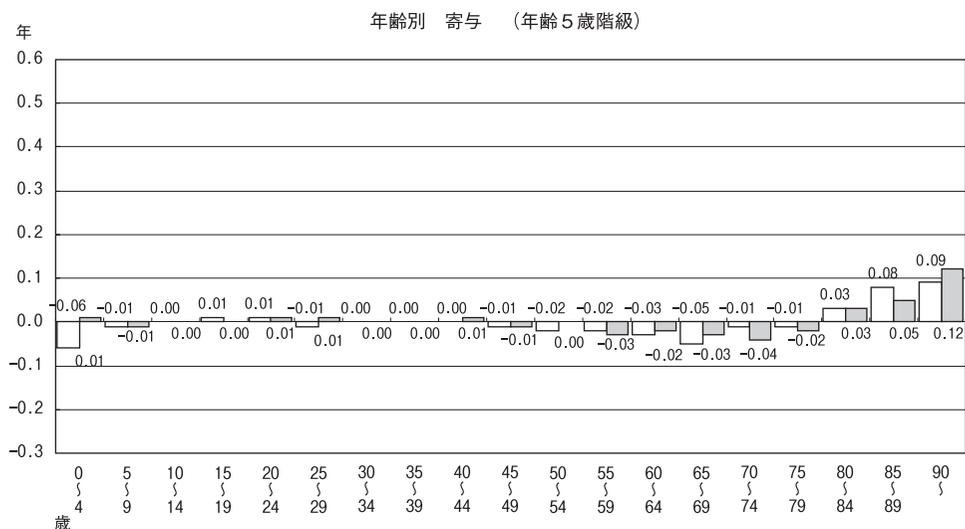
福岡県（男）

	平均寿命（年）		
	福岡県（男）	全国（男）	地域差
平成12年	77.21	77.71	-0.50
平成17年	78.35	78.79	-0.44



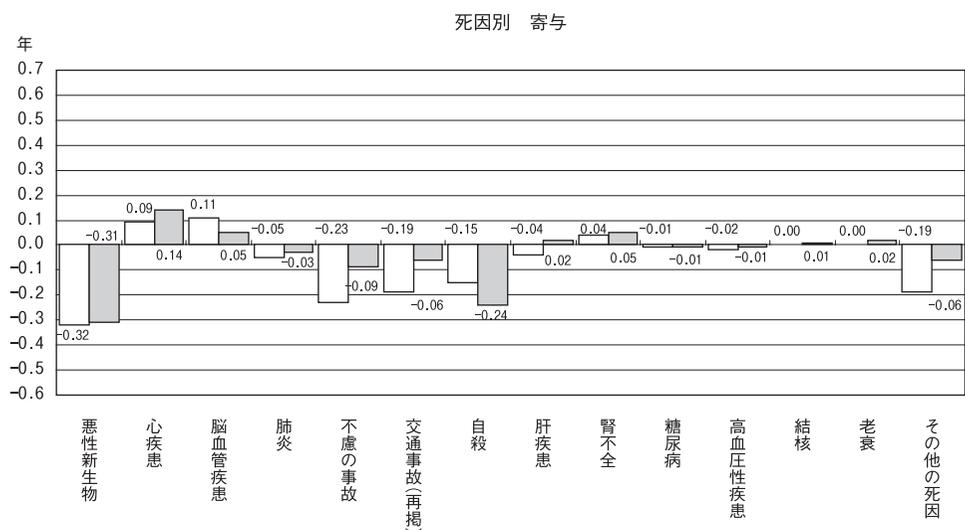
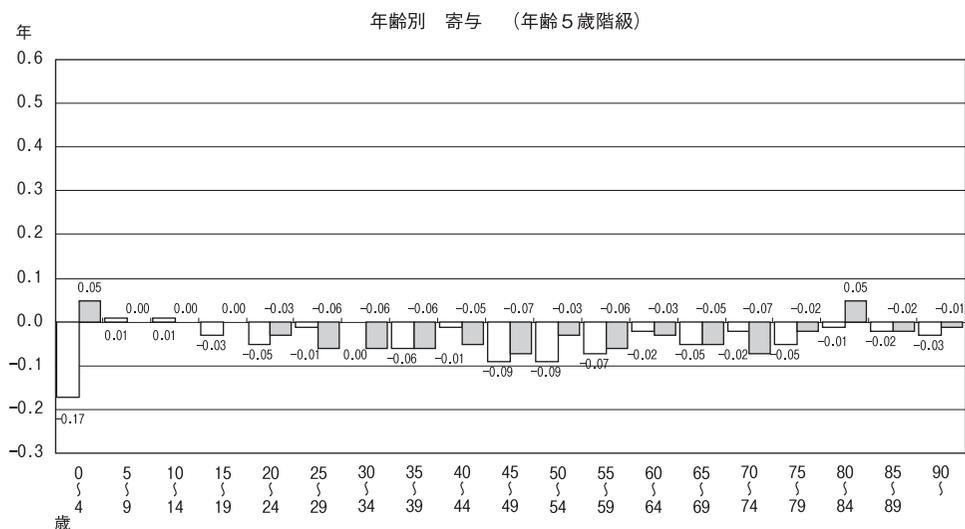
福岡県（女）

	平均寿命（年）		
	福岡県（女）	全国（女）	地域差
平成12年	84.62	84.62	0.00
平成17年	85.84	85.75	+0.09



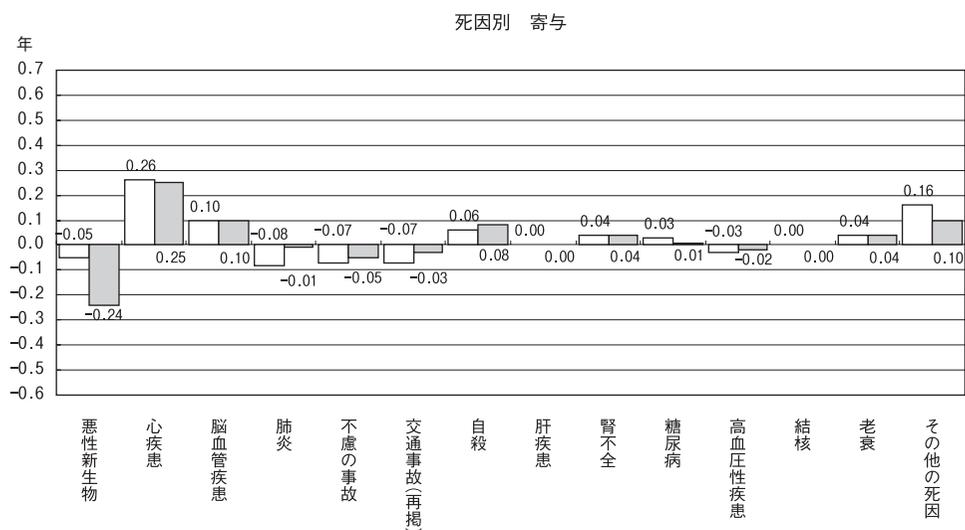
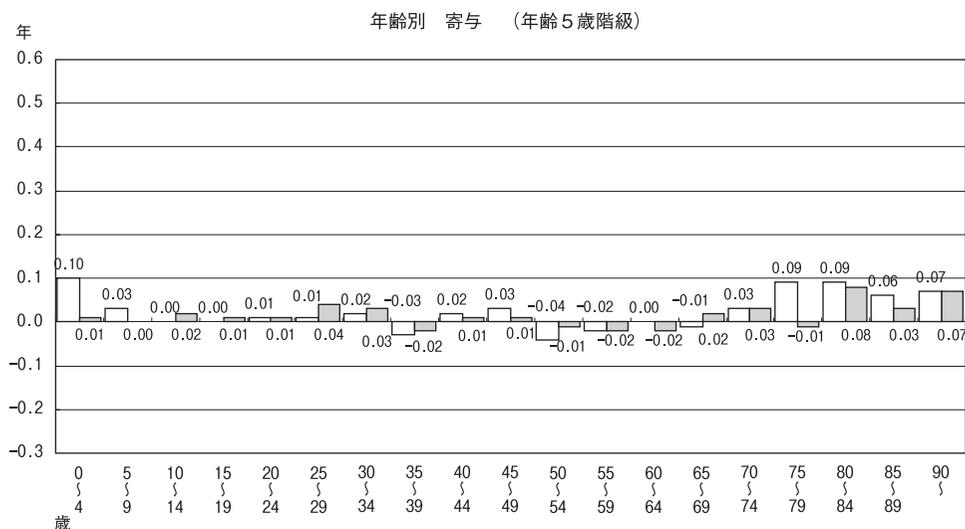
佐賀県（男）

	平均寿命（年）		
	佐賀県（男）	全国（男）	地域差
平成12年	76.95	77.71	-0.76
平成17年	78.31	78.79	-0.48



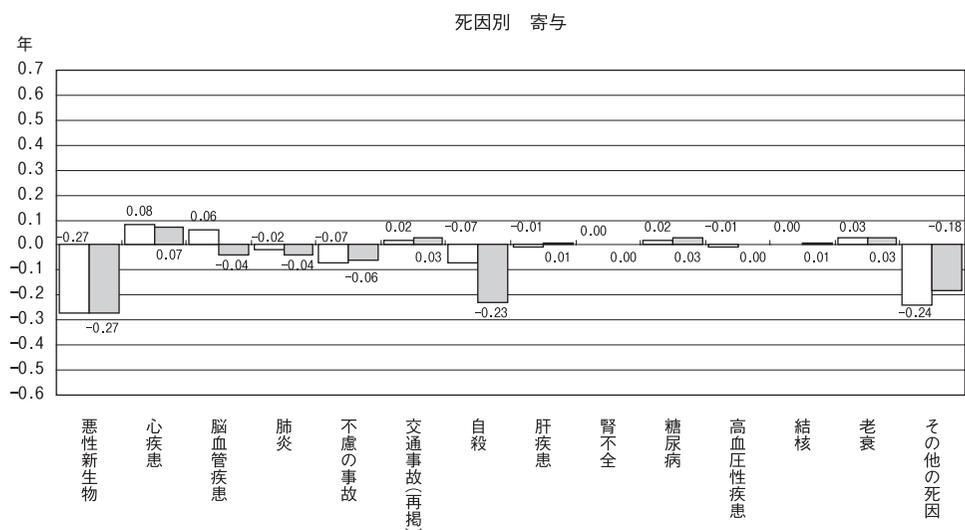
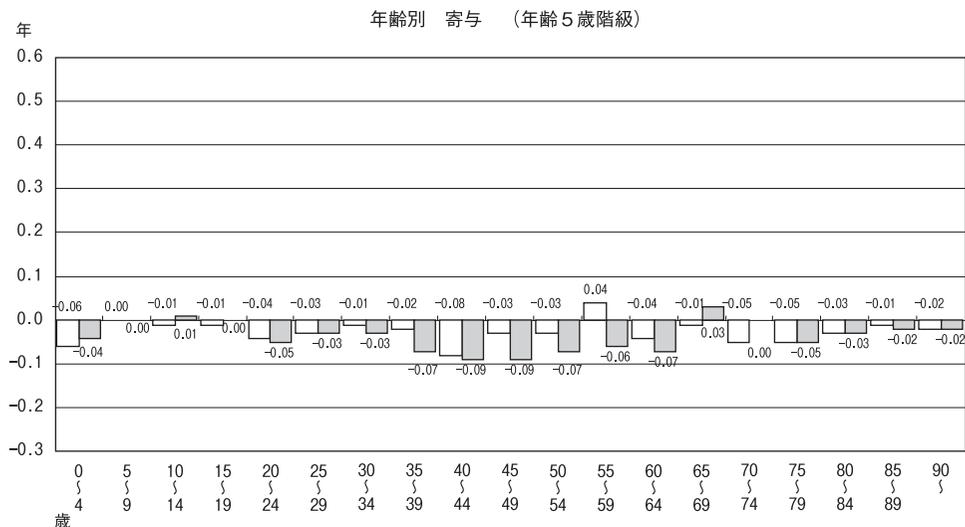
佐賀県（女）

	平均寿命（年）		
	佐賀県（女）	全国（女）	地域差
平成12年	85.07	84.62	+0.45
平成17年	86.04	85.75	+0.29



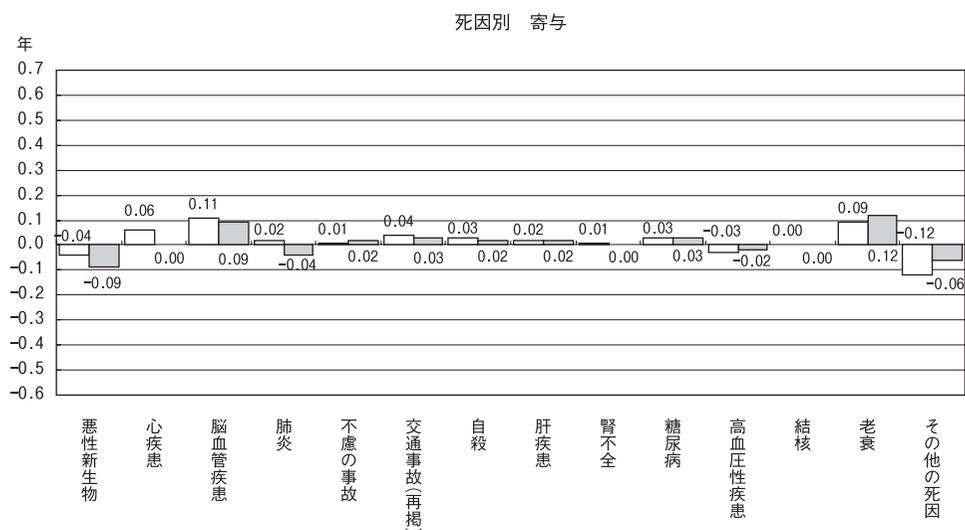
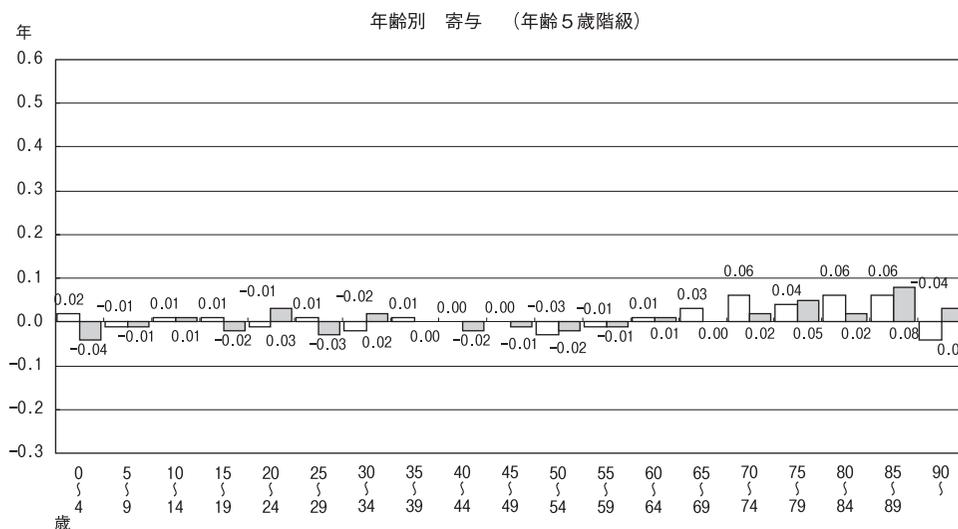
長崎県（男）

	平均寿命（年）		
	長崎県（男）	全国（男）	地域差
平成12年	77.21	77.71	-0.50
平成17年	78.13	78.79	-0.67



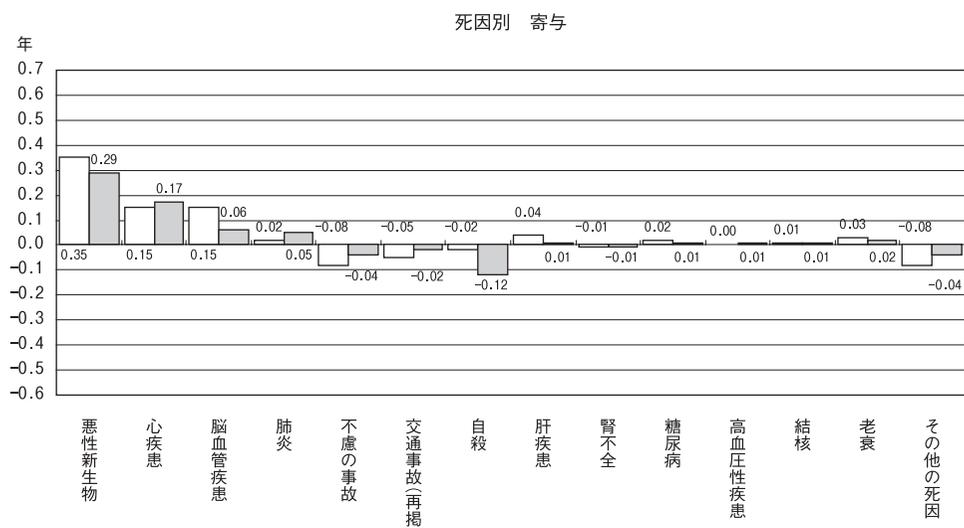
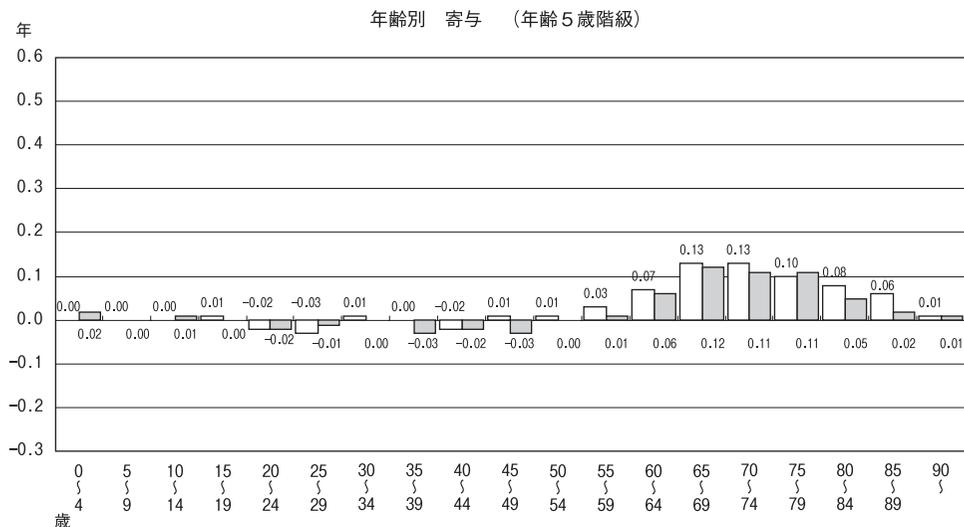
長崎県（女）

	平均寿命（年）		
	長崎県（女）	全国（女）	地域差
平成12年	84.81	84.62	+0.19
平成17年	85.85	85.75	+0.10



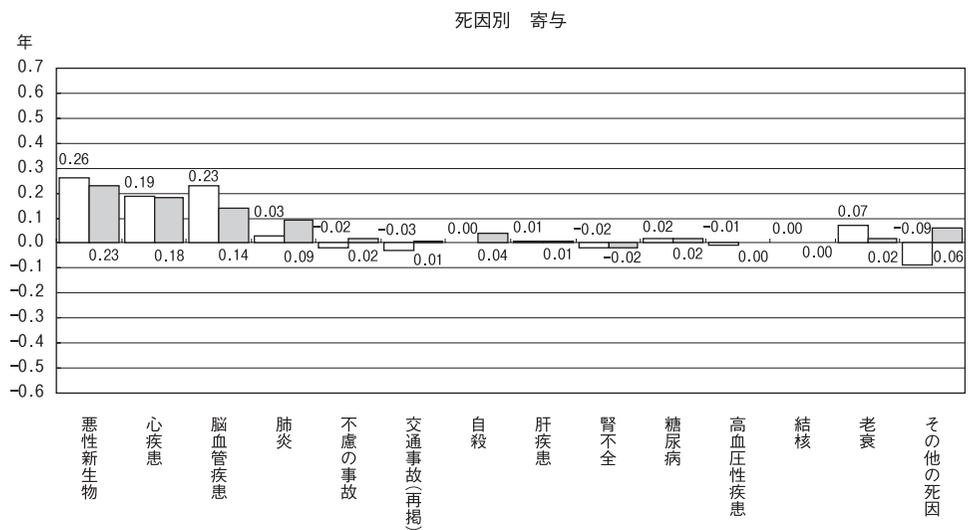
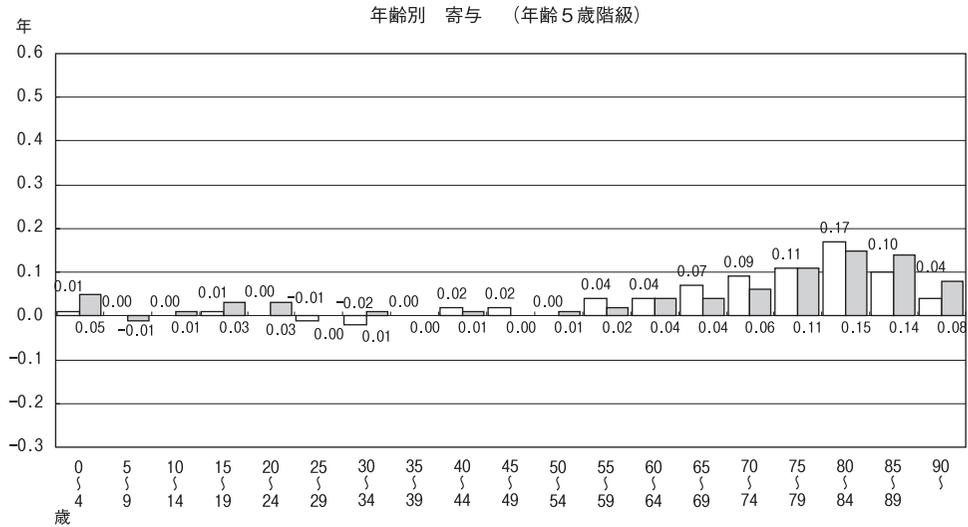
熊本県（男）

	平均寿命（年）		
	熊本県（男）	全国（男）	地域差
平成12年	78.29	77.71	+0.58
平成17年	79.22	78.79	+0.43



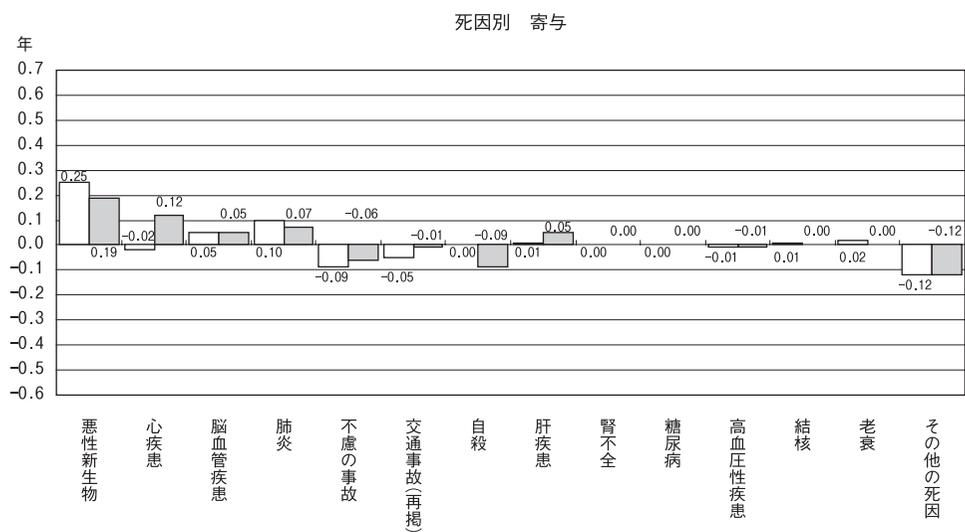
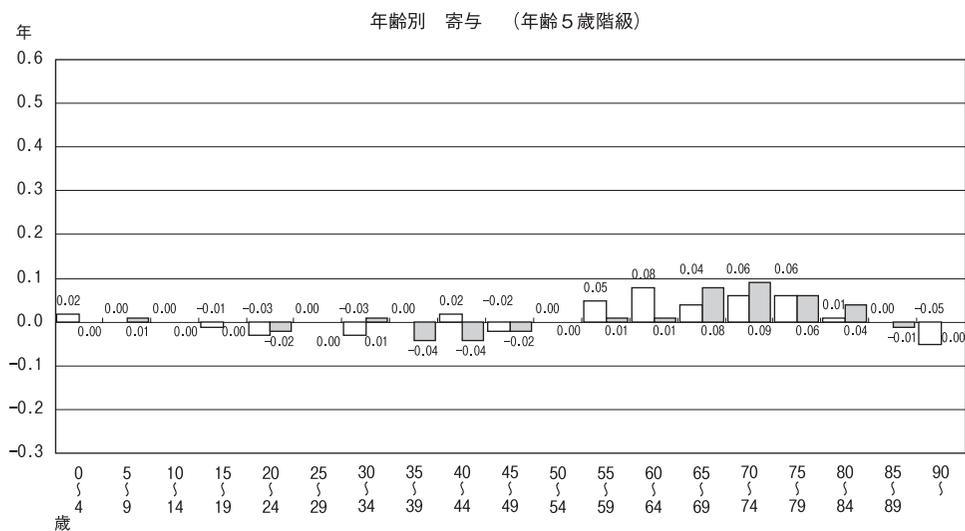
熊本県（女）

	平均寿命（年）		
	熊本県（女）	全国（女）	地域差
平成12年	85.30	84.62	+0.68
平成17年	86.54	85.75	+0.79



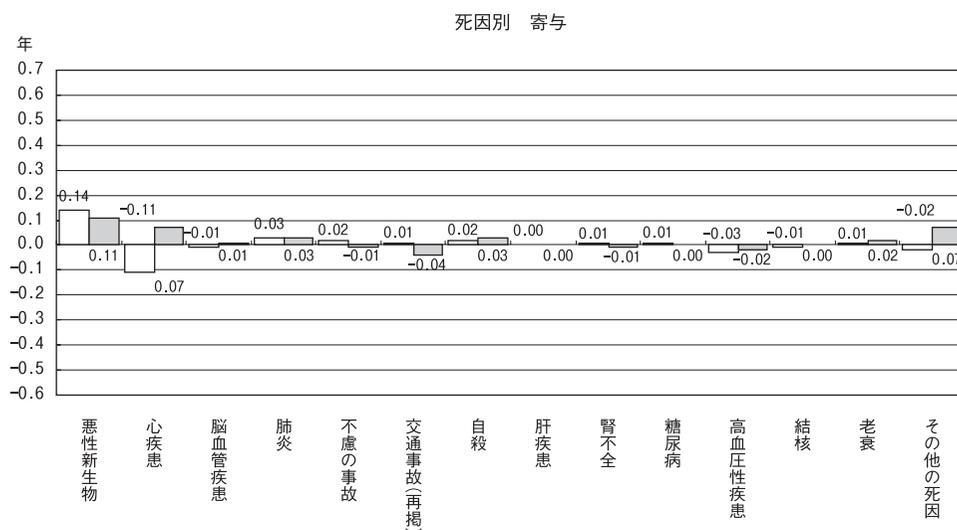
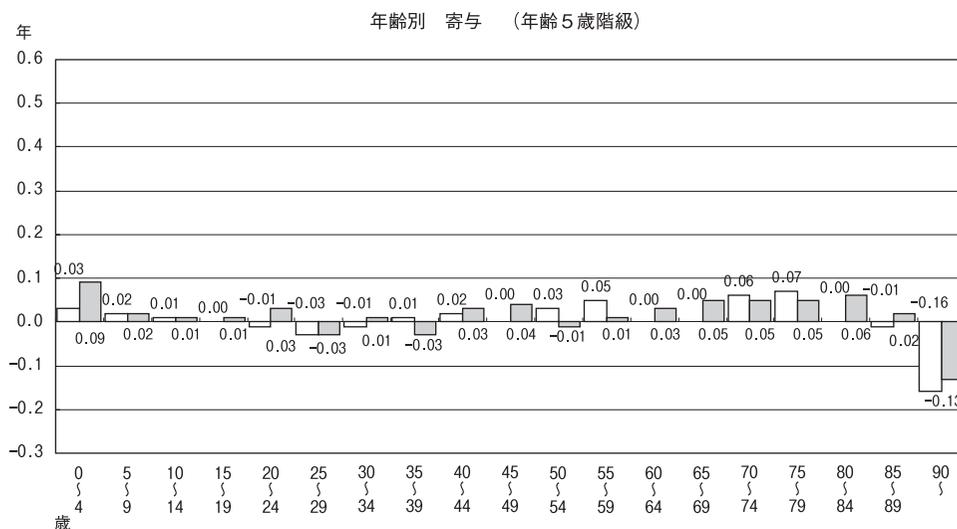
大分県（男）

	平均寿命（年）		
	大分県（男）	全国（男）	地域差
平成12年	77.91	77.71	+0.20
平成17年	78.99	78.79	+0.19



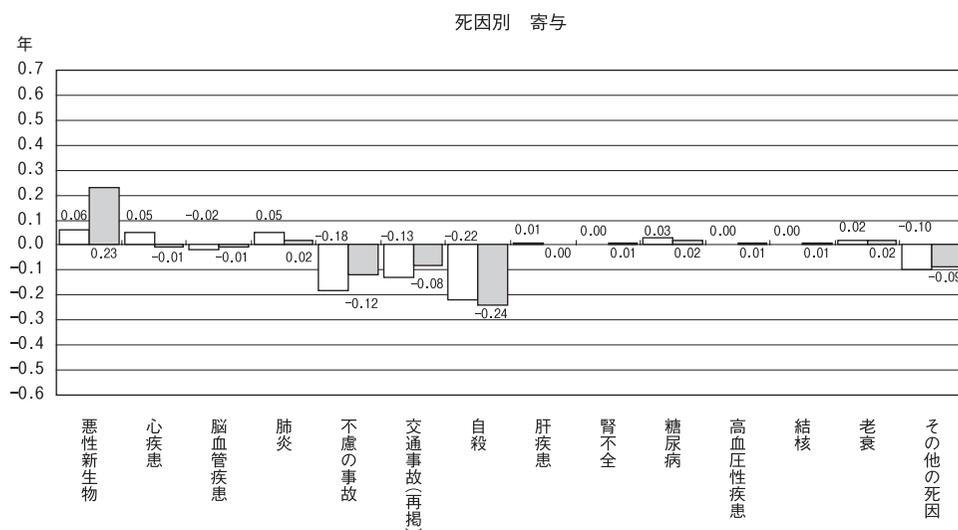
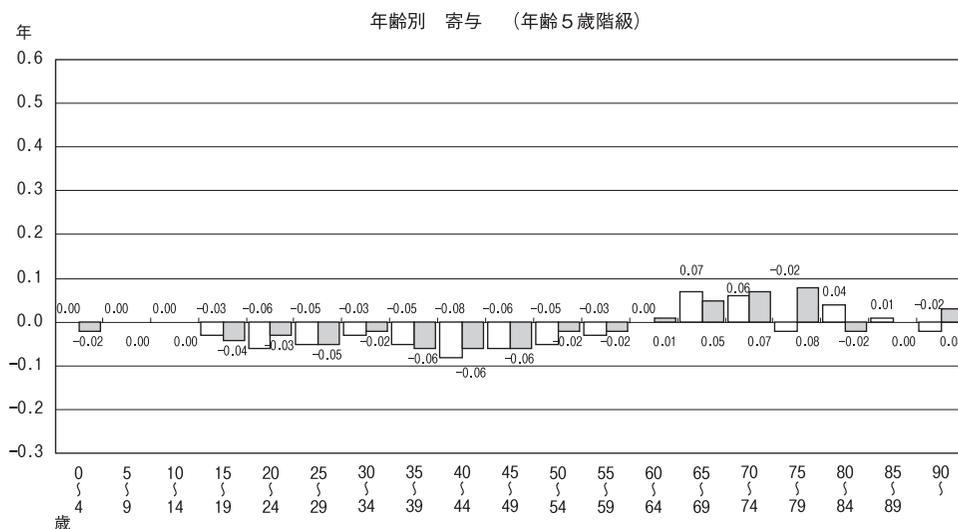
大分県（女）

	平均寿命（年）		
	大分県（女）	全国（女）	地域差
平成12年	84.69	84.62	+0.08
平成17年	86.06	85.75	+0.31



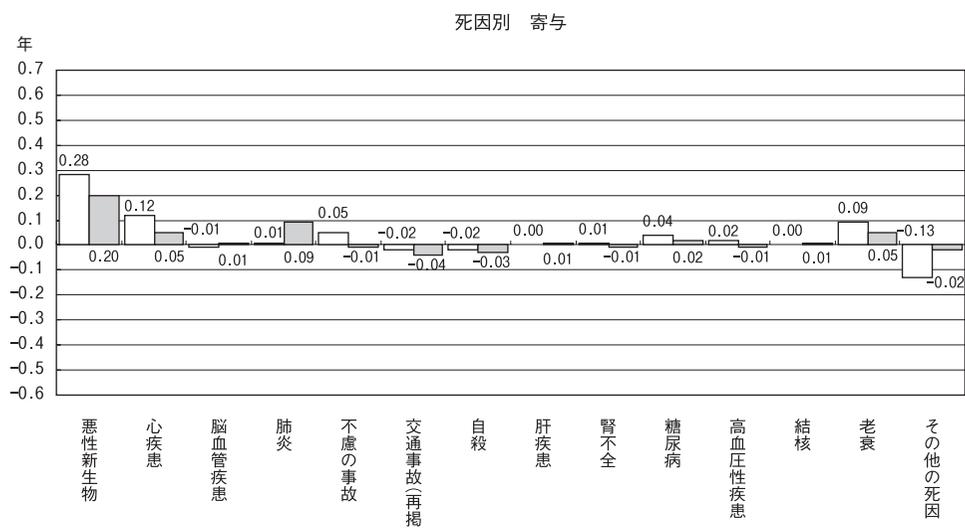
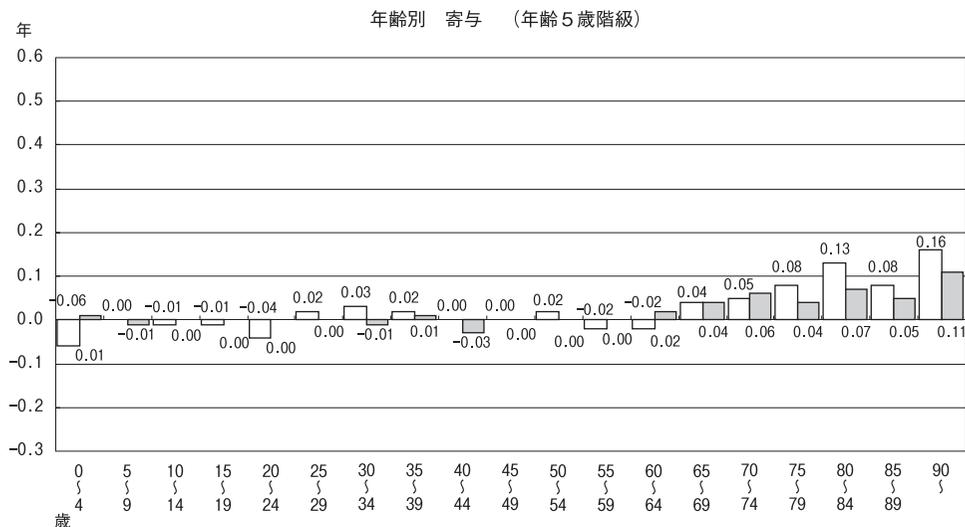
宮崎県（男）

	平均寿命（年）		
	宮崎県（男）	全国（男）	地域差
平成12年	77.42	77.71	-0.29
平成17年	78.62	78.79	-0.17



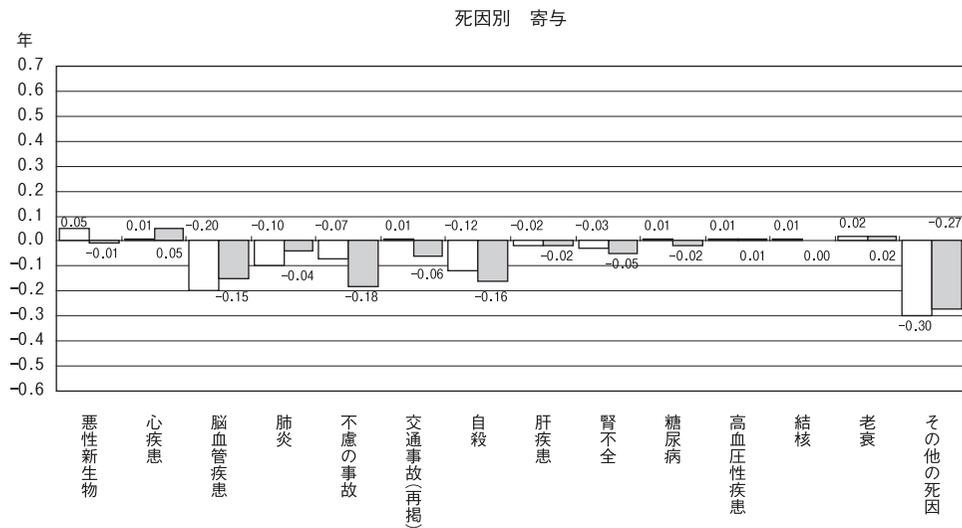
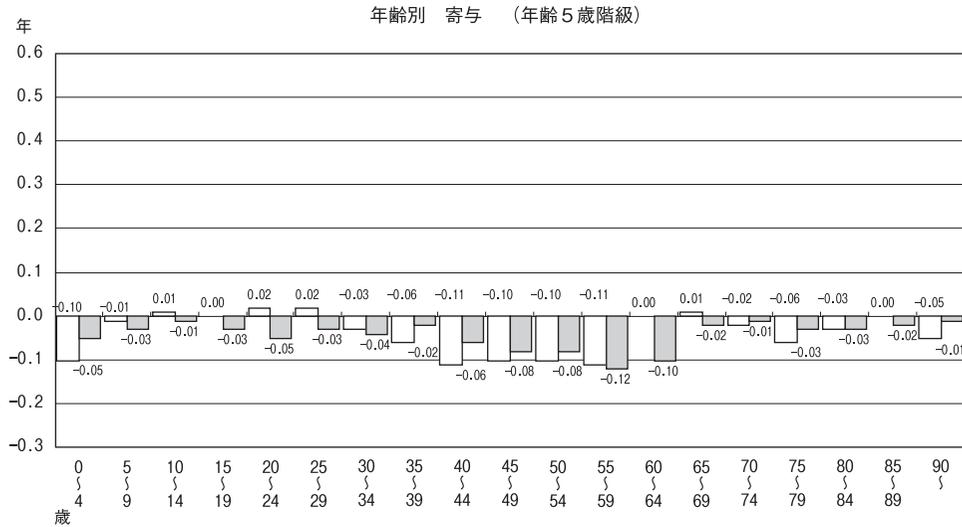
宮崎県（女）

	平均寿命（年）		
	宮崎県（女）	全国（女）	地域差
平成12年	85.09	84.62	+0.47
平成17年	86.11	85.75	+0.36



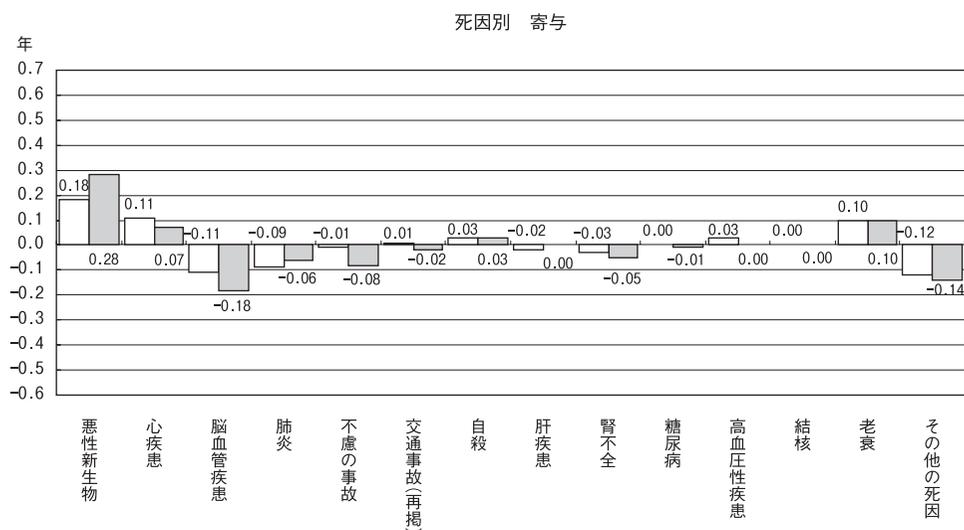
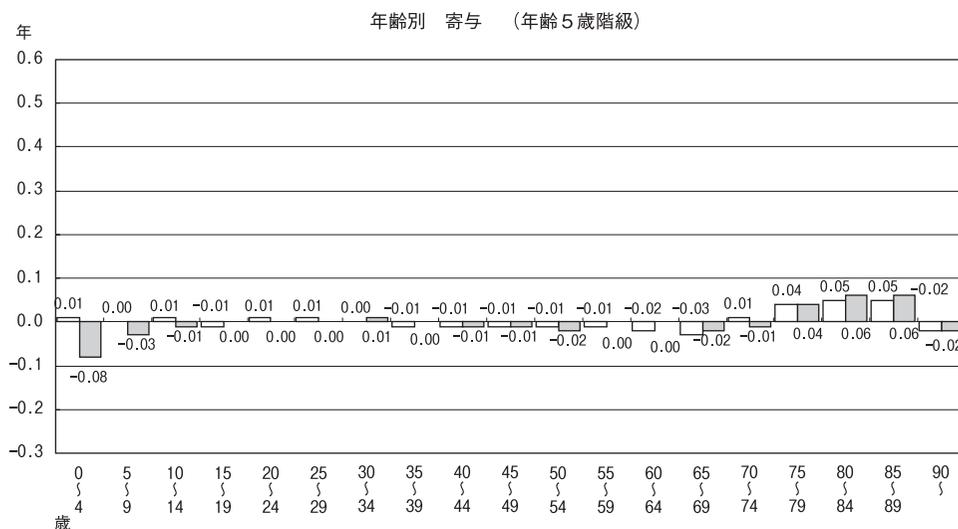
鹿児島県（男）

	平均寿命（年）		
	鹿児島県（男）	全国（男）	地域差
平成12年	76.98	77.71	-0.73
平成17年	77.97	78.79	-0.82



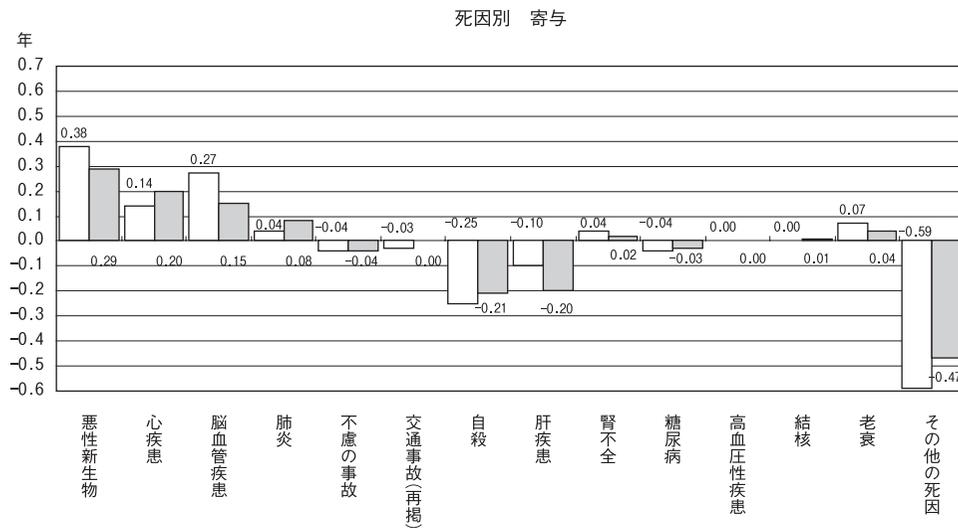
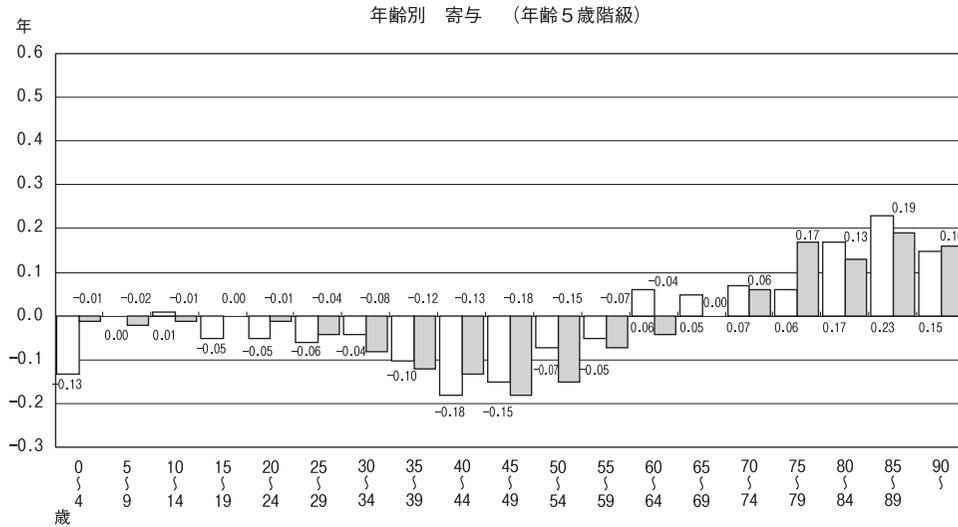
鹿児島県（女）

		平均寿命（年）		
		鹿児島県（女）	全国（女）	地域差
平成12年		84.68	84.62	+0.06
平成17年		85.70	85.75	-0.05



沖縄県（男）

	平均寿命（年）		
	沖縄県（男）	全国（男）	地域差
平成12年	77.64	77.71	-0.07
平成17年	78.64	78.79	-0.15



沖縄県（女）

	平均寿命（年）		
	沖縄県（女）	全国（女）	地域差
平成12年	86.01	84.62	+1.39
平成17年	86.88	85.75	+1.13

